

平成 24 年度

教 育 要 覧



下関市教育委員会

下 関 市 民 憲 章

平成 19 年 2 月 13 日 制定

わたしたちは、美しい自然と古い歴史に恵まれたふるさと下関市を愛します。

わたしたちは、下関市民であることに誇りと責任を持って、互いに心を寄せあい、新しい理想のまちづくりをめざしてこの憲章をかかげます。

- わたしたちは **し** 自然の恵みを大切にします。
- わたしたちは **も** 燃え立つ心を大切にします。
- わたしたちは **の** 伸びゆく力を大切にします。
- わたしたちは **せ** 先人の訓えを大切にします。
- わたしたちは **き** 協働の営みを大切にします。

市の動物「クジラ」

市の花「ハマユウ」

市の木「クスノキ」



市の花木「ツツジ」



市の虫「ホタル」

市の花木「サクラ」

市の魚「フク」

はじめに

本市では、「自然と歴史と人が織りなす交流都市」を基本理念とし、その実現に向けたまちづくりを推進しております。そのまちづくりの基礎となる教育について、本市教育委員会では「生命きらめき 未来を拓く 下関の教育」を教育基本方針とし、様々な教育課題に取り組んでいるところです。

私は、教育長就任以来、「15歳の心の教育と学力保障」をめざした学校づくりを提唱して参りました。特に「心の教育」と「学力保障」です。

子どもたちの内面を耕す「心の教育」は、いつの時代にあっても大きな課題であり、基本的な生活習慣の確立や規範意識の醸成のためにも必要です。

この課題に取り組むため、私の教育信条として「出会い・感動・夢への挑戦」を掲げ、未来を担う人づくりの場である学校教育に全力で推進しています。もちろん、心の通う優しい「いじめのない学校」をめざしています。

「学力保障」については、教職員の努力により、学力の着実な成果を挙げています。さらなる学力向上に向け各学校で、基礎的・基本的な学力の確実な定着を図るため、子どもたち一人ひとりの課題を的確に把握し、計算や漢字の繰り返し学習を行うなど、個別指導の充実を図っております。

今後もこれらの取組みを継続するとともに、互見授業の充実や各学校の学力調査などの分析を基にした授業改善を図るなど、学校と教育委員会がさらに緊密に連携し、子どもたちの「学力保障」に取り組んでいきたいと考えております。

今年度は、学校・地域・家庭を絆で結ぶ「コミュニティ・スクール元年」として、取組みを開始し、現在まで、小学校24校、中学校11校の合計35校をコミュニティ・スクールとして指定することができました。

学校を一つの器として、学校・地域・家庭の力を集め、手を携えながら一体となって子どもたちを育てることのできるコミュニティ・スクールに取り組むことで、学校が抱える課題解決の役割を担うとともに、必ずや地域や家庭の教育力の再生、ひいては、地域コミュニティの再生につながるものだと確信しております。

これが、中尾市長が考えておられる「市民起点」「地域内分権」の考えの基になるものだと思います。

このたび刊行いたします本書は、このような本市教育委員会の取組を紹介するとともに、委員会内各課所館で取り組んできた事業の成果を取りまとめた内容となっております。

皆様方におかれては、本書をご高覧いただき、本市教育行政に対してなお一層のご理解とご協力を賜われますようお願い申し上げます。

下関市教育委員会
教育長 波佐間 清

目 次

～ 本 編 ～

◆ 下関市の教育

1 下関市の概要	1
2 教育委員会	2
(1)教育委員	2
(2)教育委員会議決事項等	3
3 下関市教育基本理念	4
4 平成 23 年度教育施策の実施状況	5
1. 子どもたち一人ひとりの生きる力を育てます	5
2. 学校の教育力を高めます	8
3. 社会全体の教育力を高めます	10
4. 生涯を通じて学ぶ機会を提供します	11

～ 資料編 ～

I 学校教育関連資料

1 下関市学校教育指導上の努力点	15
2 市立学校一覧	16
(1)幼稚園	16
(2)小学校	18
(3)中学校	20
(4)高等学校	20
3 平成 24 年度研修計画	22
4 平成 24 年度研究事業一覧	23
5 下関市教育研究会	23
(1)平成 24 年度部会一覧	23
(2)研究主題	23
6 下関市教育祭	24
(1)概要	24
(2)講演内容	24
(3)研究発表及び実践報告	24
7 下関市教職員研究物展示会	24
8 外国語指導助手派遣推進事業	24
9 特別支援教育	25
(1)特別支援学級設置状況	25
(2)通級指導教室活動実態	27
(3)平成 24 年度就学指導状況	27
(4)特別支援学級生徒の進路状況	27
(5)下関市特別支援教育支援員配置状況	28
(6)平成 24 年度に新設された特別支援学級及び通級指導教室数	28

10 就学援助	28
(1)就学援助費	28
(2)特別支援教育就学奨励費	28
(3)幼稚園就園奨励費	28
11 下関市奨学金制度	29
12 園・学校訪問	29
13 学校保健	30
(1)平成 23 年度健康診断における疾患・異常	30
(2)平成 23 年度負傷・疾患の種類別災害発生状況	31
(3)平成 23 年度児童・生徒の体位比較	32
14 学校給食	32
(1)学校給食実施状況	32
(2)献立の作成から実施まで	32
(3)平成 23 年度準要保護児童生徒給食費就学援助費	33
(4)学校給食共同調理場	33
15 生徒指導	34
16 教育相談	35
(1)相談体制	35
(2)平成 23 年度教育相談受理状況	35
II 生涯学習関連資料	
1 社会教育委員	36
2 図書館	36
(1)中央図書館	36
(2)長府図書館	37
(3)彦島図書館	37
(4)菊川図書館	38
(5)豊田図書館	38
(6)豊浦図書館	38
(7)豊北図書室	38
3 公民館活動	39
(1)公民館運営審議会	39
(2)公民館設置状況	39
(3)公民館利用状況	40
4 下関市生涯学習プラザ	41
5 生涯学習センター	42
(1)豊田生涯学習センター	42
(2)豊北生涯学習センター	42

6	菊川ふれあい会館	43
7	その他の社会教育施設	44
	(1)豊浦ふれあいセンター	44
	(2)宇賀ふれあいセンター	44
	(3)小野ふれあいセンター	44
8	成人教育	45
	(1)生涯学習まちづくり出前講座	45
	(2)市民文化セミナー	47
	(3)関門海峡・温故知新塾	47
	(4)市民学級	47
	(5)公民館パソコン教室	49
	(6)社会教育関係団体	49
	(7)PTA地域活動	49
9	家庭教育	50
	(1)地域ふれあい活動	50
	(2)家庭教育学級	51
	(3)女性団体の育成	52
10	下関みらい塾事業	52
11	豊田ホテルの里ミュージアム	53
12	青少年教育	54
	(1)青少年健全育成事業	54
	(2)青少年非行防止対策業務	56
	(3)青少年教育施設	57

(1)機構及び事務分掌	82
(2)職員配置	83
(3)教育費予算	84

2	教育年譜	85
---	------	----

III 学術文化関係資料

1	美術館	58
2	博物館	59
3	東行記念館	60
4	考古博物館	61
5	土井ヶ浜遺跡・ 人類学ミュージアム	63
6	烏山民俗資料館	65
7	豊北歴史民俗資料館	67
8	文化財保護	69
	(1)下関市文化財保護審議会	69
	(2)施設	69
	(3)市内の文化財	70
9	埋蔵文化財調査	80
	(1)埋蔵文化財調査実績	80
	(2)周知の埋蔵文化財包蔵地件数	80
	(3)愛護・普及活動	80
	(4)埋蔵文化財関係印刷物	81
	(5)主な埋蔵文化財発掘調査 成果概要	81

IV その他資料

1	教育委員会	82
---	-------	----

表紙

「豊田中学校開校式」

下関市立豊田中学校にて、平成24年4月8日に開校式が行われました。めざす学校像である「基礎・基本の確実な定着に取り組む学校」、「豊かな人間性と活力をはぐくむ教育活動に取り組む学校」、「地域、保護者との相互信頼にもとづいた教育を展開する学校」に取り組みます。

◆ 下関市の教育

1 下関市の概要

(1) 下関市の概況

本州の最西端に位置し、日本海・関門海峡・瀬戸内海と三方を海に開かれた下関市は、早くから大陸文化流入の先進地として開け、各域に多くの遺跡・文化財が残されている。

気候は温暖で、緑に富んだ景観は海の青とともに美しく、風水害の少ない住み良い自然環境をもつ都市である。

特に関門海峡は、対岸の門司と「呼べば応える」といわれるほどに狭く、関門橋の架橋下ではわずか700mたらずであり、また、この海峡は幾度も歴史上の舞台となった。

本市は、明治22年全国で初めて市制が施された31市の中の一つ赤間関市として誕生した。やがて山陽本線の開通、関門連絡船や関釜連絡船の就航等によって、九州はもとより大陸への門戸として再び活況を呈した。昭和20年、戦災によっていったんは市街が焼土と化したのが、まもなく復旧を遂げ関門国道トンネルや中国縦貫自動車道・関門橋の開通、関釜フェリー航路の開設や山陽新幹線の乗入れなどと、交通体系も大規模な整備がなされた。

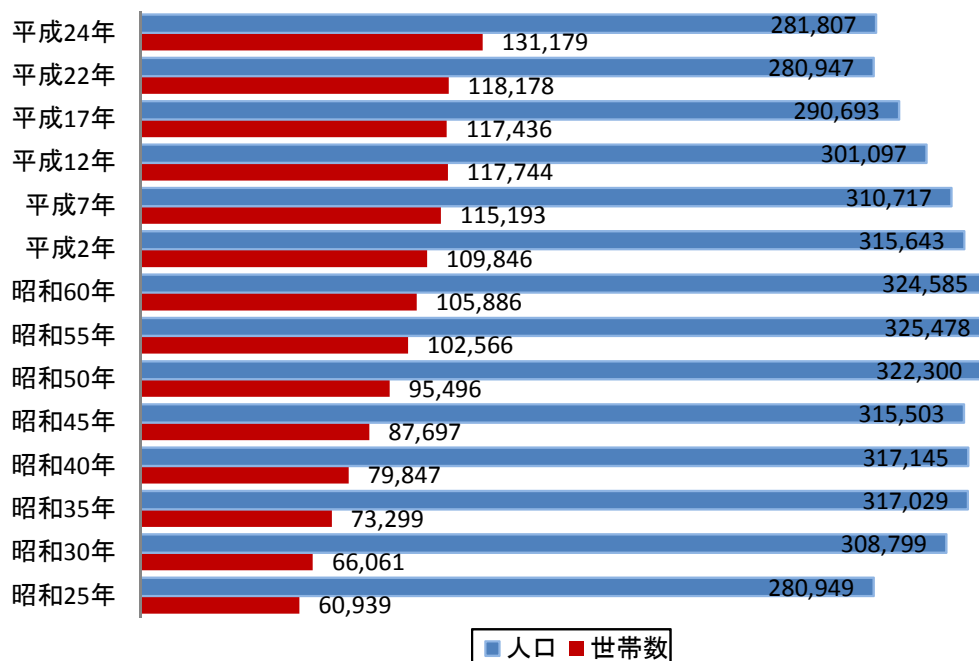
平成17年2月には、豊浦郡4町（菊川町、豊田町、豊浦町、豊北町）との合併により新しい下関市が誕生し、平成17年10月には中核市へ移行した。

現在、下関市は、関門海峡や響灘をはじめとする豊かな自然や歴史、地場産業に蓄積された高度な技術などを活用し、中核市にふさわしい「自然と歴史と人が織りなす交流都市」を目指して躍進している。

【面積】	716.17 k m ²	(平成23年10月1日現在)
【人口】	281,807人	(平成24年5月1日現在)
【世帯】	131,179世帯	(平成24年5月1日現在)

(2) 人口・世帯数の推移

国勢調査(平成24年のみ5月1日現在推計人口・世帯数)



2 教育委員会

(1) 教育委員



委員 長
久 保 和 宏



委員長職務代理者
林 俊 作



委 員
吉 井 克 也



委 員
野 口 裕 子



委員（教育長）
波 佐 間 清

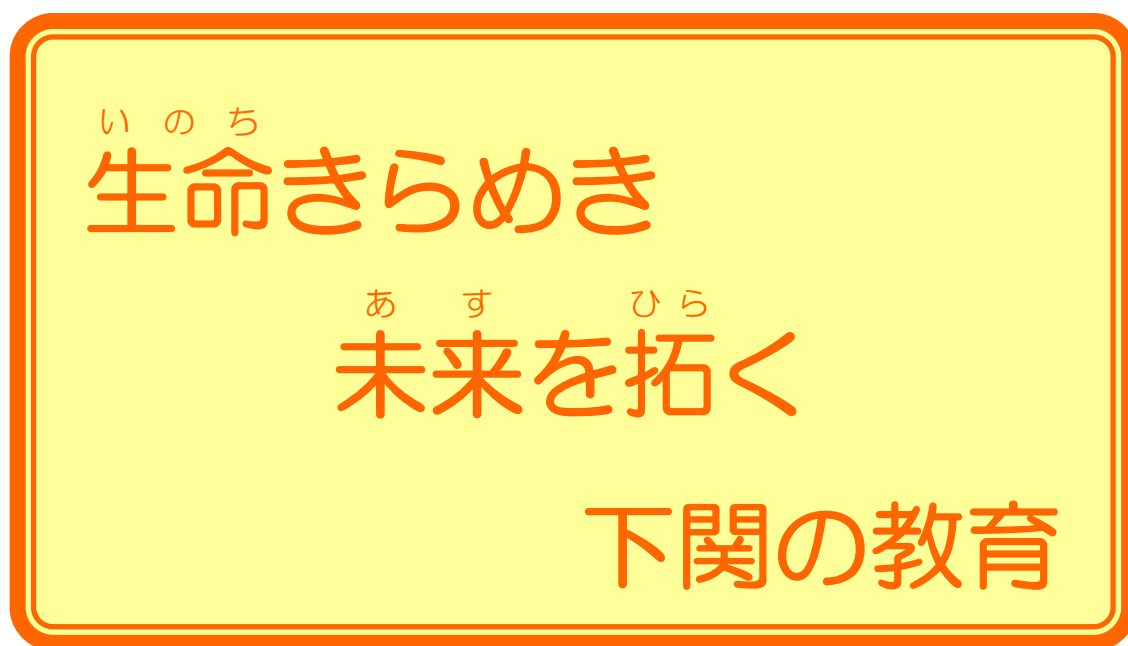
(平成 24 年 5 月 1 日現在)

役 職 名	氏 名	年 齢	職 業	任 期
委 員 長	久 保 和 宏	49	会社役員	自 平成 23 年 4 月 20 日 至 平成 27 年 4 月 19 日 (委員長任期) 自 平成 24 年 4 月 20 日 至 平成 25 年 4 月 19 日
委 員 長 職務代理者	林 俊 作	47	会社役員	自 平成 22 年 4 月 20 日 至 平成 26 年 4 月 19 日
委 員	吉 井 克 也	65	無 職	自 平成 21 年 4 月 20 日 至 平成 25 年 4 月 19 日
委 員	野 口 裕 子	55	医療法人 役 員	自 平成 24 年 4 月 20 日 至 平成 28 年 4 月 19 日
委 員 (教育長)	波 佐 間 清	61	公 務 員	自 平成 23 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 4 月 19 日

(2) 教育委員会議決事項等（平成23年度）

開催日	件名
4月1日	教育長の選任について
4月20日	委員長の選挙について
5月20日	平成24年度使用下関市立中学校教科用図書の採択について 平成24年度使用下関商業高等学校教科用図書の採択について 平成23年度下関市就学指導委員会委員の委嘱について 下関市立青年の家の管理等に関する条例施行規則の一部改正について 下関市文化財保護審議会委員の委嘱について 下関市立図書館の設置等に関する条例施行規則の一部を改正する規則 下関市立豊北歴史民俗資料館設置等に関する条例の一部改正について 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム運営協議会委員の委嘱について 豊田ホテルの里ミュージアム運営協議会委員の委嘱について
6月24日	下関市教育委員会公印規則の一部を改正する規則 下関市立小学校及び中学校通学区審議会委員の委嘱について 下関市立考古博物館協議会委員の委嘱について
7月29日	平成24年度使用下関市立中学校教科用図書の採択について 下関市菊川ふれあい会館運営審議会委員の委嘱について 豊田ホテルの里ミュージアム運営協議会委員の委嘱について 豊浦四町公民館運営審議会委員の委嘱について
8月5日	平成23年議案第47号の再議について
8月25日	平成23年度教育予算の補正(9月)について 教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況に関する点検評価報告書について 平成24年度使用下関商業高等学校教科用図書の採択について 下関市立美術館協議会委員の委嘱について 工事請負契約締結について(下関商業高等学校講堂改築建築主体工事)
9月16日	下関市教育振興基本計画について 下関市立豊北歴史民俗資料館の設置等に関する条例施行規則の一部を改正する規則について
10月24日	平成23年度教育功労者表彰について 教育功労者表彰(篤行表彰)について 下関市教育委員会公印規則の一部を改正する規則
11月7日	下関市立学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例
11月25日	平成23年度教育予算の補正(12月)について 下関市立図書館の設置等に関する条例の一部を改正する条例
12月20日	平成24年度下関市立幼稚園・小学校・中学校教職員人事異動方針について
1月26日	下関市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則 下関市立公民館の設置等に関する条例の一部を改正する条例 下関市立博物館の設置等に関する条例の一部を改正する条例 下関市立博物館の設置等に関する条例施行規則の一部を改正する規則 下関市立考古博物館の設置等に関する条例の一部を改正する条例 下関市立考古博物館の設置等に関する条例施行規則の一部を改正する規則 下関市立美術館の設置等に関する条例の一部を改正する条例 下関市立美術館の設置等に関する条例施行規則の一部を改正する規則
2月23日	平成23年度教育予算の補正(3月)について 平成24年度教育予算について 下関市立学校適正規模・適正配置基本計画に係る検討対象校の見直しについて
3月15日	平成24年度小・中学校教職員の人事異動について 平成24年度幼稚園教員の人事異動について 平成24年度校務技士・学校給食調理員の人事異動について
3月23日	下関市教育委員会公印規則の一部を改正する規則 下関市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令 教育功労者表彰(篤行表彰)について 下関市立図書館運営協議会規則の一部を改正する規則

3 下関市教育基本理念



現在、少子高齢化、高度情報化、地球環境問題の深刻化、国際社会におけるグローバル化など、わたしたちを取り巻く社会は激しい変化の中にあります。これらの変化や、厳しい経済危機、未曾有の自然災害の発生などにも柔軟に対応できる人間として子どもたちを育てること、また、どのように社会が変化しようとも、心身ともに健康に、平和で民主的な社会の形成者として育てることは、教育に課せられた使命です。

この使命を全うするため、下関市教育委員会では「^{いのち}生命きらめき ^{あす ひら}未来を拓く 下関の教育」を基本理念として、子どもたちの「生きる力」を育て、学校・家庭・地域の教育力を高めるとともに、誰もが生涯を通じて学ぶことができる機会を提供したいと考えています。

「^{いのち}生命きらめき」という言葉には、きらきらと輝く^{いのち}生命を大切にし、豊かな心と健やかな体を養い、伝統と文化を尊重し、「ふるさと下関」を愛する心をもって、幸せな人生を送ってほしいという願いが込められています。

「^{あす ひら}未来を拓く」という言葉には、人や社会、自然との共生を基盤とし、幅広い知識と教養を身に付け、他者や他国を尊重し、主体的に社会の平和と発展に寄与してほしい、あるいは、夢と希望をもって豊かな未来を切り拓いてほしいという願いが込められています。

「^{いのち}生命きらめき ^{あす ひら}未来を拓く」人材を育成するために、一人ひとりの子どもたちのよさや可能を伸ばす学校教育の推進に重点を置き、特色ある教育活動の創造に取り組むとともに、潤いのある教育環境の整備・充実に努めます。

また、学校・家庭・地域相互の緊密な連携を推進することにより社会全体の教育力向上を図ると同時に、「いつでも、どこでも、だれでも、学び、^{たの}愉しみ、その成果を生かすことのできる生涯学習」の一層の充実に図ります。

4 平成 23 年度教育施策の実施状況

1. 子どもたち一人ひとりの生きる力を育てます

(1) 確かな学力の育成

① 基礎基本の定着と学力の向上

ア) 学習指導の充実 〈学校教育課〉

各学校における授業改善を推進するために、市教育委員会作成資料「互見授業のススメ」、「かかわり合いのある授業のススメ」、「校内研修活性化へのチャレンジ」を各学校に配付し、周知を図った。併せて、指導主事による計画的な学校訪問や学校からの要請に応じた支援訪問等を行い、資料の活用を促すとともに、授業研究等を通して、授業改善に向けた具体的な指導を行った。

イ) 学力調査の実施 〈学校教育課〉

小学 5 年生と中学 2 年生を対象に下関市学力調査（国語、算数・数学）を実施し、下関市の子どもの状況及び課題を把握した。

ウ) 学力向上プランの活用 〈学校教育課〉

確かな学力を育てるため、各学校において、児童生徒の実態に沿った学力向上プランを作成しており、その活用についての指導助言を行った。併せて、下関市学力向上プランを作成し、授業力向上研修会（2 月 14 日実施）において、周知徹底を図った。

エ) 総合的な学習の時間の充実 〈学校教育課〉

各学校における「総合的な学習の時間」の充実を図るために、外部人材の積極的な活用を支援した。

② 時代の進展に対応した教育の推進

ア) 発達段階に応じたキャリア教育の推進 〈学校教育課〉

「生徒指導・進路指導総合推進事業」（文部科学省）を活用して、キャリア教育下関市モデル策定委員会を中心として、下関市キャリア教育研修会の開催や、小中 9 年間を見通した小中一貫したキャリア教育カリキュラムの作成に取り組んだ。その成果をリーフレットにまとめ、市内の学校等に配付した。

イ) へき地・複式教育の充実 〈学校教育課〉

市内のへき地及び複式学級を有する学校（11 校）の学校運営や学習指導等についての改善を図るため、指定校発表会（兼山口県へき地・複式教育研究大会）を内日小学校で開催した。公開授業及び研究協議を行い、各校の実践事例や研究成果を交流することができた。

ウ) 情報教育の推進 〈学校教育課／学校支援課〉

学校における ICT の活用推進を図るため、ICT 推進委員会を開催するとともに、ICT 活用推進研修会を開催して、校務の電子化や情報の発信仕方、デジタル教材等の活用についての講義や演習を行った。

併せて、情報モラル研修会を開催し、新学習指導要領に基づいた情報モラル指導についての研修を行った。

さらに、小中学校における教職員及び児童生徒がコンピュータ、インターネットを活用できる環境整備や維持管理を行った。

エ) 外国語教育の充実 〈学校教育課〉

外国語指導助手（ALT）を下関商業高等学校及び下関市立小・中学校に派遣し、外国語教育の充実に努めるとともに、ALT との交流を通して国際交流及び相互理解の促進を図った。高等学校と中学校への派遣と、小学校外国語活動の補助として、7 人の ALT で延べ 1,300 日程度派遣した。

小学校外国語活動研修会や各小学校の外国語活動に係る校内研修では、具体的な活動の進め方と授業の組み方について指導を行った。

③ 専門的な職業教育の推進

ア) 下関商業高等学校における専門的職業教育の実施〈下関商業高等学校〉

学校教育の充実を図るため、教材等備品の整備充実を図り、外部講師活用、定時制勤労生徒の経済的負担を軽減するための教科書給付を行った。また、安全な教育環境を整備するため、講堂改築工事等を行った。

イ) 情報処理教育の環境整備 〈下関商業高等学校〉

生徒が下関商業高等学校コンピュータシステムを利用できるように、パソコン等電算機器及び校内ネットワーク賃貸借を行った。

(2) 豊かな心の育成

① 思いやりのある豊かな心の育成

ア) 道徳教育の充実 〈学校教育課〉

道徳教育の推進状況を把握するための調査を行い、各学校における道徳教育の現状及び課題を把握するとともに、改善に向けた指導を行った。

併せて、山口県教育委員会から「やまぐちっ子の心を育む道徳教育」プロジェクト（23・24年度指定：名陵中学校）の指定を受けるとともに、道徳教育研修会の開催等をとおして、授業の質の向上に努めた。

イ) 人権教育の充実 〈学校教育課〉

人権教育の推進状況を把握するための調査を行い、各学校における人権教育の現状及び課題を把握するとともに、改善に向けた指導を行った。

併せて、山口県人権推進指針（改訂版）・人権教育推進資料（新訂版）を各幼稚園、小・中学校に配付し、周知を図った。

また、人権教育研修会を開催し、障害者問題について理解を図った。

ウ) 体験活動の充実 〈学校教育課〉

体験活動の実施状況を把握するための調査を行った。

併せて、山口県教育委員会から「平成 23 年度豊かな体験活動推進事業」の指定を受け、名池小学校において実施した。

エ) ふるさと学習に対する支援 〈学校教育課〉

下関歴史マップ（2,600部）を作成し、市内小学校6年生児童全員に配付した。併せて、夏季休業中の自由課題として「大すき ふるさと下関 歴史マップ」の作品募集を行い、845点の応募があった。作品展（ゆめシティ：11月4日～10日）では、入賞作品77点を展示した。また、市長賞、教育長賞、優秀賞受賞の7名は、市役所で表彰式（11月18日）を行った。

オ) 姉妹校交流 〈下関商業高等学校〉

下関商業高等学校から生徒4名及び教職員2名が韓国の開成高等学校を訪問し、交流式典、親善交歓会等の相互交流を行い、広い視野での人材の育成を行った。また、鹿児島商業高等学校から生徒51名及び教職員7名が下関商業高等学校を訪問し、交流会、生徒会交流等を行った。

② つながりを基盤とした生徒指導の推進

ア) 生徒指導推進室の設置 〈学校安全課〉

幼・小・中学校における、成長促進的な生徒指導の推進や学校安全、生徒指導上の諸問題、学校事故、学校教育に対しての保護者からの指摘等に対して、学校支援・指導体制の充実を図った。

イ) 不登校児童生徒への個別支援の実施 〈学校安全課〉

不登校児童生徒に対し、教育支援教室「さくらやま」において、学校復帰に向けた様々な体験活動や学習支援を実施した。また、「教育相談室」では電話相談をはじめ家庭や学校への訪問相談等を行った。さらに、学校だけでは対応が困難なケースは、「教育相談スーパーバイザー」を派遣し、状況の改善に努めた。

ウ) ふれあいDAYキャンプの実施 〈学校安全課〉

夏季休業中に、自然体験・社会体験を通して、集団や社会に適応する力を養うための「ふれあいDAYキャンプ」を実施した。不登校児童生徒やその保護者、友人、教員が参加した。

エ) 青少年補導センターにおける補導、相談の実施 〈生涯学習課〉

青少年を非行から守り、健全に育成するために、該当補導などを行うとともに、ヤングテレフォンによる相談を行った。

(3) 健やかな体の育成

① 体力の向上

ア) 体力向上プログラムの充実 〈学校教育課〉

市内の全ての小中学校において体力向上プランを作成し、体育科及び保健体育科の授業改善とともに、「1校1取組」など、子どもや学校の実態に応じた継続的な取組を行った。

イ) スポーツ大会の運営・支援 〈学校教育課〉

小・中学校体育連盟主催の事業に対して支援を行うことによって、子どもたちの体力・競技力の向上を図った。

ウ) 選手派遣の支援 〈学校教育課〉

選手派遣を支援することにより、保護者の負担を軽減し、多くの選手が、より多くの大会に参加しやすい環境を作るよう努めた。

②健康教育の推進

ア) 健康診断の実施 〈学校安全課〉

幼児・児童・生徒及び教職員の健康診断を通じ、疾病の早期発見、治療の指導等を行い、健康の保持・増進を図った。

イ) 健康教育に関する研修会・調査研究の実施 〈学校教育課〉

各学校の健康教育の中核を担う、保健体育科担当教諭及び栄養教諭を対象とした研修会を開催した。

ウ) 望ましい生活習慣形成の啓発 〈学校教育課〉

「早寝、早起き、朝ごはん」などの望ましい生活習慣を形成するため、校長会や校内研修会等の機会に指導助言を行った。

③食育の推進

ア) 地場産給食の提供 〈学校安全課〉

地場産食材を使用した学校給食を通じて、地元の農林水産物への理解や郷土愛の醸成に努めた。

イ) 食育推進ボランティアの活用 〈学校教育課〉

下関市内の小・中学校へ食育ボランティアを派遣し、食育教室を実施した（延べ120回以上）。

併せて、市内の生産者等に対して、食育ボランティアへの参加協力を行った。食育実践事例集に作成し、下関市内各小・中学校へ配付した。

ウ) 食に関する指導の充実 〈学校教育課〉

市内各校において、担当栄養教諭、学校栄養職員による児童生徒の食生活の実態に沿った食に関する授業実践や給食指導を行うため、各校の全体計画の見直しを行った。また、担当栄養教諭、学校栄養職員による巡回機会を活用し、各校1回は必ず食に関する指導を行うようにした。また、栄養教諭配置校訪問では、学校の実態に応じた食育推進の取組についての支援を行った。

エ) 学校給食の充実 〈学校安全課〉

日常生活における食事について、子どもたちの正しい理解と望ましい習慣を養うとともに、健康の増進等を図るため、安全で安心な学校給食の提供に努めた。また、学校給食の食事内容の充実を図るため給食費の検討協議を行い、給食費を改定した。

(4) 子どもたちの状況に応じたきめ細かな教育の推進

①幼児教育の推進

ア) 幼稚園就園に対する助成 〈学校教育課〉

就学前児童の幼児教育の一層の普及と就園の奨励を図り、保育料の減免や補助をもって保護者の負担軽減を行った。

イ) 幼保一体化のための施設整備 〈教育政策課〉

豊浦地区における幼保一体化施設の整備に向け、地元説明会、ワークショップ等を開催するとともに、関係部局と連携しつつ事業の進捗を図った。

②特別支援教育の推進

ア) 下関市就学指導委員会の開催 〈学校教育課〉

障害のある子どもの状況を正しく理解し、一人ひとりの可能性が最大限に伸ばされる適正就学先について審議するため、下関市就学指導委員会を開催した。

イ) 小中学校への支援員の配置 〈学校教育課〉

特別な支援を必要とする子どもが就学する小中学校において、生活や学習上の困難を改善・克服するため、適切な支援・介助を行う特別支援教育支援員105人(内緊急雇用にて14人)を配置した。

ウ) 幼稚園への指導員の配置 〈学校教育課〉

市立幼稚園において、障害等により特別な支援を要する幼児の受入れを推進するため、補助教員として指導員を16園に20名配置した。

エ) 特別支援学級就学に対する助成 〈学校教育課〉

児童生徒の特別支援学級への就学については、就学に関しての特別な事情を配慮し、保護者の経済的負担を軽減し、特別支援教育の推進を行った。

オ) 特別支援学級の設備整備 〈学校支援課〉

小中学校の特別支援学級における教育活動に必要な設備の整備を行った。

2. 学校の教育力を高めます

(1) 学校の組織力の向上

① 組織力を高める研修の実施

ア) 教職員の職務に応じた研修の実施 〈学校教育課〉

管理職研修として、園長・校長研修をはじめ、新任教頭研修及び校長・園長フォローアップ研修を開催し、園・学校経営のための資質能力を高める研修を行った。

併せて、主任等を対象とした研修として、ミドルリーダー研修をはじめ、特別支援教育、生徒指導、事務職員に関する職務研修を実施した。

② 教職員の適切な配置 〈学校教育課〉

ア) 教職員の適正な人事管理

各学校において、教職員一人ひとりがそれぞれの資質能力の向上を図り、専門性を発揮しながら、特色ある学校づくり、確かな学力や体力の向上、豊かな心の育成、生徒指導の充実、キャリア教育の推進などの諸課題に組織的かつ適切に対応できるよう、全市的な視野で人事の刷新を図り、適材を適所に配置した。

イ) 非常勤講師の活用 〈学校教育課〉

学校の状況等を踏まえ、特別支援教育支援員や学級支援補助教員等、必要に応じた職員を配置した。

③ 校種間連携の促進

ア) 幼保小連携・小中連携・中高連携教育に係る支援と研修の実施 〈学校教育課〉

幼保小連携・小中連携を図るための研修会を、それぞれ開催し、幼児教育長期研修生による報告や市内中学校区の連携した事例発表を通して、連携の意義や必要性、課題等についての理解を図った。

中高連携については、下関地域中高連携教育推進協議会を年3回開催した。

(2) 教職員の指導力の向上

① 指導力を高める研修の実施

ア) 教職員の経験に応じた研修の実施 〈学校教育課〉

幼稚園、小中学校、高等学校教職員の資質向上を図るため、初任者、2年次、3年次、6年次及び10年経験者を対象に、職務に関する専門的知識と実践上の課題について、それぞれの経験に応じた研修を実施した。

イ) 教職員の専門性を高める研修の実施 〈学校教育課〉

教職員の資質向上を図り、より質の高い教育を提供するため、中核市として市独自に教職員研修講座を開催した。下関市立幼稚園、小・中・高等学校教員に対して全47講座を開催し、延べ4,094人が受講した。

ウ) 下関市教育祭の実施 〈学校教育課〉

8月17日、海峡メッセ下関において、1,628名の下関市教職員及びPTA関係者の参加を得て開催した。主な内容としては、学力向上に向けての先進的な事例の発表や教育講演、及び教職員研究物の展示を行った。

エ) 指導主事等の派遣による校内研修などへの支援体制の充実 〈学校教育課〉

すべての市立幼稚園、小中学校に、年1回研修支援訪問を行うとともに、各学校からの要請に応じて、その都度校内研修等に指導主事を派遣し、教職員の指導力向上のための支援を行った。また、地域担当や専門分野を決めて日常的に指導主事が学校訪問を行うことにより、学力向上や生徒指導、特別支援教育等、学校の課題に応じたきめ細かな支援に努めた。

②教育センターの整備

ア) 教育センターの建設 〈教育政策課〉

一人ひとりの子どもたちのよさや可能性を伸ばす教育を推進し、知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育むため、教職員の資質・能力向上に不可欠な研修業務を合理的かつ集中的に実施することが可能な施設（教育センター）の整備に取り組み、施設の基本・実施設計に着手した。

(3)教育環境の整備

①地域の実情に応じた教育環境の整備

ア) 市立幼稚園の適正規模・適正配置の推進 〈教育政策課〉

豊浦地区における幼保一体化施設の整備について関係機関等の調整を図りながら進めるとともに、本庁地区における幼保一体化施設の整備について検討した。

イ) 市立小・中学校の適正規模・適正配置の推進 〈教育政策課〉

教育環境の現状を把握するとともに、関係者の共通認識を得て、いかに工夫改善できるかについて協議し、施策に反映させることを目指して「教育環境の改善に関する意見交換会・学習会」（平成23年度中2回）開催した。

また、豊田西中学校と豊田東中学校との統合について、統合中学校開校準備協議会を開催し、関係者と協議しながら統合中学校の開校準備を進めた。

ウ) 特色ある学校づくりの推進 〈学校教育課〉

教科センター方式である川中・夢が丘・豊北各中学校の現状と課題を把握するため、連絡協議会を開催した。

また、各学校の特色ある教育活動を調査し、各報道機関に情報提供を行うとともに、「特色ある教育活動実践事例集」を作成して、3月に市内各幼稚園、小中学校に配付した。

②子どもを守る安全対策の充実

ア) ガイダンスアドバイザーの配置 〈学校安全課〉

不審者対応も含めた通学路の安全確保や、校内における教員の生徒指導の補助業務を行うため、ガイダンスアドバイザーを雇用し、よりきめ細やかな学校支援体制の充実を図った。

イ) 学校情報配信システム（きらめきネットコム）の充実 〈学校安全課〉

12月1日から、従来の「こども安心メールシステム」を一新し、災害対応や情報共有基盤の統一・セキュリティ対策等の現代的な課題やニーズに応えるとともに将来性・拡張性のあるシステムに変更した。

③安全な施設、設備の充実

ア) 耐震補強の実施 〈学校支援課〉

「下関市立小中学校耐震化計画」に基づいて、耐震診断86棟、補強計画17棟、実施設計24棟並びに耐震補強工事10棟を行った。

イ) 学校施設・設備の整備 〈学校支援課〉

小中学校及び幼稚園の安全な教育環境を維持するための修繕、改修工事のほか、豊田中学校統合による施設改修や江浦小学校サブグラウンドの芝生化を行った。

ウ) 教材教具の整備・学校図書の実施 〈学校支援課〉

小中学校における教材教具の整備を行うとともに学校図書の充実を図った。

④就学に対する支援

ア) 奨学金の貸付 〈学校教育課〉

市に貢献できる人材を育成するため、日本学生支援機構や山口県ひとづくり財団等の奨学金を受けていない世帯の進学にかかる経費負担の軽減を行った。

イ) 学用品費等の援助 〈学校教育課／学校安全課〉

義務教育について、経済的理由によって就学が困難な市立学校（県立中等教育学校を含む）の児童生徒の保護者へ就学援助を行った。

ウ) 遠距離通学に対する援助 〈学校教育課〉

小学校で通学距離片道4km以上、中学校で6km以上の児童生徒を対象に、通学費の援助を行った。

エ) スクールバスの運行 〈学校教育課〉

豊北、豊田、豊浦地区でのスクールバスの運行を実施した。

⑤学校給食施設の管理運営

ア) 給食施設の衛生管理 〈学校安全課〉

子どもたちに安全・安心で栄養に配慮した学校給食を提供するために、給食施設の改善を図り、衛生管理の徹底に努めた。

イ) 給食施設の管理運営 〈学校安全課〉

子どもたちに安全・安心で栄養に配慮した学校給食を提供するために、給食施設の維持管理や食材調達の円滑化に努めた。

ウ) 学校給食共同調理場の管理運営 〈学校安全課〉

南部、中部、豊田町、豊浦町、黒井、滝部の各学校給食共同調理場の円滑な運営を図るため、物資の購入や給食施設の維持管理等を行った。

⑥私学教育の振興

ア) 私学に対する助成 〈教育政策課／学校教育課〉

私立学校等の健全な発展と教育の推進を図るため、私立中学校、高等学校及び幼稚園等に対し、運営等にかかる経費の一部を助成した。

3. 社会全体の教育力を高めます

(1) 家庭の教育力の向上

①家庭への学習支援

ア) 家庭教育推進事業の実施 〈生涯学習課〉

家庭教育の充実を図るため、幼稚園、小学校において保護者を対象に家庭教育学級を開催した。また、乳幼児から小学生まで幅広く親子で体験できる講座を実施した。

②家庭教育を支える組織の育成

ア) 社会教育団体の育成 〈生涯学習課〉

下関市PTA連合会や下関市立幼稚園PTA連合会、下関市小学校PTA連合会、下関市中学校PTA連合会、下関市連合婦人会等、社会教育団体に補助金を交付した。

(2) 地域の教育力の向上

①青少年健全育成の体制づくり

ア) 青少年健全育成のための体制整備と啓発 〈生涯学習課〉

青少年健全育成のための市民運動を展開し、心身ともに健全な青少年の育成を図るため、教育・啓発活動を行った。

イ) 青少年団体への支援 〈生涯学習課〉

青少年団体の育成を図るため、補助金を交付した。

②青少年の交流活動の場づくり

ア) 多様な野外活動の実施 〈生涯学習課〉

青少年の自立心と強調性を育成する目的で、「わくわく少年隊」などの野外活動を実施した。

イ) 青少年交流施設の活用の促進 〈生涯学習課〉

青年の家において、青少年の規律ある共同生活と研修を通じて交流を深め、人間関係を育て、学校・地域・職場の活動に貢献できる青少年の育成を図った。

また、菊川青年交流館において、若者交流会などを実施し、青年の交流を通じた自主的活動の振興促進を図った。

③地域活動を支える指導者の育成

ア) 少年活動指導者に対する研修の実施 〈生涯学習課〉

子どもの指導者として活動している人及び指導者になろうとする人を対象に、子どもの活動を指導するために必要な基礎的理論及び実技の講習を行い、指導者の資質の向上を図った。

(3) 学校・家庭・地域の連携**① 地域ぐるみで子どもたちをはぐくむ活動の推進****ア) 学校・家庭・地域の連携による教育支援活動 〈生涯学習課〉**

地域の教育力向上を図ることを目的として、地域住民等の参画による「ふるさと下関協育ネット」及び「放課後子ども教室」を実施した。

イ) 学校における生徒指導に対する地域連携の強化 〈学校安全課〉

学校・家庭等に「スクールソーシャルワーカー」を派遣し、生徒指導上の課題解決に向けて対応した。

ウ) コミュニティ・スクールの推進 〈学校教育課〉

平成 24 年度開始に向けて「下関市コミュニティ・スクール」推進のための基本プランを作成した。併せて、学校や地域の要請に応じて説明会を開催し、コミュニティ・スクールの周知を図るとともに、各校において実施計画が作成できるよう支援を行った。

4. 生涯を通じて学ぶ機会を提供します**(1) 図書館活動の推進****① 図書館の整備充実****ア) 図書館運営体制の整備 〈図書館政策課〉**

地域館の開館時間の見直し、夜間図書貸出業務委託の見直しの検討を行った。

イ) 図書館の施設整備 〈図書館政策課〉

各地域図書館の建物検査、維持管理に係る修繕をおこなった。
また、運営協議会において、施設設備について協議した。

② 子どもの読書活動の推進**ア) 図書館と学校の連携による図書の貸出 〈図書館政策課〉**

学校貸出用図書を整備し、市内小・中学校等に貸出を行った。

(2) 生涯学習活動の推進**① 公民館など生涯学習拠点施設の整備と活用の促進****ア) 公民館等の整備と活用 〈生涯学習課〉**

生涯学習の推進及びコミュニティ活動拠点として設置している公民館（34 館、その他社会教育施設 6 施設）の管理運営を行った。

また、現勝山公民館を改築し、新下関地域における支所、保健センター、公民館の各機能を備えた地域間交流の拠点施設を整備するため、基本・実施設計を行い、文化財試掘調査を行った。

イ) 生涯学習プラザの活用 〈生涯学習課〉

指定管理者制度のもと、生涯学習施設の拠点となる生涯学習プラザの維持管理・運営を行った。

② 多様な学習ニーズに対応した生涯学習機会の提供**ア) 公民館学級の実施 〈生涯学習課〉**

各公民館を中心に、地区市民学級や地域ふれあい活動、パソコン教室を開催し、地域住民の知識や技能を高めた。

イ) 各種講座の開催 〈生涯学習課〉

市民のリクエストに応じて職員等が出向く「下関市生涯学習まちづくり出前講座」や本市と北九州市が提携した「関門海峡・温故知新塾」を開催するなど、多様な学習機会の提供に努めた。また、成人向けに「豊かな生き方」を学ぶ市民文化セミナーの開催やジャンルを問わず第一線で活躍している人に、その専門とする世界と自らの人生について語ってもらう機会をつくり、下関の子どもたちに夢や希望を与え、みらいへ向けて羽ばたく人物を育成することを目的とする事業として、「下関みらい塾」を行った。

(3) 学術文化活動の推進**① 博物館など学術文化拠点施設の整備****ア) 新博物館の建設 〈文化財保護課〉**

新博物館建設に係る建築基本・実施設計及び展示基本・実施設計を完了した。また、設計に際して、

地元住民等を対象に新博物館の建設及び展示に関する全体説明会及び関係団体などを対象とした個別説明会を開催し、建設についての理解を得るとともに、要望を聴取して設計に反映した。

イ) 共通収蔵庫の整備 〈文化財保護課〉

市域における文化財資料のあり方、各施設の収蔵機能の把握などを行ったうえで、その必要性を再確認し、土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムの敷地を想定して、規模、機能などについて検討した。

ウ) 美術館・博物館等施設の整備 〈文化財保護課・美術館〉

美術館において、収蔵庫冷水ポンプの取替、光庭塗装改修等経年劣化による維持改修工事を行った。

豊北歴史民俗資料館について、県指定文化財となっている建物の保存修理、並びに展示及び学習支援を中心とした活用整備を終え、11月にリニューアルオープンした。また、愛称を公募し「太翔館」とするなど、地域の人々に愛される郷土学習施設へと変貌を遂げた。

土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムにおいては、展示室及び土井ヶ浜ドームの館内照明のLED化を進めるとともに企画用展示ケースを更新するなど、館内設備の改善に取り組んだ。また、烏山民俗資料館では老朽化していた旧施設を解体撤去した。

②博物館活動の連携と分担

ア) 学術文化情報の共有化と役割の分担 〈文化財保護課・美術館〉

○美術館

企画展では、震災で中止となった海外展に替わって「高知県立美術館コレクションによるシャガール版画展」を開催したほか、香月泰男の生誕100年を記念して、画家と下関との関わりを紹介した「生誕100年香月泰男と下関」等計4回の企画展を開催。所蔵品展では、「下関と高島北海」「狩野芳崖と父晴皐」ほか、本市ゆかりの作家や河村コレクションを中心にした近・現代の美術をテーマに展覧会を計5回開催し、所蔵品を紹介。多数の観覧者に美術館への関心と認識を高めることができ、芸術文化の振興の場として成果を上げた。

○長府博物館

常設展「下関の歴史と文化」のほか、豊富な館蔵資料により常設企画展を21回開催した

○東行記念館

「高杉晋作と奇兵隊」などをテーマに常設企画展を4回開催した

○考古博物館

特別展示として企画展「弥生時代の拠点集落—その構造と機能—」、常設企画展として発掘速報展などを3回、小中学生からの応募による「やよい絵画展」を開催した。

○土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム

企画展として「人骨からさぐる防長・ヒトの歴史」、「摩文仁ハンタ原遺跡」を開催した。

第18回土井ヶ浜弥生まつり、第17回土井ヶ浜シンポジウムを開催した。

○烏山民俗資料館

カラスヤマコレクション展として、「端午と上巳」、「暮らしの中の色」、「下関の風景」、「絵馬の絵解き」を開催した。また、「山頭火と川棚温泉」、「アルフレッド・コルドーと川棚温泉」をパネル展として開催し、コルトーに関する記念企画展として「アルフレッド・コルトーと川棚温泉 1」を開催した。

○豊北歴史民俗資料館

開館記念特別展「中山太一と郷土—大正モダニズムと地域教育」を開催した。

○豊田ホテルの里ミュージアム

企画展5回、テーマ展4回を開催した。また、普及活動として体験学習プログラムを50回実施した。

イ) 下関市ゆかりの学術資料・美術品等の収集 〈文化財保護課・美術館〉

美術作品の収集方針に従い、美術作品を購入するほか、寄贈・寄託を得て収蔵品の充実に努めた。購入は、高島北海作「秋山夕麗」はじめ7点、寄贈は殿敷侃作「ジュバン（釈妙昭信女 B）」はじめ14点、ほか寄託、保管転換をあわせ、計32点収集した。

長府博物館では、本市の中核的な歴史博物館・文化財等保存公開機関として、博物館展示の質的向上を図るとともに、本市ゆかりの文化財等の散佚を防ぐため、系統的な資料収集、及び市内外に所在する本市ゆかりの文化財（古文書、歴史資料、美術工芸品）の収集を行っている。昨年度は購入及び寄託、寄贈を併せて17件収集しており、市指定文化財及び指定文化財級の学術資料も含まれる。

また、東行記念館では宗教法人東行庵から受託している資料を整理するとともに、善良な保管を行

った。

豊北歴史民俗資料館においては、下関市域の漁業関係資料を調査・収集するため、その準備作業に着手した。

豊田ホテルの里ミュージアムにおいては、松永善明氏が採集した下関市の昆虫標本の寄贈を受けたほか、市域の生物調査及び採集を行って標本を作製した。

ウ) 学術資料・美術品等の効果的で効率的な保存・活用 〈文化財保護課・美術館〉

美術館では、所蔵品展で、テーマやアプローチを変えて所蔵品を公開している。また、全国の美術館から依頼を受け、展覧会への出品が意味深いものについて、所蔵品の貸出しを行っている。

長府博物館では新収蔵品や新たに判明した情報などを、常設企画展において積極的に公開している。

豊北歴史民俗資料館においては、所蔵品の「豊北の漁撈用具」が平成 24 年 3 月 8 日に本市最初の国登録有形民俗文化財となったことから、これを資料収蔵室（旧豊北二中）において公開している。また、市民の学習に供するため、漁業資料の映像データベース化を行っている。烏山民俗資料館においても収蔵資料のデータベース化や写真資料のデジタル化を進めている。

エ) 共通テーマによる共同展示と普及活動 〈文化財保護課・美術館〉

市民の美術への関心を高めるため、実技講座、美術講座、ギャラリートークを開催した。また、美術館活動の広報と美術文化普及のため広報誌『潮流』を発行。その他幅広い芸術活動を紹介するため、美術館友の会との共催でギャラリーコンサートを開催した。

新年度において共同展示などを実現するため、関係館での調整と準備を行った。また、豊田ホテルの里ミュージアムと人類学ミュージアムが連携して、弥生時代の地層から得られた有孔虫及び貝類の調査・研究を行った。

オ) 学校との連携による学習機会の拡充 〈文化財保護課・美術館〉

美術館と梅光学院大学の学生との共同企画によるワークショップを開催した。

長府博物館では、小・中学生を対象とした学芸員の解説付き展示「夏休みわくわく歴史探検」を実施するとともに、中学生の職場体験を受け入れた。

考古博物館では、小・中学生を対象として、夏休み期間中に「古代こども体験教室」、「土笛・土鈴づくり教室」を実施したほか、遺跡や展示を見て先史時代の人々の生活などを描く「やよい絵画展」の作品募集を行った。また、学校への出前講座である「考古体験学習」において、勾玉づくりなどを行うとともに、中学生の職場体験を受け入れた。

豊田ホテルの里ミュージアムにおいては、学校からの要請による出前講座及び出張講師を 17 回実施した。

人類学ミュージアムでは研修田において、下関市立神玉小学校児童による赤米の田植え・稲刈りを実施したほか、夏休み特別講座として体験学習「ツノシマデンマ」を実施した。

③学芸員の資質向上

ア) 関係機関との多様な連携による調査研究 〈文化財保護課・美術館〉

美術館では、平成 22 年度企画展「高島北海展」の講演会講師として招いた東京大学東洋文化研究所の研究員である鶴飼敦子氏により、館の高島北海資料に関する詳細な調査研究が進められ、館もデータ作成等に協力した。その成果を研究紀要に掲載した。

考古博物館では、日本博物館協会中国支部及び山口県博物館協会が主催する研修会に積極的に参加し、事例発表などを行って、研修会参加者と討議した。また、研究紀要に一般教養講座に招いた講師の講演録を掲載するなどして、調査研究の相互交流に努めた。

豊田ホテルの里ミュージアムにおいては、山口大学の電子顕微鏡及び分析機器を使用して昆虫の観察・写真撮影、分析を行い、これまでの研究成果の一部をまとめた「豊田ホテルの里ミュージアム研究報告書第 4 号」を刊行した。また、山口県内博物館・大学連携協議会に参加し、「やまぐちネイチャリングマップⅣ」を作成した。

人類学ミュージアムにおいては、土井ヶ浜遺跡に関する報告書を作成するため、外部の研究者及び組織と共同して調査研究活動を実施した。また、韓国出土古人骨（靑島遺跡）の調査研究のほか、山口大学サイエンスワールドへ「人骨からさぐる防長・ヒトの歴史」を出展した。

豊北歴史民俗資料館では、東京文化財研究所と民具保存について検討した。

(4)文化財保護活動の推進

①有形の文化財の保存と活用

ア)有形文化財・有形民俗文化財・記念物等の調査 〈文化財保護課〉

未指定の古文書、美術工芸品、建造物などの有形文化財及び有形民俗文化財を調査し、指定及び登録などの保護措置を講じた。

その他、古文書、歴史資料、絵画、建造物の指定及び登録に向けての準備を行った。

イ)指定文化財等の維持管理と整備促進 〈文化財保護課〉

本市が所有者若しくは管理団体となっている建造物、史跡、天然記念物、名勝などの指定文化財、並びに日清講和記念館などの文化財公開施設について、適切な維持管理を行った。また、文化財保護指導員により指定文化財の巡視を行うとともに、老朽化した指定文化財説明板の交換を積極的に行った。

道の駅「北浦街道豊北」整備事業の区域内に所在する市指定史跡「和久1号古墳」を保存整備するとともに、旧下関英国領事館保存修理第2期工事において、躯体の構造補強及び地盤改良などを行った。

ウ)文化財の所有者や管理団体等への支援 〈文化財保護課〉

下記事業を実施した所有者に対して、補助金の支出を行って支援した。

- ・下関市指定文化財「清末内藤家表門」保存修理事業
- ・下関市指定文化財「菅家長屋門付練堀」保存修理事業
- ・下関市指定文化財「功山寺千手観音菩薩坐像」保存修理事業

また、指定文化財の定期的な維持管理事業を行っている所有者に対しても、補助金を支出して支援した。

②埋蔵文化財の保存と活用

ア)分布調査・試掘調査による基礎情報の収集 〈文化財保護課〉

分布調査1件、試掘調査3件、確認調査4件を実施して、埋蔵文化財の基礎情報を収集した。

イ)埋蔵文化財保護のための開発事業等との調整 〈文化財保護課〉

公共工事、宅地開発や不動産売買などに伴う埋蔵文化財の分布照会は739件を数え、前年より140件増加した。1,000㎡以上の開発行為に伴う開発事前協議は23件あり、前年より2件増加している。これらのなかから、文化財保護法に基づく発掘届若しくは発掘通知の提出は112件(前年比23件増)あり、埋蔵文化財保護のための調整を行った。

ウ)発掘調査による記録保存と活用 〈文化財保護課〉

発掘調査については、現地での本発掘調査はなく、工事立会調査61件、立会調査9件、指定史跡の現状変更許可に伴う立会3件などを実施するとともに、本発掘調査報告書1冊及び埋蔵文化財年報5を刊行した。

また、考古博物館の発掘速報展「掘ったほ！下関2011」で最新の出土品及び埋蔵文化財情報を展示・公開した。

③無形の文化財の保存と活用

ア)無形文化財・無形民俗文化財の調査 〈文化財保護課〉

県指定文化財の「浜出祭」の挙行に伴い、これを調査して写真などにより記録保存するとともに、平成24年度に挙行される予定の蓋井島「山ノ神」神事に係る調査準備などを行った。

イ)後継者の育成と伝承者・保存団体への支援 〈文化財保護課〉

下関市指定無形民俗文化財「滝部八幡宮の腰輪踊り」及び「阿川河内のカンコ踊り」の保存団体に補助金を交付し、伝承者の養成に関する支援を行った。

④世界文化遺産の登録推進

ア)「九州山口の近代化産業遺産群」の登録推進 〈文化財保護課〉

「長州藩下関前田台場跡」に係る構成資産及びバッファゾーンの範囲を他部局の協力を得て確定するなどして、登録へ向けた条件整備を行った。

I 学校教育関連資料

1 下関市学校教育指導上の努力点

I 生きる力の基礎を培う

幼児教育の推進

- 1 幼児の主体的な活動を促進する教育の展開
- 2 適切な幼児理解と評価
- 3 連携の強化



II 確かな学力の向上

- 1 教育課程編成の工夫・改善
- 2 学力向上に向けた取組の推進
- 3 時代の進展に対応した教育の推進
- 4 下関商業高等学校におけるビジネス教育の推進

III 豊かな心の育成

- 1 思いやりのある豊かな心の育成
- 2 「つながり」を基盤とした成長促進的な生徒指導の推進



IV 健やかな体の育成

- 1 安全教育の推進
- 2 体力の向上に向けた取組の推進
- 3 健康教育の推進
- 4 食育の推進

V 子どもたちの状況に応じた

きめ細かな教育の推進

- 1 特別支援教育の充実
- 2 少人数指導の充実

VI 教職員の指導力の向上

- 1 校内研修の活性化
- 2 校外研修の積極的活用
- 3 OJTの推進



VII 組織力の向上

- 1 学校評価等の効果的活用
- 2 校種間連携の推進
- 3 危機管理体制の確立

VIII コミュニティ・スクールの推進

信頼に基づく学校・家庭・地域の連携



下関市教育基本方針

生命きらめき 未来を拓く 下関の教育

～行きたい学校 帰りたい家庭 大すき「ふるさと下関」～

2 市立学校一覧

(1) 幼稚園

区 分	所 在 地	学級数	園 児			教 員	校務技士	保健室	給食室
			総数	男	女				
平成23年度		43	785	393	392	47 (36)	1(13)	26	26
平成24年度		42	790	396	394	48 (45)		26	26
1 第 一	貴船町三丁目 11-12	2	40	15	25	3 (1)		※2○	配
2 第 二	休 園							○	配
3 第 三	長崎本町 6-35	1	8	6	2	3 (2)		※2○	配
4 第 四	休 園							※2○	配
5 第 五	山の田北町 4-8	1	27	13	14	2 (2)		※2○	配
6 豊 浦	長府亀の甲二丁目 2-82	2	54	35	19	4 (2)		※2○	配
7 小 月	小月宮の町 15-20	3	65	34	31	4 (2)		※2○	配
8 内 日	大字内日下字坂本 1031	2	14	6	8	1 (2)		※2○	配
9 江 浦	彦島江の浦町三丁目 4-5	2	63	27	36	2 (3)		※2○	配
10 清 末	清末西町一丁目 6-1	5	111	51	60	4 (4)		※2○	配
11 生 野	幡生本町 8-11	1	28	16	12	2 (2)		○	配
12 向 山	向山町 14-1	1	19	5	14	1 (3)		※2○	配
13 川中西	古屋町二丁目 8-1	2	37	19	18	2 (2)		※2○	配
14 桜 山	休 園							○	配
15 川 中	伊倉本町 21-1	3	73	45	28	3 (3)		○	配
16 垢 田	新垢田南町三丁目 1-25	1	28	9	19	2 (2)		※2○	配
17 西 山	彦島迫町五丁目 13-13	1	20	11	9	2 (1)		※2○	配
18 豊 東	菊川町大字上大野字上ノ原 20-1	2	31	15	16	2 (2)		○	配
19 岡 枝	菊川町大字吉賀字古河 2517	1	16	7	9	2 (1)		○	配
20 檜 崎	菊川町大字檜崎字殿屋敷 211	1	10	5	5	1 (2)		※2○	配
21 西 市	豊田町大字矢田字横の田 184	2	11	5	6	※1		○	配
22 小 串	豊浦町大字小串字谷田ヶ浴 630	1	9	4	5	1 (2)		※2○	配
23 黒 井	豊浦町大字黒井字下北岡 2175-2	1	16	8	8	2 (3)		※2○	配
24 室 津	豊浦町大字室津下字海原 669-7	2	25	14	11	2 (2)		○	配
25 川 棚	豊浦町大字川棚字古川 3631	2	64	35	29	3 (2)		○	配
26 豊 北	豊北町大字滝部字上ノ原 2992-1	3	21	11	10	※1		※2○	配

() は嘱託、外数

○有の意味 (配は、給食配膳室のみ)

※1 西市幼稚園及び豊北幼稚園は、幼保一体化施設として保育園職員が幼稚園職員を併任している。

※2 保健室と職員室を共用して使用

校 舎				用 地				区 分	
校 舎 保 有 面 積				面 積					左の内 借 地
総 数	鉄 筋	鉄 骨	木 造	総 数	建物敷地	屋外運動場	その他		
17,454	8,899	8,052	503	78,362	40,027	29,964	8,371	平成 23 年度	
17,454	8,899	8,052	503	78,362	40,027	29,964	8,371	平成 24 年度	
927	717	210		4,174	1,842	1,911	421	1 第 一	
700	676	24		1,947	997	660	290	2 第 二	
1,149	1,133	16		6,327	1,528	2,419	2,380	3 第 三	
626	409	217		971	730	241		4 第 四	
787		787		2,005	816	1,156	33	5 第 五	
1,035	1,025		10	2,989	1,781	1,208		6 豊 浦	
1,005	974	31		3,121	1,616	1,363	142	7 小 月	
499		499		2,488	874	1,614		8 内 日	
983	956	27		3,498	1,534	1,964		9 江 浦	
854	620	234		3,058	1,604	1,454		10 清 末	
850		850		3,800	1,382	1,609	809	11 生 野	
816	789	27		2,134	1,243	660	231	12 向 山	
789	751	30	8	2,614	1,032	1,582		13 川中西	
706		706		1,833	1,064	171	598	14 桜 山	
1,010		1,010		2,740	1,480	904	356	15 川 中	
551		545	6	2,177	1,384	793		16 垢 田	
545		545		4,092	2,412	1,680		17 西 山	
456		456		2,550	894	1,114	542	18 豊 東	
338		78	260	2,388	936	946	506	19 岡 枝	
219			219	2,985	1,124	715	1,146	20 檜 崎	
489	489			5,165	1,987	2,261	917	21 西 市	
451		451		2,057	1,495	562		22 小 串	
507		507		1,395	758	637		23 黒 井	
339		339		1,110	780	330		24 室 津	
463		463		2,393	1,043	1,350		25 川 棚	
360	360			8,351	7,691	660		26 豊 北	

(2) 小学校

区分	所在地	学級	特別支援学級	児童			教員	事務職員		養護教諭 (養護婦)		栄養教諭	栄養士	校務技士	学校給食調理員	保有教室		
				総数	男	女		県	市	県	市					普通	特別	多目的
平成23年度		526	76	13,719	6,999	6,720	802	55		53	(1)	10	9	32(20)	75(12)	672	574	38
平成24年度		508	78	13,283	6,754	6,529	791	54		53	(1)	12	8	27(25)	75(12)	672	574	38
1 養治	本町二丁目6-1	7	2	185	102	83	13	1		1				1		10	15	
2 文関	上田中町一丁目14-1	17	2	503	250	253	25	1		1		1		1	3(1)	22	15	
3 名池	名池町10-1	6	2	164	78	86	15	1		1				(1)	2	9	17	
4 王江	入江町9-1	6	2	118	55	63	11	1		1				1	2	9	12	
5 関西	関西町12-1	6	1	118	63	55	10	1		1				(1)	2	10	17	
6 桜山	上新地町二丁目5-10	9	2	218	111	107	14	1		1				1		12	16	
7 神田	西神田町5-1	6	1	94	41	53	9	1		1				(1)		8	18	
8 向山	向山町14-1	12	3	349	168	181	22	1		1		1		1	3	18	26	
9 生野	幡生本町7-14	12	2	380	191	189	19	1		1				1	3	17	9	
10 本村	彦島本村町三丁目16-1	6	2	153	80	73	11	1		1				(1)		9	13	
11 西山	彦島迫町五丁目13-21	11	2	291	155	136	16	1		1				1		16	10	1
12 江浦	彦島江の浦町三丁目4-1	12	4	372	160	212	23	1		1		1	1	1		18	12	
13 角倉	彦島角倉町三丁目5-5	12	2	331	165	166	19	2		1				1		16	20	
14 向井	彦島向井町二丁目20-1	12	3	303	167	136	19	1		1				1		16	9	
15 小月	小月西の台6-1	12	2	337	172	165	18	1		1				1	2(1)	16	8	
16 清末	清末西町一丁目6-1	15	2	435	215	220	22	1		1				1	3	17	7	
17 王司	王司神田六丁目9-1	14	2	434	205	229	21	1		1				1	2(1)	18	7	
18 豊浦	長府亀の甲二丁目2-1	29	3	939	468	471	45	2		2			1	1	5	35	19	
19 勝山	秋根上町二丁目2-1	24	2	784	387	397	34	1		1			1	1	4(1)	29	11	
20 川中	伊倉本町19-1	19	2	538	278	260	27	1		1				1	3(1)	25	14	
21 安岡	安岡町三丁目5-5	23	2	688	366	322	31	2		1				1	4	28	16	
22 吉見	吉見里町一丁目8-1	7	1	186	93	93	10	1		1				1	2	9	12	2
23 吉母	大字吉母字塩谷287	3	1	25	16	9	6	1		1				(1)	1(1)	5	6	
24 蓋井	大字蓋井島字田町126-2	1		2	2	0	2			(1)				(1)		1	4	
25 吉田	大字吉田字高田1044-2	6		51	27	24	8	1		1				1	2	7	5	
26 王喜	王喜本町二丁目12-30	6	3	150	92	58	12	1		1				1	2	9	6	
27 内日	大字内日下字坂本1031	3	2	35	17	18	7	1		1				1	2	6	7	3
28 山の田	山の田中央町13-1	21	2	676	332	344	31	1		1				1	4(1)	28	9	
29 川中西	古屋町二丁目9-1	14	2	413	221	192	21	1		1			1	1	3	19	13	
30 垢田	新垢田西町一丁目1-1	12	1	326	165	161	18	2		1			1	1	3	15	19	3
31 長府	長府松小田北町14-1	17	3	499	277	222	27	1		1		1	1	1	4	24	17	
32 一の宮	一の宮住吉一丁目8-1	18	2	510	281	229	25	1		1				1	4	24	6	6
33 熊野	熊野西町10-1	26	2	876	443	433	37	2		2			1	1	4(1)	29	6	8
34 豊東	菊川町大字上大野字上/原20-1	9	3	220	122	98	15	1		1				(1)	2(2)	12	9	3
35 岡枝	菊川町大字若賀字金蔵寺2494	6	1	125	67	58	9	1		1				(1)	2(1)	8	9	
36 檜崎	菊川町大字檜崎字殿屋敷215	6	1	90	45	45	9	1		1				(1)	2(1)	7	5	
37 殿居	豊田町大字殿居字竹の下1040-1	3		20	10	10	5			1				(1)		3	10	
38 豊田中	豊田町大字浮石字鳴ヶ浴685-2	3		28	13	15	5	1		1				(1)		5	8	
39 西市	豊田町大字矢田字今熊132	6	1	144	73	71	9	1		1				(1)		7	10	2
40 三豊	豊田町大字地吉字熊野台122	休校														3	4	
41 豊田下	豊田町大字手洗字貴布祢303	6	1	89	51	38	9	1		1				(1)		7	6	
42 室津	豊浦町大字室津下字新田152-1	5		54	28	26	7	1		1				(1)		6	8	2
43 誠意	豊浦町大字黒井字才舛2200	8	2	219	113	106	15	1		1		1		(1)		12	16	
44 川棚	豊浦町大字川棚字後楽3650-1	12	2	386	180	206	19	1		1				(1)		15	7	4
45 小串	豊浦町大字小串字谷田ヶ浴617	6	1	89	46	43	9	1		1				(1)		7	8	
46 宇賀	豊浦町大字宇賀字ふけ4961	3		21	9	12	5	1		1				(1)		3	14	2
47 二見	豊北町大字北字賀字五本3087-3	休校														2	7	2
48 神玉	豊北町大字神田上字野中2704-1	6		68	34	34	8	1		1			1	(1)		8	10	
49 角島	豊北町大字角島字正ノ田1788	4		28	13	15	6	1		1				(1)		4	8	
50 神田	豊北町大字神田北瀬字浴2519-1	5		41	21	20	7	1		1				(1)		6	7	
51 阿川	豊北町大字阿川下字野3755-1	4	1	35	22	13	7	1		1				(1)		6	6	
52 栗野	豊北町大字栗野字妙見3349	3		20	13	7	5			1				(1)		3	10	
53 滝部	豊北町大字滝部字常安1200	6	1	101	38	63	9	1		1				(1)		8	8	
54 田耕	豊北町大字田耕字松原4351	3		22	13	9	5	1		1				(1)		3	10	

() は嘱託、外数

○有の意味 (配は、給食配膳室のみ)

保健室	給食室	水泳プール	校舎等									用地				区分	
			校舎保有面積				屋内運動場保有面積					面積					左の内借地
			総数	鉄筋	鉄骨	木造	総数	鉄筋	鉄骨	総数	建物敷地	屋外運動場	その他				
54	54	51	211,727	202,665	7,925	1,137	44,808	13,702	31,106	1,034,248	403,872	485,650	144,526	30,583	平成23年度		
54	54	51	211,727	202,665	7,925	1,137	44,808	13,702	31,106	1,034,248	403,872	485,650	144,526	30,583	平成24年度		
○	配	○	4,593	4,456	137		809		809	10,589	5,131	4,607	851		1 養 治		
○	○	○	6,626	6,442	93	91	968		968	18,679	7,752	6,646	4,281		2 文 関		
○	○	○	3,808	2,961	847		887		887	15,920	6,945	7,102	1,873		3 名 池		
○	○	○	3,646	3,522	114	10	729	729		14,454	4,537	5,040	4,877		4 王 江		
○	○	○	4,814	4,580	234		965		965	20,947	9,009	7,855	4,083		5 関 西		
○	配	○	4,891	4,773	118		785		785	11,647	4,494	4,768	2,385		6 桜 山		
○	配	○	5,175	5,013	147	15	786		786	18,034	9,013	6,136	2,885		7 神 田		
○	○	○	7,433	7,315	118		936		936	18,074	8,017	6,778	3,279		8 向 山		
○	○	○	4,355	4,305	50		928		928	14,271	5,449	7,184	1,638		9 生 野		
○	配	○	4,685	4,370	265	50	806		806	14,537	6,463	5,298	2,776		10 本 村		
○	配	○	4,946	4,738	208		879		879	25,481	12,731	11,603	1,147	20,832	11 西 山		
○	配	○	4,783	4,638	145		918		918	18,183	10,154	7,825	204		12 江 浦		
○	配	○	6,030	5,761	269		1,046	24	1,022	18,447	7,420	8,843	2,184		13 角 倉		
○	配	○	5,092	4,886	206		890		890	31,930	13,116	14,583	4,231		14 向 井		
○	○	○	3,870	3,789	81		1,156	1,156		26,279	8,618	9,058	8,603		15 小 月		
○	○	○	4,310	4,216	5	89	802		802	19,842	9,189	9,315	1,338		16 清 末		
○	○	○	4,286	4,214	72		981	981		18,672	7,553	9,865	1,254		17 王 司		
○	○	○	8,772	8,606	157	9	1,404		1,404	29,261	20,743	8,518			18 豊 浦		
○	○	○	5,672	5,588	84		1,123		1,123	29,844	10,369	12,931	6,544		19 勝 山		
○	○	○	6,543	5,264	1,279		1,181		1,181	24,071	9,501	12,762	1,808		20 川 中		
○	○	○	6,827	5,837	990		1,189		1,189	20,874	8,976	9,965	1,933	9,547	21 安 岡		
○	○	○	3,971	3,901	70		980		980	24,810	8,164	12,319	4,327		22 吉 見		
○	○	○	1,961	1,843	118		868		868	11,517	5,349	6,168			23 吉 母		
○	○	○	322		322		761		761	8,671	1,571	4,902	2,198		24 蓋 井		
○	○	○	1,924	1,820	33	71	868		868	15,285	4,653	10,632			25 吉 田		
○	○	○	2,773	2,732	41		906	906		17,861	7,386	8,739	1,736		26 王 喜		
○	○	○	2,233	2,188	45		881		881	13,323	6,657	6,018	648		27 内 日		
○	○	○	5,772	5,697	75		811		811	17,902	6,946	8,798	2,158		28 山 の 田		
○	○	○	5,359	5,211	148		788		788	17,018	6,005	9,822	1,191		29 川 中 西		
○	○	○	6,410	6,339	71		1,011		1,011	27,104	9,928	12,728	4,448		30 垢 田		
○	○	○	7,335	7,250	85		1,131		1,131	30,014	10,878	10,932	8,204		31 長 府		
○	○	○	5,890	5,890			1,018		1,018	32,475	11,110	12,200	9,165	204	32 一 の 宮		
○	○	○	6,051	5,990	61		1,015	1,015		31,042	11,935	11,740	7,367		33 熊 野		
○	○	○	3,352	2,712	621	19	648		648	21,195	10,336	8,863	1,996		34 豊 東		
○	○	○	2,799	2,769	30		544		544	17,131	5,916	6,546	4,669		35 岡 枝		
○	○	○	1,792	1,686	69	37	525		525	16,679	4,606	7,984	4,089		36 檜 崎		
○	配	○	1,943	1,943			770	770		15,736	6,885	8,118	733		37 殿 居		
○	配	○	1,817	1,769	17	31	698	698		26,081	7,174	9,300	9,607		38 豊 田 中		
○	配	○	3,075	3,036	3	36	691		691	14,331	8,460	5,228	643		39 西 市		
○	配	○	992	957	35		680	680		17,627	8,387	9,240			40 三 豊		
○	配	○	1,696	1,665		31	680	680		15,966	7,153	8,813			41 豊 田 下		
○	配		2,114	2,064		50	785	785		19,699	8,380	11,319			42 室 津		
○	配		4,131	4,041	75	15	561		561	16,216	4,685	11,375	156		43 誠 意		
○	配		4,106	3,882	116	108	911		911	22,290	9,993	12,297			44 川 棚		
○	配		3,097	3,051	13	33	607	607		14,632	7,809	5,835	988		45 小 串		
○	○	○	2,542	2,480		62	779	779		11,772	4,773	6,269	730		46 宇 賀		
○	○	○	1,681	1,641	10	30	265		265	5,814	987	3,797	1,030		47 二 見		
○	○	○	2,743	2,676		67	670	670		16,487	3,853	11,404	1,230		48 神 玉		
○	○	○	1,962	1,807	128	27	463	463		16,445	3,193	8,799	4,453		49 角 島		
○	○	○	2,065	1,943	34	88	646	646		13,210	3,471	9,666	73		50 神 田		
○	○	○	1,850	1,736		114	673	673		13,036	3,145	9,802	89		51 阿 川		
○	○	○	1,913	1,810	103		566		566	30,505	6,962	12,648	10,895		52 粟 野		
○	配	○	2,923	2,868	50	5	794	794		25,552	9,025	13,244	3,283		53 滝 部		
○	○	○	1,981	1,902	30	49	646	646		15,471	2,913	12,115	443		54 田 耕		

(3) 中学校

区分	所在地	学級	特別支援学級	生徒			教員	事務職員		養護教諭 (養護婦)		栄養教諭	栄養士	校務技士	学校給食調理員	保有教室		
				総数	男	女		県	市	県	市					普通	特別	多目的
平成23年度		227	35	6,767	3,507	3,260	476	27		24		4	4	17(6)	18(4)	293	437	16
平成24年度		221	40	6,723	3,516	3,207	472	26		23		4	3	16(6)	18(4)	293	423	16
1 日新	上田中町一丁目15-1	11	2	348	159	189	26	1		1				1		16	24	
2 向洋	向洋町一丁目14-1	7	3	213	121	92	18	1		1				1		11	22	
3 文洋	上新地町五丁目6-1	6	2	164	86	78	17	1		1				1		9	30	
4 名陵	丸山町一丁目13-3	6	1	131	66	65	12	1		1				1		8	19	
5 東部	清未陣屋5-10	18	2	575	321	254	33	1		1		1		1	3(1)	21	20	
6 長府	長府逢坂町3-1	15	2	477	217	260	29	1		1			1	1	3	18	19	
7 勝山	秋根上町二丁目5-1	18	1	615	325	290	35	1		1		1		1	4	23	14	2
8 川中	伊倉新町四丁目6-1	21	3	676	356	320	42	5		2		1	1	1		28	52	
9 安岡	安岡町四丁目2-1	12	2	384	200	184	24	1		1			1	1	2(1)	16	16	2
10 吉見	永田本町一丁目3-10	5	1	117	66	51	11	1		1				1	2	7	13	
11 彦島	彦島江の浦町二丁目25-1	14	3	468	246	222	32	1		1				1		20	21	
12 玄洋	彦島本村町二丁目8-1	9	1	239	139	100	18	1		1				(1)		11	23	
13 木屋川	木屋川南町二丁目660	5	1	124	65	59	11	1		1				1	2	7	10	
14 内日	大字内日下字福寿庵1196-2	3	1	16	7	9	8	1		1				1		4	7	1
15 山の田	山の田本町8-1	17	2	566	284	282	36	1		1				1		20	19	
16 垢田	大字垢田字笹原1127-6	12	2	371	202	169	25	1		1				1		15	22	
17 長成	長府日の出町4-1	9	2	285	147	138	21	1		1				1		13	17	2
18 菊川	菊川町大字下岡枝字上室屋1-2	7	2	197	98	99	15	1		1				(1)	2(2)	9	13	
19 豊田	豊田町大字矢田字鎮守434	6		131	67	64	12	1		1				(1)		6	12	
20 豊洋	豊浦町大字黒井字馬神724-1	6	3	173	94	79	15	1		1				(1)		9	13	
21 夢が丘	豊浦町大字小串字夢が丘145	8	1	263	153	110	17	1		1				(1)		11	15	4
22 豊北	豊北町大字滝部字幸神1244-36	6	3	190	97	93	15	1		1		1		(1)		11	22	5

() は嘱託、外教

○有の意味 (配は、給食配膳室のみ)

(4) 高等学校

下関商業高等学校 (下関市後田町四丁目11-1)

区分	生徒	学級	保有教室		保健室	食堂	水泳プール	校舎保有面積			
			普通	特別				校舎保有面積			
								総数	鉄筋	鉄骨	木造
平成23年度	677(48)	18(4)	24	11	1	1	1	13,355	13,152	93	106
平成24年度	636(48)	18(4)	24	11	1	休業中	1	12,844	12,641	93	106

() は定時制、外教

保 健 室	給 食 室	水 泳 プ ール	武 道 場	校舎等							用地					区 分
				校舎保有面積				屋内運動場保有面積			面積				左の内 借地	
				総数	鉄筋	鉄骨	木造	総数	鉄筋	鉄骨	総数	建物敷地	屋外運動場	その他		
23	23	20	17	127,856	121,752	5,999	105	21,600	10,109	11,491	789,348	247,137	286,970	255,241	20,146	平成23年度
22	22	19	17	125,991	120,090	5,830	71	20,915	9,424	11,491	774,274	242,204	276,829	255,241	20,146	平成24年度
○	配	○	○	6,683	6,368	315		812	812		33,695	8,355	7,957	17,383		1日新
○	配	○	○	5,823	5,376	447		1,192	1,192		30,529	13,250	12,340	4,939	17,258	2向洋
○	配	○	○	6,678	6,132	546		749	749		25,490	12,248	7,803	5,439	2,888	3文洋
○	配	○	○	5,038	4,994	44		758	758		16,391	7,299	8,016	1,076		4名陵
○	○	○	○	6,299	6,214	85		819	819		73,459	12,331	13,118	48,010		5東部
○	○	○	○	6,843	6,315	528		1,026		1,026	57,236	12,519	15,171	29,546		6長府
○	○	○	○	6,858	6,806	52		961		961	29,899	11,510	10,694	7,695		7勝山
○	配	○	○	12,131	12,131			2,299	133	2,166	33,753	19,553	14,200			8川中
○	○	○	○	6,213	5,556	657		1,019		1,019	34,816	12,251	16,299	6,266		9安岡
○	○	○	○	3,649	3,208	441		994		994	26,753	10,472	14,832	1,449		10吉見
○	配	○	○	7,322	6,737	585		817	817		37,778	10,785	16,491	10,502		11彦島
○	配	○	○	6,248	5,606	642		1,130		1,130	46,640	12,069	15,768	18,803		12玄洋
○	○	○	○	3,097	3,002	95		602		602	20,743	7,157	10,435	3,151		13木屋川
○	配	○		1,928	1,864	64		776		776	12,611	5,750	6,541	320		14内日
○	配	○	○	6,547	6,368	179		985		985	20,761	9,116	10,254	1,391		15山の田
○	配	○	○	6,464	6,022	442		1,234		1,234	33,053	12,000	15,000	6,053		16垢田
○	配	○	○	5,549	5,491	58		1,178	1,178		35,095	8,864	15,910	10,321		17長成
○	○			3,213	2,643	543	27				24,118	8,994	15,124			18菊川
○	配	○		2,860	2,813	3	44	1,123	1,123		25,538	11,437	13,859	242		19豊田
○	配	○		3,441	3,337	104		676	78	598	19,928	6,302	9,997	3,629		20豊洋
○	配			5,580	5,580						17,111	5,611	11,500			21夢が丘
○	配		○	7,527	7,527			1,765	1,765		118,877	24,331	15,520	79,026		22豊北

舎等		用地					左の内 借地	区 分
屋内運動場保有面積		面積						
総数	鉄筋	総数	建物敷地	屋外運動場	その他			
3,845	3,845	44,400	9,605	31,571	3,224	7,200	平成23年度	
2,818	2,818	44,400	9,605	31,571	3,224	7,200	平成24年度	

3 平成24年度 研修計画

番号	研修会名	参加対象				実施予定日等	番号	研修会名	参加対象				実施予定日等		
		幼	小	中	高				幼	小	中	高			
1	下関市小・中学校初任者研修		○	○		全4回	28	中学校 社会科			○	○	未定		
2	フォローアップ(2年次・3年次)研修		○	○		10月31日(水)	29	中学校 外国語			○	○	未定		
3	下関市小・中学校(6年次)研修		○	○		全2回	30	道徳教育研修会		○	○	○	8月2日(木)		
4	下関市小・中学校10年経験教諭研修		○	○		全4回	31	豊かな人間関係を育む生徒指導研修会		○	○	○	6月26日(火)		
5	新任教頭研修会		教頭	教頭		4月24日(火)	32	危機対応研修会		○	○		6月12日(火)		
6	園長・校長フォローアップ研修会(1・2・3年次)研修会	園長	校長	校長		全3回	33	幼児教育実技研修会	○				8月30日(木)		
7	幼稚園長研修会	園長				7月6日(金)	34	通常学級担任のための特別支援教育研修会	○	○	○		全2回		
8	小学校長研修会		校長			6月1日(金)	35	特別支援学級担任のための専門研修会	○	○	○		8月29日(水)		
9	中学校長研修会			校長		6月1日(金)	36	キャリア教育研修		○	○	○	1月25日(金)		
10	学校事務職員研修会		○	○		全2回	37	食育研修		○	○		7月31日(火)		
11	ミドルリーダー研修会		○	○		11月30日(金)	38	人権教育研修会		○	○		8月28日(火)		
12	幼児教育スキルアップ研修会	○				7月24日(火)	39	ICT活用・情報モラル推進研修会(実践講座)	○	○	○		7月30日(月) 7月31日(火)		
13	特別支援教育専門研修会	○	○	○		6月26日(火)	40	健康・保健研修会	○	○	○		6月28日(木)		
14	児童生徒理解を深める生徒指導研修会		○	○		8月7日(火)	41	小学校外国語活動研修会		○	○		8月21日(火)		
15	教育相談担当研修会		○	○		5月11日(金)	42	小・中連携教育研修会		○	○		5月11日(金)		
16	「魅力ある授業」実践研修会		○	○		未定	43	「なめらかな移行」のための幼・保・小連携教育研修会	○	○			10月30日(火)		
17	授業力向上サポート研修会		○	○		6月7日(木)	44	下関市教育大学	学習指導講座	○	○	○	○	全5回	
18	小学校 国語科		○			未定	45		特別支援教育講座	○	○	○	○		
19	小学校 算数科		○			未定	46		生徒指導講座	○	○	○	○		
20	小学校 理科		○			未定	47		幼稚園・高等学校教諭短期派遣研修	○			○		計画による
21	小学校 社会科		○			未定	48		小・中学校教職員短期派遣研修		○	○			計画による
22	小学校 生活科		○	○		未定	49	幼・小・中・高等学校教職員中期派遣研修	○	○	○	○	計画による		
23	中学校 国語科			○	○	未定	50	研修支援訪問	○	○	○	○	随時		
24	中学校 数学科			○	○	未定	51	ICT活用推進研修会(派遣研修講座)	○	○	○		随時		
25	中学校 理科			○	○	未定	52	大学等との連携による研修会	○	○	○	○	随時		
26	中学校 社会科			○	○	未定	53	研究発表・教育講演等	○	○	○	○	8月9日(木)		
27	中学校 外国語			○	○	未定									

4 平成 24 年度研究事業一覧

★印は文部科学省事業 ☆印は山口県教育委員会事業 ※印は国立教育政策研究所事業

研究領域	学校名	期間
※教育課程研究指定校	下関市立川中中学校	平成 24 年度
☆確かな学力の育成に係る実践的調査研究指定校	下関市立豊東小学校 下関市立玄洋中学校	平成 24 年度
☆生きる力を育む実践的調査研究推進校	下関市立豊浦小学校 下関市立神田（豊北） 小学校 下関市立彦島中学校 下関市立菊川中学校	平成 24 年度
★☆栄養教諭を中核とした食育推進事業	（中心校） 下関市立長府小学校	平成 24 年度
☆道徳教育実践校	下関市立名陵中学校 下関市立川棚小学校	平成 23 年度～平成 24 年度 平成 24 年度～平成 25 年度
☆N I E 推進事業	下関市立長府中学校 下関市立夢が丘中学校	平成 24 年度 平成 24 年度
☆山口県幼児教育研究大会	（公開保育会場） 下関市立川中幼稚園 下関市立名池保育園 下関短大附属第一幼稚園	平成 24 年 10 月 30 日（火）
下関市へき地・複式教育研究大会	下関市立阿川小学校	平成 24 年 10 月 26 日（金）

5 下関市教育研究会

(1) 平成 24 年度部会一覧

幼稚園	幼児教育																									
	小学校	学校経営	教育課程	学校事務	養護	保健	研修	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	外国語活動	道徳	特別活動	総合的な学習の時間	生徒指導	キャリア教育	学校図書館	情報教育	特別支援教育	人権教育
中学校	学校経営	教育課程	学校事務	養護	保健	研修	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	技術・家庭（技術）	技術・家庭（家庭）	保健体育	英語	道徳	特別活動	総合的な学習の時間	生徒指導	キャリア教育	学校図書館	情報教育	特別支援教育	人権教育	食に関する教育

(2) 研究主題

年 度	研究主題	副 題
平成 24 年度	未来を拓く確かな力と豊かな心を育む 下関教育の創造	ふるさとを愛し、心豊かにたくましく生きる 子どもの育成

6 下関市教育祭（第8回）

(1) 概要

開催日	平成24年8月9日（木）
会場	海峡メッセ下関（山口県国際総合センター）
参加者	下関市立幼稚園・小学校・中学校・下関商業高等学校教職員・PTA代表者
内容	教育講演、実践発表

(2) 講演内容

年度	講師	演題
平成24年度	作家 神渡 良平	「人は何によって輝くのか」

(3) 実践発表及び実践報告

年度	発表者	テーマ
平成24年度	教育相談員・専門指導員 下関市立名池小学校・日新中学校	下関市教育支援教室「さくらやま」の紹介 通級指導教室の実際

7 下関市教職員研究物展示会

内 訳 年 度	研 究 物				特 別 出 品 物	
	個 人	グループ	学校(園)	合 計	点 数	出品者数
平成23年度	25	2	105	132	10	7

8 外国語指導助手派遣推進事業

ALT人数・配置先	7名：学校教育課教育研修室 3、菊川教育支所 1、豊田教育支所 1、豊浦教育支所 1、豊北教育支所 1
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・外国の生活や文化に慣れ親しむための指導に当たる。 ・外国語担当教員や学級担任のもとで協同授業（ティーム・ティーチング）を行い、コミュニケーション能力の素地や基礎を養う。 ・外国語担当教員のための各種研修会に講師として参加する。 ・特別活動・課外活動などを担当教員のもとで指導する。 ・外国語暗唱・弁論大会の指導及び審査に当たる。 ・音声教材及び外国語原稿作成への支援に当たる。 ・その他、所属長または校長が必要と認める職務に当たる。

9 特別支援教育

(1) 特別支援学級設置状況（平成24年度）

(ア) 小学校

(単位：学級、人)

区 分	障害別	学級	担当者数	児 童						合計
				1年	2年	3年	4年	5年	6年	
平成23年度	—	76	84	34	39	44	42	51	43	253
平成24年度	—	78	87	34	39	40	39	44	48	244
養治小	知的	1	1	1	0	0	0	1	2	4
	自閉・情緒	1	2	0	1	0	0	3	2	6
文閲小	自閉・情緒	2	3	4	1	2	1	1	1	10
名池小	自閉・情緒	1	1	0	1	1	0	0	2	4
	難聴	1	1	0	0	1	0	0	0	1
王江小	知的	1	1	0	1	0	1	0	1	2
	自閉・情緒	1	1	0	0	0	0	1	2	3
関西小	自閉・情緒	1	1	0	0	1	0	0	0	1
桜山小	知的	1	1	1	0	0	1	1	1	4
	自閉・情緒	1	1	0	0	1	0	0	1	2
神田小	自閉・情緒	1	1	0	1	0	2	0	0	3
向山小	知的	1	1	0	0	1	1	1	0	3
	肢体不自由	1	2	0	1	0	0	1	2	4
	自閉・情緒	1	1	1	0	0	1	0	0	2
生野小	知的	1	1	0	0	0	1	1	1	3
	自閉・情緒	1	1	1	0	0	0	1	2	4
本村小	知的	1	1	0	0	1	0	1	0	2
	自閉・情緒	1	1	0	0	2	0	1	1	4
西山小	知的	1	1	0	1	1	0	1	0	3
	自閉・情緒	1	1	0	1	0	1	1	1	4
江浦小	知的	1	1	0	2	1	0	0	2	5
	自閉・情緒	1	1	0	0	1	1	0	0	2
	難聴	1	1	0	0	1	0	0	0	1
	肢体不自由	1	2	0	0	2	2	1	0	5
角倉小	知的	1	1	1	0	0	0	0	1	2
	自閉・情緒	1	1	1	0	0	0	1	0	2
向井小	知的	1	1	1	0	0	0	0	1	2
	自閉・情緒	1	1	0	0	0	0	1	1	2
	弱視	1	1	0	0	2	0	0	0	2
小月小	知的	1	1	0	0	0	0	0	2	2
	自閉・情緒	1	1	1	1	0	0	0	1	3
清末小	知的	1	1	0	1	0	0	0	2	3
	自閉・情緒	1	1	0	1	2	0	0	0	3
王司小	知的	1	1	0	0	2	2	0	0	4
	自閉・情緒	1	1	0	1	0	0	0	1	2
豊浦小	知的	1	1	0	0	1	1	0	1	3
	自閉・情緒	2	3	3	3	1	3	1	2	13
勝山小	知的	1	1	0	1	0	0	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	1	2	0	0	1	0	4
川中小	知的	1	1	3	0	0	0	0	0	3
	自閉・情緒	1	1	0	1	0	0	2	0	3
安岡小	知的	1	1	0	0	1	0	1	1	3
	自閉・情緒	1	1	0	1	1	0	1	2	5
吉見小	自閉・情緒	1	1	1	0	0	0	0	0	1
吉母小	知的	1	1	0	0	1	1	2	0	4
王喜小	知的	1	1	0	0	0	0	0	1	1
	自閉・情緒	1	1	0	3	1	0	0	0	4
	難聴	1	1	0	1	1	0	0	0	2
内日小	弱視	1	1	0	1	0	0	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	0	0	0	1	0	1	2
山の田小	知的	1	1	1	1	0	0	1	0	3
	自閉・情緒	1	2	0	3	0	1	1	1	6
川中西小	知的	1	1	1	0	0	0	0	0	1
	自閉・情緒	1	2	1	1	0	2	0	2	6

区 分	障害別	学級	担当者数	児 童						合計
				1年	2年	3年	4年	5年	6年	
堀田小	自閉・情緒	1	1	1	0	0	0	1	1	3
長府小	知的	2	2	2	0	3	3	3	1	12
	自閉・情緒	1	2	1	0	0	1	3	1	6
一の宮小	知的	1	1	0	2	0	1	0	0	3
	自閉・情緒	1	1	0	1	1	1	1	0	4
熊野小	知的	1	1	0	0	0	1	2	0	3
	自閉・情緒	1	2	2	1	3	2	0	0	8
豊東小	知的	1	1	1	0	0	0	1	1	3
	肢体不自由	1	1	0	1	0	0	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	0	0	1	1	0	0	2
岡枝小	自閉・情緒	1	1	0	1	1	0	0	0	2
檜崎小	自閉・情緒	1	1	0	0	0	1	0	0	1
西市小	知的	1	1	0	0	0	1	0	1	2
豊田下小	知的	1	1	0	0	0	0	1	0	1
誠意小	知的	1	1	1	0	0	1	0	0	2
	自閉・情緒	1	1	1	0	0	1	0	0	2
川棚小	知的	1	1	0	2	1	1	2	0	6
	自閉・情緒	1	1	0	0	1	1	0	1	3
小串小	自閉・情緒	1	1	1	0	0	0	0	0	1
阿川小	自閉・情緒	1	1	1	0	0	0	1	0	2
滝部小	知的	1	1	0	0	0	0	1	1	2

(イ) 中学校

区 分	障害別	学級	担当者数	生 徒			合計
				1年	2年	3年	
平成23年度	—	35	38	34	37	26	97
平成24年度	—	40	42	36	38	30	104
日新中	知的	1	1	1	2	0	3
	自閉・情緒	1	1	2	2	0	4
向洋中	知的	1	1	0	0	2	2
	肢体不自由	1	1	1	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	0	0	1	1
文洋中	知的	1	1	3	1	1	5
	自閉・情緒	1	1	1	0	0	1
名陵中	自閉・情緒	1	1	1	0	2	3
東部中	知的	1	1	2	3	1	6
	自閉・情緒	1	1	1	1	1	3
長府中	知的	1	1	1	2	1	4
	自閉・情緒	1	1	1	1	0	2
勝山中	知的	1	1	1	0	0	1
川中中	知的	1	1	1	2	1	4
	肢体不自由	1	1	0	2	0	2
	自閉・情緒	1	2	1	1	2	4
安岡中	知的	1	1	0	1	2	3
	自閉・情緒	1	1	1	0	0	1
吉見中	知的	1	1	0	2	0	2
彦島中	知的	1	1	2	0	0	2
	難聴	1	1	0	1	0	1
	自閉・情緒	1	2	3	1	2	6
玄洋中	知的	1	1	1	2	1	4
木屋川中	知的	1	1	2	0	1	3
内日中	自閉・情緒	1	1	0	1	0	1
山の田中	知的	1	1	2	1	0	3
	自閉・情緒	1	1	1	1	0	2
堀田中	知的	1	1	1	1	1	3
	自閉・情緒	1	1	0	1	1	2
長成中	知的	1	1	0	1	2	3
	自閉・情緒	1	1	0	1	2	3
菊川中	知的	1	1	0	1	0	1
	肢体不自由	1	1	2	0	0	2
豊洋中	知的	1	1	1	1	0	2

区 分	障害別	学級	担当者数	生 徒			
				1年	2年	3年	合計
豊洋中	自閉・情緒	1	1	0	2	1	3
	難聴	1	1	0	0	1	1
夢が丘中	知的	1	1	1	3	0	4
豊北中	知的	1	1	1	0	1	2
	難聴	1	1	1	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	0	0	3	3

(2) 通級指導教室 活動実態 (名池小・江浦小・豊浦小・誠意小・日新中)

(ア) 幼児

(単位：人)

	総数/年齢	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
平成23年度	166	5	23	50	88

(イ) 児童・生徒

(単位：人)

	小学校							中学校			
	総数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	総数	1年	2年	3年
平成23年度	194	55	45	39	25	19	11	20	9	5	6
L D	8	1	0	1	2	3	1	7	1	2	4
A D H D	12	2	1	3	6	0	0	10	5	3	2
高機能自閉症	4	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0
アスペルガー症候群	13	2	3	1	1	6	0	3	3	0	0
広汎性発達障害	42	13	14	8	2	1	4	0	0	0	0
選択性緘黙	7	1	1	1	1	3	0	0	0	0	0
情緒障害	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
言語障害	102	34	25	22	11	4	6	0	0	0	0
難聴	3	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0
その他	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0

(3) 平成24年度就学指導状況

(平成24年4月に転・入学した者)

(単位：人)

就学指導委員会に提出された事例数		就学指導委員会の判定		就学指導委員会の指導結果		
知的障害	59	通常学級対象と判定された者	52	通常学級へ転・入学した者		68
自閉症・情緒障害	86			特別支援学級対象と判定された者	86	知的障害学級へ転・入学した者
聴覚障害	1	総合支援学校対象と判定された者	25			情緒障害学級へ転・入学した者
視覚障害	1			総合支援学校へ転・入学した者	20	難聴学級へ転・入学した者
言語障害	3	その他	0			弱視学級へ転・入学した者
病虚弱	3			-	-	肢体不自由学級へ転・入学した者
肢体不自由	5	合計	163			合計
重複障害	4					
その他	1					
-	-					
合計	163					

(4) 特別支援学級生徒の進路状況

(単位：人)

区 分	総数	高等学校			総合支援学校	各種学校	就職	自宅
		公立	定時制	私立				
平成22年度	19	0	0	3	16	0	0	0
平成23年度	28	0	0	2	25	1	0	0

(5) 下関市特別支援教育支援員配置状況

平成24年度 98名配置 (平成24年5月1日現在)

(6) 平成24年度に新設された特別支援学級

小学校 6 (知的 3、自閉症・情緒 3)

中学校 7 (知的 3、自閉症・情緒 1、肢体不自由 2、難聴1)

10 就学援助

(1) 就学援助費

(単位：人、円)

区 分		小 学 校		中 学 校	
		受給児童	援助額	受給生徒	援助額
平成 22 年 度		4,940	101,803,207	2,521	109,701,439
平成 23 年 度		4,783	98,662,034	2,472	109,413,407
再 掲	学用品・通学用品・校外活動費(日帰り)	4,783	65,043,825	2,472	56,501,689
	修学旅行費	846	15,976,522	811	32,679,935
	校外活動費(宿泊)	797	2,442,382	91	200,797
	通学費	42	1,348,905	18	1,756,786
	新入学児童生徒学用品費等	696	13,850,400	798	18,274,200

(2) 特別支援教育就学奨励費

(単位：人、円)

区 分		小 学 校		中 学 校	
		受給児童	援助額	受給生徒	援助額
平成 22 年 度		325	4,355,117	77	2,127,114
平成 23 年 度		327	4,278,807	95	2,092,523
再 掲	学校給食費	126	2,276,594	45	880,064
	通学費	160	954,253	32	345,897
	職場実習交通費	0	0	9	5,458
	交流学习交通費	173	91,318	65	192,336
	修学旅行費	20	194,373	17	361,262
	校外活動費(日帰り)	92	82,689	25	21,589
	校外活動費(宿泊)	80	142,550	9	7,738
	学用品購入費	75	267,255	20	78,309
	新入学児童生徒学用品費等	22	218,900	16	183,200
	付添保護者交通費	10	50,875	2	16,670

(3) 幼稚園就園奨励費

(単位：人、円)

区 分		公 立		私 立	
		補助対象人数	援助額	補助対象人数	援助額
平成 22 年 度		70	4,907,700	1,283	115,749,500
平成 23 年 度		77	5,235,300	1,356	124,578,600
I	生活保護世帯	4	302,400	3	592,000
II	市民税非課税 (所得割非課税世帯含む)	73	4,932,900	135	24,195,500
III	市民税所得割課税額 34,500円以下			199	25,624,300
IV	市民税所得割課税額 183,000円以下			1,019	74,166,800

11 下関市奨学金制度

貸付金額	①大学生	40,000 円
	②高校生	18,000 円
貸付期間	在学する学校の正規の修業期間	
据置期間	在学する学校の正規の修業期間経過後 1 年間	
返還期間	貸付を受けた期間の 2 倍以内	

(注) 1. 無利子

2. 貸付金額は平成 15 年度新規貸付分から額の改正を行った。

【平成 23 年度までの運用状況】

(単位：人、円)

年 度	合 計		大 学		高 校	
	人 員	貸付金総額	人 員	貸付金総額	人 員	貸付金総額
20	16	5,304,000	7	3,360,000	9	1,944,000
21	13	3,852,000	6	2,520,000	7	1,332,000
22	14	5,400,000	9	4,320,000	5	1,080,000
23	14	5,136,000	8	3,840,000	6	1,296,000

※平成 23 年度新規貸付人員 大学 2 人 高校 2 人

12 園・学校訪問

研修支援訪問	各学校が抱えている学習指導、生徒指導、特別支援教育、情報教育等の課題の解決を図るために、年 1 回の定期訪問及び各学校や研究団体からの要請に応じて指導主事を派遣し、研修の充実を図る。
研修支援訪問 (幼稚園)	各園の自主的な研修活動を促進させるために、年 1 回の定期訪問及び各園からの要請に応じて指導主事や幼稚園指導員を派遣し、研究主題の解明や保育活動の充実を図る。
担当校訪問	各園・小中学校に担当指導主事を配置することで、学校と教育委員会との連携を密にするとともに、各学校が抱えている課題の把握と解決への支援を図る。
生徒指導訪問	各学校の問題行動や、学校事件・事故等に素早く対応したり、未然に防止したりするために、指導主事、ガイダンスアドバイザー、カウンセリングアドバイザー等を派遣する。

13 学校保健

(1) 平成 23 年度 健康診断における疾患・異常

(単位：人、%)

区 分 項 目		小 学 校				中 学 校				
		男 子		女 子		男 子		女 子		
		人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	
栄養状態	栄養不良	1	0.01	7	0.10	0	0.00	0	0.00	
	肥満傾向	77	1.10	44	0.65	48	1.39	38	1.18	
	貧血	4	0.06	2	0.03	3	0.09	5	0.16	
	脊 柱	6	0.09	4	0.06	2	0.06	2	0.06	
	胸 郭	4	0.06	0	0.00	2	0.06	0	0.00	
	骨・関節、四肢の状態	8	0.11	8	0.12	1	0.03	0	0.00	
裸眼視力	1.0 未満 0.7 以上 B	478	6.84	549	8.17	340	9.88	356	11.05	
	0.7 未満 0.3 以上 C	736	10.53	853	12.70	520	15.11	503	15.61	
	0.3 未満 D	514	7.35	654	9.74	754	21.91	904	28.06	
	聴 力	75	1.07	76	1.13	25	0.73	27	0.84	
眼	伝 染 性 眼 疾 患	6	0.09	1	0.01	0	0.00	0	0.00	
	その他の眼疾患異常	269	3.85	238	3.54	112	3.25	102	3.17	
耳鼻咽喉頭	耳 疾 患	424	6.06	346	5.15	212	6.16	112	3.48	
	鼻・副鼻腔疾患	792	11.33	359	5.34	331	9.62	199	6.18	
	口腔・咽頭疾患異常	25	0.36	17	0.25	4	0.12	3	0.09	
皮膚疾患	アトピー性皮膚炎	201	2.87	178	2.65	66	1.92	44	1.37	
	その他の皮膚疾患	9	0.13	13	0.19	17	0.49	7	0.22	
	結核精密検査者	3	0.04	6	0.09	1	0.03	0	0.00	
	心 臓 疾 患 異 常	80	1.14	85	1.27	27	0.78	24	0.74	
	心電図二次検診受検者 ※1	27	2.50	12	0.18	29	0.84	13	0.40	
	寄生虫卵保有者 ※2	2	0.06	3	0.04	-	-	-	-	
尿	蛋 白	7	0.10	7	0.10	8	0.23	8	0.25	
	糖	1	0.01	3	0.04	0	0.00	2	0.06	
	潜 血	8	0.11	21	0.31	2	0.06	11	0.34	
	その他の疾患異常	105	1.50	65	0.97	15	0.44	8	0.25	
歯・口腔	う 歯	処置完了者	2,517	36.19	2,408	36.02	990	29.01	933	29.54
		未処置歯のある者	2,100	30.19	1,895	28.34	958	28.07	783	24.79
	その他の歯疾患異常		949	13.64	857	12.82	333	9.76	278	8.80
	口腔の疾患異常		20	0.29	7	0.10	0	0.00	0	0.00

(単位：人)

在 籍 者 総 数	6,995	6,720	3,504	3,262
受 検 者 数	6,992	6,718	3,442	3,222
歯・口腔の受検者数	6,955	6,686	3,413	3,158

※ 1 の受検対象者は、小学校 1 年生及び中学校 1 年生

※ 2 の受検対象者は、小学校 1～3 年生

(2) 平成 23 年度 負傷・疾患の種類別災害発生状況

(単位：件)

負傷・疾患		学校種別					合計
		小学校	中学校	高等学校	幼稚園		
負傷	骨 折	208	263	17	3	491	
	捻 挫	145	197	9	0	351	
	脱臼	47	11	1	1	60	
	挫 傷 ・ 打 撲	334	236	12	2	584	
	挫 創	73	28	2	0	103	
	切 創	19	14	1	0	34	
	刺 創	3	1	0	0	4	
	割 創	1	0	0	0	1	
	裂 創	18	5	0	1	24	
	擦 過 傷	9	1	0	0	10	
	熱 傷 ・ 火 傷	13	8	0	0	21	
	歯 牙 破 折	19	1	0	0	20	
	そ の 他	116	133	11	1	261	
	負 傷 合 計	1,005	898	53	8	1,964	
疾 患	食 中 毒	0	0	0	0	0	
	食 中 毒 以 外 の 中 毒	0	0	0	0	0	
	熱 中 症	1	8	2	0	11	
	溺 水	0	0	0	0	0	
	異 物 の 嚥 下 ・ 迷 入	8	2	0	0	10	
	接 触 性 の 皮 膚 炎	3	1	0	1	5	
	外部衝撃、相当の運動量、心身に対する負担の累積に起因する疾患	脳・脊髄系の疾患	0	1	0	0	1
		心臓系の疾患	1	0	0	0	1
		肺その他の内臓疾患	1	2	0	0	3
		骨 疾 患	2	4	0	0	6
		関 節 疾 患	2	8	0	0	10
		筋 腱 疾 患	3	18	3	0	24
		皮 膚 疾 患	2	2	0	0	4
		精 神 疾 患	0	1	0	0	1
		そ の 他	4	0	0	0	4
	計	15	36	3	0	54	
	負傷に起因する疾患	脳・脊髄系の疾患	0	0	0	0	0
		心臓系の疾患	0	0	0	0	0
		肺その他の内臓疾患	0	0	0	0	0
		骨 疾 患	3	1	0	0	4
関 節 疾 患		2	3	1	0	6	
筋 腱 疾 患		2	2	0	0	4	
皮 膚 疾 患		0	1	0	0	1	
精 神 疾 患		0	0	0	0	0	
そ の 他		3	1	0	0	4	
計	10	8	1	0	19		
疾 患 合 計	37	55	6	1	99		
負 傷 ・ 疾 患 の 合 計	1,042	953	59	9	2,063		

(3) 平成 23 年度児童・生徒の体位比較

年齢 (歳)	身長 (単位:cm)				体重 (単位:kg)				
	男		女		男		女		
	下関市	山口県	下関市	山口県	下関市	山口県	下関市	山口県	
小学校	6	115.9	116.3	115.3	115.0	21.1	21.3	20.8	20.7
	7	122.1	121.6	121.1	120.8	23.8	23.4	23.2	23.1
	8	127.9	127.5	127.1	126.8	26.8	26.7	26.3	26.1
	9	133.0	132.7	132.7	132.8	30.0	29.9	29.1	29.6
	10	138.0	138.4	139.0	139.6	33.0	33.0	33.2	33.6
	11	144.1	143.6	146.4	146.5	37.4	36.3	38.4	38.2
中学校	12	151.0	151.4	151.3	150.9	42.2	43.2	42.9	43.0
	13	158.6	158.7	154.2	154.7	48.5	47.7	46.5	46.6
	14	164.3	164.2	156.2	156.2	52.9	52.7	50.0	49.6

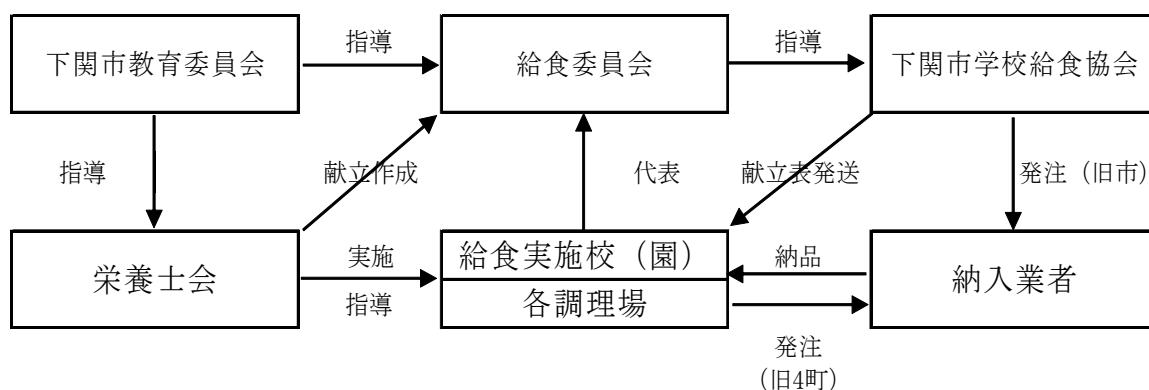
14 学校給食

(1) 学校給食実施状況

(平成 24 年 5 月 1 日現在)

区分	完全給食			実施方式					
	校(園)数	実施人員	実施率	単独調理校		親子受配		調理場受配	
	校(園)	人	%	校(園)	人	校(園)	人	校(園)	人
小学校	52	13,283	100	35	10,206	0	0	17	3,077
中学校	22	6,723	100	7	2,489	1	16	14	4,218
幼稚園	21	758	100	0	0	15	561	6	197
計	95	20,764	100	42	12,695	16	577	37	7,492

(2) 献立の作成から実施まで



(3) 平成 23 年度準要保護児童生徒給食費就学援助費

区分	実施人員 (人)	援助額 (円)
小学校	4,729	182,664,390
中学校	2,324	94,632,532
計	7,053	277,296,922

(4) 学校給食共同調理場

(平成 24 年度)

共同調理場名 (所在地)	構造・延面積 (建築年月)	運営方式	対象学校数 (児童生徒園児数)				対象 学校名
			学校 種別	学校(園)数	学級数	児童生徒 園児数	
南部学校給食共同調理場 (彦島江の浦町三丁目 4-10) (TEL267-2044)	軽量鉄骨 平屋建 延 989.48 m ² (昭 47.4)	民間 (平 21.8~)	小	7	84	1,762	桜山、神田 本村、西山 江浦、角倉 向井
			中	3	35	870	文洋、彦島 玄洋
			幼	2	3	83	江浦、西山
			計	12	122	2,715	
中部学校給食共同調理場 (一の宮住吉二丁目 9-8) (TEL257-1578)	鉄骨 平屋建 延 867 m ² (平 2.4)	直営 (平 2.4~)	小	1	9	185	養治
			中	7	98	2,589	日新、向洋 名陵、堀田 川中、長成 山の田
			計	8	107	2,774	
豊田町学校給食共同調理場 (豊田町大字矢田 320-1) (TEL766-0076)	鉄骨 平屋建 延 454.59 m ² (昭 38.4) (平 4.3 改築)	民間 (平 24.4~)	小	4	20	281	殿居、西市 豊田中 豊田下
			中	1	6	131	豊田
			計	5	26	412	
豊浦町学校給食共同調理場 (豊浦町大字川棚 3630-1) (TEL774-3390)	鉄骨 平屋建 延 620 m ² (平 5.4)	民間 (平 20.4~)	小	2	21	475	川棚、小串
			中	2	18	436	豊洋 夢が丘
			幼	2	3	73	川棚、小串
			計	6	42	984	
黒井学校給食共同調理場 (豊浦町大字黒井 2200) (TEL772-0290)	鉄骨 平屋建 延 140 m ² (平 9.1)	民間 (平 23.4~)	小	2	15	273	誠意、室津
			幼	2	3	41	黒井、室津
			計	4	18	314	
滝部学校給食共同調理場 (豊北町大字滝部 1244-36) (TEL782-0035)	鉄筋 コンクリート 平屋建 延 413 m ² (平 18.4)	民間 (平 18.4~)	小	1	7	101	滝部
			中	1	9	190	豊北
			計	2	16	291	

15 生徒指導

(1) 成長促進事業一覧

<p>●下関市教育支援教室「さくらやま」</p> <p>(平成5年5月から実施しているが、平成21年度より下関市立桜山幼稚園跡地を利用しており、名称を「サークル・一里山」から「さくらやま」へ変更した)</p>	
目的	学校に行かない、行きたくても行けない子どもたちのために、個別や小集団での相談や指導を行いながら、一人ひとりの社会的自立をめざす中で、学校復帰ができるように支援する。
内容	体験学習やスポーツ活動等とおした「集団適応指導」と、個別や小集団での相談・指導とおし基本的生活習慣の改善と精神的・社会的自立をめざした「生活指導」、または、一人ひとりの学力に応じた学習を進める「学習指導」を指導の柱としている。臨床心理士による個別面談やグループ面談とおして、集団生活に参加する意欲を高める。
<p>●「教育相談室」相談員及び「さくらやま」専門指導員の訪問支援</p>	
目的	ひきこもりの傾向にある不登校の問題に対応するため、下関市教育支援教室「さくらやま」と関係学校とが連携を図りながら、不登校児童生徒の学校復帰に向けた個別の訪問支援を行う。
内容	不登校で家庭に引きこもりがちな状態にある児童生徒を対象とし、「教育相談室」相談員及び「さくらやま」専門指導員が学校及び家庭訪問による教育相談等を行う。
<p>●カウンセリングアドバイザー派遣事業</p>	
目的	①犯罪被害及び学校事件・事故等の重大事案が発生した際、臨床心理士等をカウンセリングアドバイザー（以下「CA」という。）として下関市立幼稚園、小・中学校及び高等学校（以下「学校」という。）に緊急に派遣し、助言・援助を行うことで、幼児児童生徒及び保護者等の心のケアに対応する。 ②不登校の問題において、各学校に派遣しているスクールカウンセラーの業務以外で、CAによる助言・援助を学校の長から求められた際、各学校・園に派遣し、その相談業務等の対応にあたる。
対象	学校において、不登校や犯罪被害、学校事件・事故等により助言や援助が必要な幼児児童生徒及びその保護者等とし、学校長からの要請に基づき、CAを派遣する。
<p>●不登校の未然防止に向けた専門家派遣事業（山口県教育委員会実施事業）</p>	
目的	不登校対策は、未然防止及び早期対応が何よりも重要なため、臨床心理士を学校に派遣し、初期段階への即時対応により、不登校の未然防止に向けた取組を強化する。
内容	不登校の未然防止に向けたケース会議や教育相談体制の充実にに向けた支援、不登校に係る対策等の検討と個別の支援、教職員の資質向上を目的とした研修会の講師、不登校の解消に向けた関係機関との連携等、不登校の未然防止・早期対応のために臨床心理士を派遣する。
<p>●スクールカウンセラー（SC）活用事業（山口県教育委員会実施事業）</p>	
目的	教員とスクールカウンセラーが互いの立場を理解しつつ、相互に協力、補完して児童生徒の健全な育成を図る。
配置校	中学校：全中学校 小学校：文関小、関西小、桜山小、神田（南）小、向山小、生野小、本村小、江浦小、角倉小、小月小、清末小、勝山小、川中小、山の田小、川中西小、垢田小、長府小、一の宮小、熊野小

16 教育相談

(1) 相談体制

●下関市教育委員会『教育相談室』	
目的	不登校、いじめ、非行問題等で悩む児童生徒や保護者への相談活動をとおして、児童生徒の主体的な自立を支援するとともに、学校や関係機関との連携を図りながら児童生徒を取り巻く心理的環境の改善を図る。
方法	来室（面接）相談、訪問相談、電話相談
時間	月～金 9時00分～16時30分
場所	下関市上田中町1丁目16番3号 下関市教育委員会内（電話）231-6995（直通）
●いじめ相談専用電話『いじめテレホン相談』	
目的	いじめ問題に関わる悩みの相談を受け、早期解決を図る。
時間	月～金 9時00分～16時30分
場所	下関市教育委員会「教育相談室」内
電話	223-7830（な・や・み・ゼロ）

(2) 平成23年度教育相談受理状況

問題行動別・相談者別			幼・小学生		中学生		高校生・他		男女別計		合計
			男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	
1	非行問題	行									
2		出									
3		家庭内暴力									
4		自殺									
5		犯罪・被害									
6		その他				1				1	1
7	学業・職業問題	学業・成績		2		1				3	3
8		不登校	9	4	28	66			37	70	207
9		進路		1				1		1	1
10		仕事									
11		その他	6	13	2	3	2	4	10	20	30
12	家庭問題	家庭内不和									
13		しつけ	7	1	2			9	1	10	
14		その他	21	5	2	3	1	5	24	13	37
15	交友問題	異性交際									
16		友人			1			1		1	
17		いじめ	3	7	4	6	1	1	8	14	22
18		その他	1	2					1	2	3
19	健康問題	性									
20		健康									
21		性格						1		1	1
22		その他									
23	その他		1		1		3		5		5
23年度			48	34	40	80	7	12	95	126	221
22年度			37	20	49	75	6	6	92	101	193
21年度			25	24	53	68	5	5	83	97	180

Ⅱ 生涯学習関連資料

1 社会教育委員

委員定数 20名

任期 2年

職務 社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため、次の職務を行う。(社会教育法第17条)

- (1) 社会教育に関する諸計画を立案すること。
- (2) 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して意見を述べること。
- (3) 前2号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。

社会教育委員名簿（任期 平成23年6月1日～平成25年5月31日）

役職名	氏名	団体名等
委員長	古田 昭春	元小学校校長
副委員長	富田 忠夫	山口県教育会下関支部支部長
委員	松本 秀夫	下関市小学校長会長
〃	原 耕作	下関市中学校長会長
〃	倉本 喜博	下関市PTA連合会顧問
〃	下村 潤一	学識経験者
〃	林 登季子	下関市連合婦人会会長
〃	黒瀬 清昭	勝山公民館運営審議会委員
〃	杉山 靖彦	下関市子ども会連合会副会長
〃	森田 真理子	家庭教育相談員
〃	折井 一枝	放課後子ども教室安全管理員
〃	長田 仁志	学識経験者
〃	若林 重子	青少年育成県民会議常任委員
〃	川野 都	子育て交流サロンのほら代表
〃	上中 猛	民生児童委員
〃	磯部 恵美子	下関市連合婦人会豊田地区婦人会顧問
〃	川本 弘子	下関市豊田町更正保護女性会副会長
〃	田中 義道	私立保育園園長
〃	藤井 憲男	元小学校校長
〃	中山 武久	自治会長

2 図書館

(1) 中央図書館

沿革：昭和15年7月名池小学校内に創設されたものを源とする。その後下関図書館として引継がれたが平成21年11月閉館。

現施設は社会教育複合施設として建設され、平成22年3月に中央図書館として開館された。

位 置：下関市細江町三丁目1番1号

創 設：昭和15年7月（移転新築 平成22年3月）

施設概要：下関市生涯学習プラザ4,5,6階（延面積4,500㎡）

蔵 書 数：中央図書館 約340,000冊、移動図書館 約9,000冊、視聴覚 約2,300点

休 館 日：館内整理日、12月29日～1月3日

利用時間：4階は、午前9時～午後8時

5階は、午前9時～午後9時



4階 児童図書コーナー



5階 一般図書コーナー

(2) 長府図書館

沿 革：明治42年8月に豊浦郡教育会によって創設され、大正13年に長府町へ移管された。昭和12年に豊浦郡長府町が下関市と合併すると、下関市立長府図書館として運営され、昭和42年9月に明治100年記念事業の一環として改築された。附属施設として下関文書館があり、郷土に関する貴重な文書・記録類を収蔵している。

位 置：下関市長府宮の内町1番30号

創 設：明治42年8月（改築 昭和42年9月）

構 造 等：本館 鉄筋コンクリート2階建 延面積724.54㎡

蔵 書 数：約110,000冊

休 館 日：月曜日、国民の祝日、館内整理日、12月29日～1月3日

利用時間：一般閲覧室は、午前9時30分～午後7時

（但し、土・日曜日は午後6時まで）

その他は、午前9時30分～午後5時



○ 下関文書館

創 設：昭和42年9月

収蔵資料：長府毛利家文書、熊谷家文書、乃木文庫など約2万6千点

出版事業：郷土資料目録、郷土資料叢書など

(3) 彦島図書館

沿 革：大正5年に本村小学校内に開設された村立のものを源とする。昭和27年に彦島公民館が開設されると、ここに下関図書館彦島分館が併設され、彦島公民館が江の浦町一丁目に改築されると、同所2階に移設された。現施設は、平成2年3月に移転改築されたもので、同年7月から下関市立彦島図書館として開館した。

位 置：下関市彦島江の浦町一丁目4番28号

創 設：昭和27年（移転改築 平成2年3月）

構 造 等：鉄筋コンクリート一部鉄骨2階建 延面積1001.7㎡

蔵 書 数：約65,000冊



休館日：月曜日、国民の祝日、館内整理日、12月29日～1月3日
利用時間：午前9時30分～午後7時（但し、土・日曜日は午後6時まで）

(4) 菊川図書館

沿革：菊川図書館の前身である県立山口図書館豊浦分館は昭和26年12月に岡枝公民館内に開館し、昭和32年4月に分館が廃止されると同時に、菊川町立菊川図書館が誕生した。その後昭和48年4月に現在の場所に移転改築をおこなった。

位置：下関市菊川町大字下岡枝193番地8

創設：昭和32年4月（移転改築 昭和48年4月）

構造等：鉄筋コンクリート建 延面積527.93㎡

蔵書数：約23,000冊

休館日：月曜日、国民の祝日、館内整理日、12月29日～1月3日

利用時間：午前9時～午後6時



(5) 豊田図書館

沿革：平成7年7月に豊田町立図書館として、現在位置に創設された。館内の展示室は、文化財資料室となっており、文書をはじめとする貴重な豊田の文化財を展示している。

位置：下関市豊田町大字矢田153番地1

創設：平成7年7月

構造等：鉄筋コンクリート2階建 延面積1353.91㎡

蔵書数：図書約40,000冊、視聴覚約2,500点

休館日：月曜日、国民の祝日、館内整理日、12月29日～1月3日

利用時間：午前9時～午後6時



(6) 豊浦図書館

沿革：昭和52年12月川棚地区に公民館が開設され、館内に図書室が設置されたことを起とする。平成2年4月には公民館内図書室より、図書館としての機能が独立した。後に豊浦町商工会事務所移転に伴い、平成12年10月現施設へ移設された。

位置：下関市豊浦町大字川棚6895番地2

創設：平成2年4月（移設 平成12年10月）

構造等：コンクリートブロック2階建 延面積404.3㎡

蔵書数：約41,000冊

休館日：月曜日、国民の祝日、館内整理日、12月29日～1月3日

利用時間：午前9時30分～午後7時（但し、土・日曜日は午後6時まで）



(7) 豊北図書室

沿革：昭和58年に豊北町神田特牛に新設された豊北町町民センター（現在の豊北生涯学習センター）に図書室が設置され、20年にわたって多くの人に利用されてきた。平成18年4月、豊北町滝部に開校した豊北中学校内に「豊北図書室」が開設された。

位置：下関市豊北町大字滝部1244番地36（豊北中学校内）

創設：昭和58年4月（移設 平成18年4月）

施設概要：豊北中学校1階

蔵書数：約19,000冊

休館日：月曜日、国民の祝日、館内整理日、12月29日～1月3日

利用時間：午前9時～午後6時（但し、日曜日は午後5時まで）



3 公民館活動

(1) 公民館運営審議会

委員定数：1 公民館 20 人以内

委員数：男性 138 人 女性 55 人 合計 193 人

任期：2 年（補欠委員は前任者の残任期間）

任務：館長の諮問に応じ、公民館における各種事業の企画実施について、調査審議する。

委嘱状況：平成 23 年 6 月 1 日～平成 25 年 5 月 31 日（本庁管内）

平成 23 年 8 月 1 日～平成 25 年 7 月 31 日（教育支所管内）

(2) 公民館設置状況

公民館名 (所在地)	構造・延面積 (建設年月)	公民館名 (所在地)	構造・延面積 (建設年月)
北部公民館 TEL083-253-3371 (山の田東町 4-13)	鉄筋・1,267.55 m ² 4階建 (昭 49.6 / 増 平 4.3)	檜崎公民館 TELなし (菊川町大字檜崎 790-1)	S造・227.84 m ² 平屋建 (平 2.4)
西部公民館 TEL083-231-6587 (伊崎町一丁目 4-30)	鉄筋・1,740.00 m ² 4階建 (昭 54.4 / 増 平 3.3)	殿居公民館 TEL083-768-0556 (豊田町大字殿居 1039-2)	鉄筋・196.30 m ² 平屋建 (昭 58.2)
玄洋公民館 TEL083-266-5455 (彦島西山町四丁目 1-28)	鉄筋・1,886.49 m ² 3階建の1階部分 (昭 58.6)	豊田中公民館 TEL083-766-2361 (豊田町大字八道 2544-1)	鉄筋・347.89 m ² 平屋建 (平 3.3)
長府東公民館 TEL083-246-1266 (長府松小田本町 4-15)	鉄筋・2,104.44 m ² 3階建 (平 9.3)	三豊公民館 TEL083-766-3551 (豊田町大字地吉 122)	鉄筋・235.08 m ² 平屋建 (平 6.1)
吉母公民館 TEL083-286-6226 (大字吉母 401-24)	鉄筋・481.56 m ² 2階建 (昭 53.4)	豊田下公民館 TEL083-766-2556 (豊田町大字手洗 285-1)	鉄筋・281.92 m ² 平屋建 (昭 59.3)
川中公民館 TEL083-255-3501 (伊倉二丁目 1-1)	鉄筋・2,903.22 m ² 4階建 (平 4.6)	小串公民館 TEL083-772-2001 (豊浦町大字小串 2207-1)	鉄筋・986.67 m ² 2階建 (平 6.3)
川中公民館分館 TEL083-253-6169 (綾羅木本町三丁目 1-20)	鉄筋・1,014.89 m ² 2階建 (昭 40.7)	川棚公民館 TEL083-772-2120 (豊浦町大字川棚 6167-2)	鉄筋・1,863.84 m ² 2階建 (昭 52.12 / 増 平 12.3)
彦島公民館 TEL083-267-1344 (彦島江の浦町一丁目 3-1)	鉄骨鉄筋・3,690.54 m ² 6階建 (改 平 21.5)	黒井公民館 TEL083-775-4182 (豊浦町大字黒井 2345-1)	鉄筋・759.81 m ² 2階建 (賃貸借)
長府公民館 TEL083-246-3413 (長府土居の内町 1-6)	鉄筋・2,043.88 m ² 4階建 (昭 38.12)	室津公民館 TEL083-772-0055 (豊浦町大字室津下 681-3)	鉄筋鉄骨・448.74 m ² 平屋建 (昭 63.3)
王司公民館 TEL083-248-3176 (王司神田一丁目 9-1)	鉄筋・2,018.81 m ² 3階建 (昭 45.4 / 増 平 3.2)	神玉公民館 TEL083-788-1043 (豊北町大字神田上 2709)	鉄筋・408.00 m ² 2階建 (昭 60.3)
清末公民館 TEL083-282-1056 (清末陣屋 5-20)	鉄筋・1,144.63 m ² 3階建 (昭 47.5)	角島公民館 TEL083-786-0734 (豊北町大字角島 1413-1)	鉄筋・526.00 m ² 2階建 (昭 63.3)
小月公民館 TEL083-282-0661 (小月本町一丁目 7-7)	鉄筋・2,166.39 m ² 3階建 (改 平 12.4)	神田公民館 TEL083-786-0003 (豊北町大字神田 1227-2)	鉄骨等・683.00 m ² 平屋建 (昭 40.3)
王喜公民館 TEL083-282-0219 (王喜本町二丁目 15-10)	鉄筋・1,190.04 m ² 3階建 (昭 48.4)	阿川公民館 TEL083-786-1010 (豊北町大字阿川 3752)	鉄筋等・452.00 m ² 平屋建 (平 2.3)

吉田公民館 TEL083-284-0205 (大字吉田地方 2499)	鉄筋・1,101.76 m ² 3階建 (昭 51.10)	粟野公民館 TEL083-785-0001 (豊北町大字粟野 3333-2)	鉄筋・435.00 m ² 平屋建 (平元.2)
内日公民館 TEL083-289-2036 (大字内日下 1146-5)	鉄筋・1,091.28 m ² 3階建 (昭 47.3)	滝部公民館 TEL083-782-1296 (豊北町大字滝部 3397-12)	木造・549.00 m ² 2階建 (平 12.8)
勝山公民館 TEL083-256-2779 (秋根南町二丁目 4-33)	鉄筋・2,292.42 m ² 4階建 (昭 48.3 / 増 昭 61.3)	田耕公民館 TEL083-783-0722 (豊北町大字田耕 4332)	木造・62.00 m ² 平屋建 (平 10.2)
安岡公民館 TEL083-258-4792 (安岡駅前二丁目 7-1)	鉄筋・2,145.00 m ² 4階建 (昭 40.10 / 増 平 2.3)		
吉見公民館 TEL083-286-2121 (大字吉見下 1533)	鉄筋・1,675.88 m ² 3階建 (昭 52.4)		

(3) 公民館利用状況（平成 23 年度）

（単位：件、人）

公民館名	公用 (生涯・公民館・官公庁等)		公益 (教育・社会福祉等)		登録団体・自主学習グループ (公用・公益以外の減免団体等)		一般 (有料団体など)		総数	
	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数
1 北部公民館	96	2,622	402	7,243	1,920	21,412	457	4,111	2,875	35,388
2 西部公民館	67	1,895	167	6,466	2,168	26,562	616	6,635	3,018	41,558
3 玄洋公民館	28	450	116	2,215	1,419	15,252	265	5,146	1,828	23,063
4 長府東公民館	112	4,274	308	6,344	2,426	27,342	865	8,276	3,711	46,236
5 吉母公民館	20	343	23	344	231	1,733	18	145	292	2,565
6 川中公民館	471	14,800	470	12,175	3,287	36,790	584	9,241	4,812	73,006
7 川中公民館分館	0	0	22	712	401	7,828	43	1,208	466	9,748
8 彦島公民館	392	6,053	180	3,922	2,376	23,046	766	12,345	3,714	45,366
9 長府公民館	131	3,757	345	5,898	1,862	26,338	331	6,071	2,669	42,064
10 王司公民館	64	2,559	249	6,969	990	10,494	629	6,544	1,932	26,566
11 清末公民館	151	3,965	251	5,925	901	9,776	234	2,948	1,537	22,614
12 小月公民館	81	2,606	227	5,747	1,706	19,650	802	8,264	2,816	36,267
13 王喜公民館	43	1,731	164	4,184	429	4,526	19	401	655	10,842
14 吉田公民館	31	1,000	154	2,730	509	7,241	162	1,955	856	12,926
15 内日公民館	72	998	219	3,269	230	1,962	104	2,181	625	8,410
16 勝山公民館	225	8,818	241	6,710	2,851	38,272	518	10,207	3,835	64,007
17 安岡公民館	183	4,985	257	5,415	2,386	31,004	419	5,047	3,245	46,451
18 吉見公民館	48	1,432	268	5,344	866	8,629	311	2,068	1,493	17,473
19 檜崎公民館	30	1,054	112	1,902	0	0	32	296	174	3,252
20 殿居公民館	99	1,386	32	523	49	306	151	481	331	2,696
21 豊田中公民館	82	1,607	163	1,188	116	1,052	36	144	397	3,991
22 三豊公民館	103	1,350	20	328	16	104	26	806	165	2,588
23 豊田下公民館	316	4,971	55	847	191	1,378	53	1,688	615	8,884
24 小串公民館	79	2,560	210	3,897	827	6,714	139	1,660	1,255	14,831
25 川棚公民館	119	4,560	247	7,602	2,012	18,622	320	4,519	2,698	35,303

26	黒井公民館	21	317	66	1,603	498	4,699	149	2,130	734	8,749
27	室津公民館	74	1,056	158	2,488	437	2,736	67	630	736	6,910
28	神玉公民館	32	697	47	809	112	998	103	414	294	2,918
29	神田公民館	4	358	40	604	128	728	9	43	181	1,733
30	阿川公民館	12	711	106	1,888	305	2,123	105	597	528	5,319
31	栗野公民館	15	390	72	1,209	89	502	29	251	205	2,352
32	田耕公民館	48	1,330	133	3,222	341	3,718	77	1,015	599	9,285
33	角島公民館	31	415	83	1,466	0	0	14	448	128	2,329
34	滝部公民館	8	760	97	1,796	790	6,104	319	1,957	1,214	10,617
	合計	3,288	85,810	5,704	122,984	32,869	367,641	8,772	109,872	50,633	686,307

4 下関市生涯学習プラザ

沿革：中央公民館、婦人会館、文化会館の跡地に市民の生涯学習拠点施設として平成22年3月に開館した、図書館と生涯学習施設の機能を備えた社会教育複合施設。

音響性能に優れ、コンサート・演劇・舞踊など幅広いジャンルに対応可能な大ホール・小ホール、式典・講演会などに適した多目的ホールのほか、料理教室、工作・工芸室、パソコンルーム、視聴覚室、音楽室、和室、茶室、会議室など目的性の高い諸室を備えている。(4階、5階は中央図書館)



位置：下関市細江町三丁目1番1号

建設年月：平成22年2月

構造：地下1階、地上6階

SRC造(一部RC造/一部S造)

敷地面積：4,852 m²

建築面積：4,251 m²

延床面積：18,408 m²

駐車台数：80台/身障5台含む



大ホール（海のホール）

利用状況（平成23年度）

室名	大ホール (海のホール)	小ホール (風のホール)	多目的ホール (宙のホール)	料理教室	工作工芸室	和室1	和室2	茶室
件数	163	183	344	96	46	121	116	73
人数	58,523	20,908	21,792	3,070	449	1,495	1,906	607

学習室1	学習室2	学習室3	学習室4	学習室5	レク室1	レク室2	PC室	視聴覚室
193	83	87	230	157	421	365	14	48
4,573	2,886	1,801	1,312	1,432	5,491	2,393	259	880

会議室1	会議室2	大練習室	小練習室	音楽室1	音楽室2	その他	合計
137	131	183	280	207	154	-	3,832
2,191	1,259	4,204	787	908	274	47,562	186,962

5 生涯学習センター

(1) 豊田生涯学習センター

沿革：生涯学習の拠点施設として、昭和54年に豊田町制施行25周年記念事業の一環として建設され、今日まで豊田地区の教育・文化・体育振興の中心的役割を果たしてきた。平成13年度に2階ホールに電動式移動観覧席を設置するなど、大規模な改造工事を行い、施設面での整備充実も図っている。

位置：下関市豊田町矢田149番地1

建設年月：昭和54年8月

構造等：鉄筋コンクリート造3階建

延面積 2,510.65 m²

駐車場：134台収容



利用状況（平成23年度）

（単位：件、人）

室名	ホール	ステージ	トレーニング室	第1研修室	第2研修室	第3研修室	視聴覚室	第1和室	第2和室	計
件数	223	29	258	284	162	183	217	187	228	1,771
人数	5,720	1,201	265	2,638	2,140	671	1,914	1,924	1,563	18,036

(2) 豊北生涯学習センター

沿革：社会教育活動の拠点として、昭和58年に豊北町町民センターとして設置し、平成17年2月13日、合併を期に下関市豊北生涯学習センターと名称を変え、地域の生涯学習に積極的に取り組んでいる。

位置：下関市豊北町大字神田1199-1

建設年月：昭和58年4月

構造等：鉄筋コンクリート造2階建

延面積 3,292.70 m²

駐車場：200台収容



利用状況（平成23年度）

（単位：件、人）

室名	大ホール	中会議室1	和室(I)	和室(II)	調理室	小会議室	展示スペース	作業室	大会議室	中会議室2	視聴覚室	計
件数	65	55	38	79	7	33	-	29	90	15	2	413
人数	6,773	1,379	643	651	57	871	1,810	355	2,977	820	11	16,347

6 菊川ふれあい会館

(1) 施設概要

沿革：21世紀に向けて「町づくりは人づくり」をテーマに生涯学習の一層の充実を図るとともに、幾世代にわたる交流と賑わいのある中核施設として、平成10年9月に開館した。

位置：下関市菊川町大字下岡枝117番地

建築面積：3,380.89㎡

延床面積：4,093.81㎡

構造：鉄筋コンクリート造 屋根 鉄骨トラス

駐車場：189台収容



(2) 平成23年度の利用状況

利用日数：304日

(単位：回、日)

区分	午前		午後		夜間		合計		利用日数	
	回数	利用率	回数	利用率	回数	利用率	回数	利用率	日数	利用率
多目的ホール	58	19.1%	75	24.7%	53	17.4%	186	20.4%	82	27.0%
舞台	39	12.8%	54	17.8%	37	12.2%	130	14.3%	59	19.4%
楽屋 1	32	10.5%	43	14.1%	30	9.9%	105	11.5%	45	14.8%
楽屋 2	31	10.2%	40	13.2%	29	9.5%	100	11.0%	44	14.5%
楽屋 3	101	33.2%	43	14.1%	28	9.2%	172	18.9%	109	35.9%
リハーサル室	102	33.6%	74	24.3%	123	40.5%	299	32.8%	219	72.0%
ミュージックルーム	25	8.2%	78	25.7%	81	26.6%	184	20.2%	107	35.2%
レクチャールーム1	76	25.0%	100	32.9%	65	21.4%	241	26.4%	144	47.4%
展示室	93	30.6%	98	32.2%	92	30.3%	283	31.0%	98	32.2%
調理室	67	22.0%	56	18.4%	31	10.2%	154	16.9%	76	25.0%
研修室	88	28.9%	117	38.5%	67	22.0%	272	29.8%	148	48.7%
小ホール	107	35.2%	126	41.4%	112	36.8%	345	37.8%	176	57.9%
中ホール	105	34.5%	130	42.8%	105	34.5%	340	37.3%	175	57.6%
女性室	129	42.4%	130	42.8%	80	26.3%	339	37.2%	153	50.3%
和室 1	167	54.9%	68	22.4%	65	21.4%	300	32.9%	198	65.1%
和室 2	143	47.0%	61	20.1%	61	20.1%	265	29.1%	165	54.3%
和室 3	67	22.0%	103	33.9%	52	17.1%	222	24.3%	115	37.8%
創作室	82	27.0%	126	41.4%	25	8.2%	233	25.5%	143	47.0%
レクチャールーム2	123	40.5%	147	48.4%	115	37.8%	385	42.2%	193	63.5%
合計	1,635	28.3%	1,669	28.9%	1,251	21.7%	4,555	26.3%	2,449	42.4%

7 その他社会教育施設

(1) 豊浦ふれあいセンター

沿革：地域の生涯学習を推進するため、昭和63年に建設した施設で、交流室、管理室等を一体的に設けた施設です。

位置：下関市豊浦町大字宇賀 7925 番地 1

建設年月：昭和63年3月

構造：鉄骨造平屋建

床面積：202.54 m²

利用状況（平成23年度）

（単位：件、人）

件数	179
人数	1,918



(2) 宇賀ふれあいセンター

沿革：旧宇賀中学校舎等を利用し、地域の生涯学習を推進するため平成18年4月に使用を開始した社会教育施設で、屋内運動場、講座室、グラウンドを持つ施設です。

位置：下関市豊浦町大字宇賀 4940 番地

建設年月：昭和55年3月

構造：鉄筋コンクリート3階建（1階は倉庫のため使用不可）

床面積：1,571 m²

利用状況（平成23年度）

（単位：件、人）

室名	体育館	市民教室				グラウンド	総数
		第1講座室	第2講座室	第5講座室	第10講座室		
件数	137	83	72	43	55	171	561
人数	1,309	1,152	431	649	518	2,492	6,551



(3) 小野ふれあいセンター

沿革：旧小野小学校跡地に地域の生涯学習を推進するため、平成17年度に新築した施設で、情報発信室、調理実習室、多目的コミュニティ室を設けています。西側には旧小学校体育館があり、屋内スポーツ競技もできます。

位置：下関市豊浦町大字川棚 1486 番地 1

建設年月：平成18年3月

構造：木造スレート葺平屋建

床面積：281.55 m²（本館）

利用状況（平成23年度）

（単位：件、人）

室名	情報発信室	多目的 コミュニティ室	和室	調理実習室	特産加工室	体育館	総数
件数	22	11	33	18	32	24	140
人数	135	412	625	155	218	372	1,917



8 成人教育

(1) 生涯学習まちづくり出前講座

23年度メニュー 54課所室 213講座

出前講座実施状況（平成23年度）

部局・課	講座名	回数	受講者
総合政策部			
広報広聴課	広報紙の作り方	1	14
市民部			
市民文化課	消費者講座	8	837
防災安全課	災害に備えて	12	814
	災害って何だろう	1	25
	幼児・高齢者の交通教室	1	10
	災害図上ゲーム（DIG）	1	15
人権・男女共同参画課	人権学習講座	16	1,407
環境部			
クリーン推進課	ごみダイエットとリサイクル	11	420
環境政策課	環境教室	6	388
福祉部			
介護保険課	地域包括支援センターについて	3	137
いきいき支援課	高齢者の福祉サービスについて	3	90
保健部			
保健予防課	いろいろな感染症について	3	43
	性感染症について	1	25
健康づくり課	ふくふく健康講座	1	30
	生活習慣病予防の食事について	2	107
	子どもの食事とおやつ	2	38
	認知症予防ってな～に？	4	100
	たばこと健康	2	124
	生活リズムを整えよう	4	366
	生活習慣病予防について	4	314
	介護予防について	3	164
	総務課	賢い患者になるために	1
子どもの救急		4	56
動物愛護管理センター	人と動物の共生について（いのちの教室）	4	109
生活衛生課	食中毒予防と食品の安全について	1	10
観光交流部			
観光施設課（園芸センター）	楽しいガーデニング	5	164
	みぢかな植物のおはなし	1	66
	植物おもしろ雑学	4	76
都市整備部			
都市計画課	下関市の都市計画	2	117
	屋外広告物のルールについて	1	38
上下水道局			
企画総務課	出張！水道教室	1	99
教育委員会			
生涯学習課	世界の国からこんにちは	4	149
	家庭教育	1	56

文化財保護課	勝山の考古学	5	128
	勝山地区の歴史	2	69
	古代体験教室	4	221
	下関の文化財	3	105
スポーツ振興課	キンボール体験教室	4	323
	いきいき健康体操	4	144
豊田ホテルの里ミュージアム	ホテルあれこれ	5	203
	下関の自然いろいろ	3	164
中央病院			
中央病院	食事の工夫でアレルギー疾患を克服	1	144
	転倒予防教室	1	28
	腰痛予防	2	71
	親と子のかかわり	2	174
その他団体			
水産大学校	お刺身の歴史	1	20
	いろいろなフグ	2	24
	これからの魚のとりかた	1	94
海響館	海響館いきもの探検隊（飼育員の仕事）	2	139
	海響館いきもの探検隊（イルカ・アシカのトレーニング）	1	27
	海響館いきもの探検隊（水の中の生きもの（紙芝居））	4	317
	海響館いきもの探検隊（生きものクイズ）	13	1,045
下関市社会福祉協議会	ふれあい福祉講座	1	32
下関市立大学地域共創センタ	不安の時代を知性で生き抜く	1	300
中国電力(株)山口営業所	わくわくEスクール	4	264
	エネルギー教室（女性対象）	1	22
山口合同ガス	燃料電池と天然ガス	1	50
	天然ガスおもしろ実験	6	215
山口農政事務所	よくわかる食品安全	1	28
	気をつけていますか？毎日の食事	2	76
関門医療センター	健康応援講座（生活習慣病予防講座）	1	53
	健康応援講座（救急蘇生講座）	1	24
下関税務署	高齢者と税金	1	341
	相続と贈与	2	40
西日本高速道路下関管理事務所	関門トンネル見学会	1	20
	関門海峡と下関火山帯	1	32
下関警察署生活安全課	犯罪被害防止	2	178
厚生病院	「ストレス」って何だろう	1	17
済生会下関病院	胃腸の健康を保つために	1	17
	インフルエンザについて	1	206
	あなたにもできる救急蘇生	2	77
	応急措置の基本	2	52
計		211	12,021

(2) 市民文化セミナー

実施状況(平成24年度) ※菊川・豊田・豊北地区23年度実績

テーマ	講師	期間	受講者数	実施地区
「報道の背景を探る～記事は何を伝えているか?～」全5回	下関市立大学教授 横山博司 外	平成24年6月～11月	60人	下関地区
ドラマティックなクリスマス	脚本家 福田靖	平成23年12月	160人	菊川地区
国体本番。ただのボランティアで終わらない5つのポイント	おいでませ!山口国体 県民きらめきセンター センター長 平田隆之	平成23年5月	15人	豊田地区
健康づくり講座	日本トランポリンレクササイズ研究会 代表 札本 路美子	平成23年5月～7月	47人	豊田地区
歴史大学	防府毛利博物館長 小山良昌 外	平成23年6月～11月	64人	豊田地区
悠友大学 「被災地のできごと」外6回	生涯学習課 主査 大田一夫 外	平成23年6月～ 平成23年12月	83人	豊北地区

(3) 関門海峡・温故知新塾

実施予定(平成24年度)

テーマ	講師	期間	受講者数
未来へつなぐ関門の宝もの	蓄音機倶楽部 主宰 石川秀氏 外	平成24年7月～11月	103人

(4) 市民学級

市民学級実施状況(平成23年度)

(単位:人)

公民館名	学習課題	講師	期間	参加者数
彦島	蓄音器で聴く昭和の流行歌、生活習慣病料理、今時の交通安全・防犯、みんなで歌おう、防火・防災クイズ いつでもどこでも介護予防エクササイズ、平家踊りの保存・伝承	彦島平家踊保存会 会長 牛尾三雄 外	7月～12月	984
長府	『なつかしの歌声』一昭和の日に忘れぬ歌声『源氏物語講座』『2012年のカレンダーを押し花で』悪質商法 未然防止啓発講座『だまされないで悪質商法』お彼岸に向けてお供えのお花を生けてみましょう、赤十字家庭看護法	懐かしの歌声倶楽部代表 山根徹 外	4月～12月	134
王司	心と身体の健康づくり、グランドゴルフ、クリスマス料理、体が元気に喜ぶ料理	健康運動指導士 小泉多加子 外	6月～11月	249
清未	救命講習・AED講習 創作活動(押し花、初めての切り絵、お魚料理、しめ縄作り)	東亜大学 医療学部救急 救命コース 外	6月～12月	130
小月	ガラスアート(フィルムステンドグラス)、よくわかる!相続・遺言講座、童謡みんなで大合唱、夏まつり踊りの練習、郷土町歩きツアー、絵あそび・文字あそび 笠山登山 かんたんお菓子と軽食 パン教室	ガラスアート講師 木下薫 外	5月～11月	273
王喜	エネルギー教室、王喜里山ウォーク、交通ルールを守ろう!、健康体操、陶芸教室～成形まで～ 陶芸教室～仕上げ～クリスマス の簡単手作りケーキ、よくわかる相続・遺言	王喜地区 保健推進委員会 外	4月～2月	436
吉田	犯罪被害防止(出前)、七夕飾り作り、スロー・ヨガピクス、胃腸を健康に保つために、東行庵Ⅲ世谷玉仙庵主様を偲ぶ、リフレッシュ体操、料理教室、相続と贈与	下関警察署 外	6月～12月	246
内日	平家おどりを踊りましょう 救急救命講習 手づくり陶芸 手づくり版画 伝統工芸(しめ飾り作り) 菜の花畑で皿まわし	実技指導講師 河村研治 外	4月～12月	157
勝山	いきいきふれあい体操、よくわかる相続遺言講座、楽々体操、上野先生の楽しい健康教室、史跡めぐりウォークラリー、輪飾り教室	健康運動指導者 白石厚子 外	5月～12月	739

川 中	よくわかる相続・遺言講座、ガーデニング教室、認知症予防のために、源氏物語の世界、いきいき健康体操、楽しい料理教室、おいしいお茶の入れ方、お部屋に飾るしめ縄づくり、かっちゃん文字遊び教室	健康運動指導者 白石 厚子 外	5月～1月	293
安 岡	健康体操、パン教室、菓子教室、楽しいフラダンス、料理教室 骨盤体操（ストレッチ）	健康運動指導士 白石 厚子 外	6月～9月	192
吉 見	骨盤体操、親子でふれあう陶芸教室、よくわかる相続・遺言講座、蓄音機で聴く昭和の流行歌、料理教室、正月用フラワー講座	骨盤体操 講師 西川 登志美 外	7月～12月	203
吉 母	防犯教室、童謡教室、吉母の歴史第三部、太極拳教室、パソコン教室、下関史跡探訪、紙人形教室、蓄音機で聴く昭和の流行歌	声楽家 五十嵐 美紀子 外	4月～12月	151
北 部	パン教室、お正月料理教室、いきいき体操、また遭えたね	小早川パン教室師範 藤本 紀子 外	9月～1月	81
西 部	腰痛・膝痛予防体操、菓の正しい飲み方付き合い方・タオル体操刃物研ぎ教室、健康体操、卓球教室、蓄音機で聴く昭和流行歌の流れ、菓の正しい使い方、腰痛・肩痛予防教室	新小文字病院薬剤師 今村 陽子 外	5月～10月	83
玄 洋	親子陶芸教室 交通安全防犯教室 パン作り教室 ぞうり作り教室 男の料理教室 お菓子作り教室	彦島陶芸同好会代表 中山 和行 外	7月～3月	101
長府東	生活習慣病について、防犯教室、布ぞうり作り①②、初歩の陶芸教室、足操術、長府の歴史毛利家の人々	東亜コミュニティークラブ 講師 長谷川 勝子外	4月～2月	136
殿 居	高齢者学級 リクエスト講座 ふるさと伝承教室 ちびっ子教室	大正琴指導師範 田中 敦子 外	4月～3月	1,245
豊田中	パン教室 フリー教室 ブリメイク教室 料理教室 陶芸教室 成人学級 健康体操+リラックスタイム教室 女性教室 パソコン教室 たなばた飾り作り教室 親子そば打ち体験教室 ガーデニング教室 キッズガーデニング教室 親子クッキング教室 放課後子ども教室	陶芸家 山崎 正彦 外	4月～3月	596
三 豊	女性学級 手芸教室 着付け教室 ふれあい学級 パソコン教室 料理教室 クッキング教室 高齢者学級	小川ふさ子 外	4月～3月	673
豊田下	ふるさと歴史発見教室 豊田下文化教室 小学生の文化教室 チャレンジ教室 高齢者学級 親子学級 女性学級 地域ふれあい講座	東亜大学教授 黄 曉芬 外	4月～3月	1,016
小 串	おやじの料理教室、パソコン教室、写経体験講座	矢野 大和 外	5月～12月	253
川 棚	着付け教室、合気入門、染物教室、男の料理教室	高山貴美恵 外	7月～3月	77
黒 井	布ぞうり作り教室、コサージュ作り教室、けしごむはんこ教室	中西 芳美 外	6月～2月	81
室 津	芸教室、エコクラフト教室、ヨガ体操教室、スキンケア教室	新谷 信子 外	5月～3月	116
神 玉	子どもおやつ作り教室、布ぞうり作り教室、絵手紙教室	國重 辰枝 外	7月～8月	39
神 田	転ばぬための健康教室	山部 巧	11月	12
阿 川	夏休み宿題お助け隊、絵手紙教室、しめなわ作り教室	松崎 ひとみ 外	8月～12月	37
栗 野	そば打ち教室、男の料理教室	渦巻 征雄 外	6月～9月	25
滝 部	初めての囲碁教室	竹田 春男	2月	8
田 耕	大正琴教室	木村 和子	4月～3月	108

社会教育関係施設	学 習 課 題	講 師	期 間	参加者数
菊 川 ふれあい 会 館	切り絵教室、楽しく生ごみリサイクル、小日本昔のくらし講座、ミニランポリン健康体操教室、しめ縄づくり教室、太極拳体験教室外	宮内 省三 外	5月～3月	380
豊 田 生涯学習 センター	子どもフラワーアレンジメント教室 子ども茶道教室	久保 令枝 川本 弘子	6月～2月	159
豊 北 生涯学習 センター	文学講座「古典のなかの愛おしき人々」、香道教室、パーチメントレッスン、プリザーブドフラワーアレンジメントレッスン	梅光学院大学准教授 安道 百合子 外	4月～3月	282

(5) 公民館パソコン教室

実施状況（平成23年度）※開催時間の目安は12時間（単位：人）

施設名	参加者数	施設名	参加者数
彦島公民館	107	西部公民館	42
小月公民館	72	長府東公民館	73
川中公民館	113	北部公民館	226
安岡公民館	54	菊川ふれあい会館	133

(6) 社会教育関係団体（平成24年度）

団体名	代表者	団体の目的	会員数	補助金支出予定額
下関ユネスコ協会	小田 明	ユネスコ精神の普及徹底と国際理解・交流・支援を深めるための活動を行う。（生涯学習課に事務局）	90	10,000
下関市立幼稚園PTA連合会	森田 真理	健全なPTA活動を推進するため単位団体相互の連絡・資料交換・研修等を行う。	(21団体) 855	45,000
下関市小学校PTA連合会	藤本 篤 靖	同 上	(52団体) 14,330	180,000
下関市中学校PTA連合会	有馬 貴 志	同 上	(23団体) 7,675	108,000
下関市幼・小・中PTA連合会	林 俊 作	幼・小・中PTA連合会活動の統合・調整・情報交換・合同研修会の開催	(96団体) 22,860	315,000
下関市連合婦人会	林 登季子	婦人の資質向上と、社会参加をめざし、自主的活動を行う	(110団体) 1,598	982,000

(7) PTA地域活動（平成24年度）

PTA連合組織と会員数

（単位：団体、人）

団体名	会 長	事務局所在地	単位 団体数	会 員	内 訳	
					児童数	教職員
平成23年度			97	23,340	21,583	1,757
平成24年度			96	22,860	21,117	1,743
下関市幼稚園PTA連合会	森田 真理	唐戸町4番1号 カラトピア内5階	21	855	758	97
下関市小学校PTA連合会	藤本 篤 靖		52	14,330	13,280	1,050
下関市中学校PTA連合会	有馬 貴 志		23	7,675	7,079	596

9 家庭教育

(1) 平成23年度地域ふれあい活動(学校外活動)

(単位：人、回)

公民館名	参加者数	開設回数	主 な 学 習 内 容
彦島公民館	72	4	児童絵画教室1日体験、夏休み子ども料理教室、夏休み子ども菓子教室、夏休み子ども生け花教室
長府公民館	117	6	『遊びながらの体育教室』(体育器具を使ったおもしろ遊び)みんなで作って、楽しくいただきます～す、夏休みエネルギー教室、子どものお茶の教室、めんどりかあさんのおはなしキラキラ
王司公民館	109	6	絵遊び・文字遊び、カルシウムたっぷり、骨太でいこう！小物作り、竹馬・水でっぽう作りに挑戦、しめ縄を作ろう、楽しい親子料理
清末公民館	275	11	春のお話し会と科学教室、リズム体操・リトミック、お話し会と工作・ソーメン流し、子ども囲碁教室 秋のお話会とオリエンテーリング、冬のお話し会と凧作り・餅つき、お話し会と料理教室
小月公民館	600	28	習字、リズム体操、たこ作り、まがたまづくり、昔遊び・工作 料理教室、いけばな教室、茶道教室、ガッツ体操教室、エネルギー教室、パン教室、パソコン教室、お弁当づくり、百人一首と七草がゆ
王喜公民館	485	10	あみもの教室、パッチワーク教室、たこづくり、エネルギー教室、クリスマス会、どんど焼きとたこあげ大会、節分恵方巻づくり、レッツゴーダンス、ビーズ教室
吉田公民館	505	6	灯籠づくり、人形劇、昔あそび、クリスマス会、どんど焼き、エネルギー教室
内日公民館	151	5	平家おどりを踊りましょう 夏休みエネルギー教室 手づくり陶芸 伝統工芸：しめ飾り作り、楽しい人形劇とお別れ会
勝山公民館	413	5	わくわくEスクール、陶芸教室、七宝焼教室、楽しい読書とクリスマス会、輪飾り教室
川中公民館	687	124	囲碁教室、カリグラフィ教室、将棋教室、花遊び教室、生け花教室、料理教室、グラウンドゴルフ教室
安岡公民館	93	5	子供の囲碁教室、親子で楽しむ七宝焼教室～ミニ額を作ろう～ 楽しいお話の会及び手作り遊び
吉見公民館	173	5	川の生きもの観察、楽しい子ども料理教室、絵本の読み聞かせ、工作教室、楽しい体育教室
吉母公民館	42	4	読み聞かせと料理教室 陶芸教室 子ども生け花教室 親子料理教室
北部公民館	131	5	親子でクッキング 星空観察会 夏休みお話プレゼント会 クリスマスを楽しく！親子ふれあい
西部公民館	79	6	ガッツ体育教室 料理教室 陶芸教室 竹細工教室 お月見会 クリスマス会
玄洋公民館	59	3	グラウンドゴルフを習おう 工作(風車・竹とんぼ作り) 工作(ミニ門松作り)
長府東公民館	88	4	草でバッタづくり、植物の葉脈標本作り、クリスマス会、ひなまつりのケーキを作ろう
小串公民館	528	18	厚島探検に行こう、小串富士“浄天山”に登ろう、絵手紙体験、恵方巻き作り教室、子ども銭太鼓教室
川棚公民館	138	7	親子ふれあい教室(フラダンス、パン作り、フラワーアレンジ) 手づくり遊び教室(いぎのはもち作り、木工教室) 乳幼児家庭教育(ベビーピクス、音で遊ぼう)
黒井公民館	169	5	親子ふれあい教室(料理教室、クリスマスリース) 乳幼児家庭教育(トランポリン、わらべ歌)
室津公民館	80	6	リトミック、ピラティス、そばうち、しめ縄教室、たこ作り、簡単スイーツ作り
合計	4,994	273	

社会教育関係施設名	参加者数	回数	主 な 学 習 内 容
菊川武道館	861	20	ちびっこびよんびよん教室
豊北生涯学習センター	114	3	工房の森(小学生体験工房)、パーチメントレッスン

(2) 家庭教育学級（平成 23 年度）（単位：人、回）

実施園・校	参加者数	開設回数	主 な 学 習 内 容
生野幼稚園	89	3	すてきな人に育つ、親子でリトミック、早寝・早起き感受性の育て方
川中幼稚園	178	4	地域で進める楽しい食育、子どもが喜ぶおやつ作り、親子で芋掘り、親子で芋の収穫祭
関西小学校	86	3	ふれあい夏祭り、絵本の読み聞かせ、新春子ども大会：地域の子育て
角倉小学校	65	2	東北大震災の状況及び保護者としての取り組むべきことを学ぶ、東海・東南海沖地震発生に関する正しい知識とその対応について学ぶ
小月小学校	162	3	家庭における食育の推進、家庭でできる省エネルギー、思春期の心と体
安岡小学校	93	3	食育、ごみダイエットとリサイクル、親子のコミュニケーション
垢田小学校	138	4	救急法講習会、工作教室、食育講演会、料理教室
長府小学校	117	3	パン作り、ピラティス、こころについて
豊東幼稚園	125	3	親子で人形劇観劇、親子で布草履作り
岡枝幼稚園	92	3	親子で人形劇観劇、スローヨガピクス、リトミック
檜崎幼稚園	72	2	親子で人形劇観劇、科学的な工作遊び
檜崎小学校	14	1	講演「すてきな人に育つ」
菊川中学校	26	1	講演「親子・家庭・社会生活で大切にしたいこと」
殿居小学校	52	1	講演「心の健康を大切に～親子で楽しむこころとからだのストレッチ」
豊田中小学校	110	1	講演「絆」
西市小学校	21	1	子育て講座
室津幼稚園	55	2	親子ふれあい陶芸教室、親子凧作り
黒井幼稚園	62	4	親子お茶会、親子豆腐作り、親子リトミック
川棚幼稚園	224	4	親子リトミック、親子遊び広場
小串幼稚園	64	2	親子料理教室、親子体操
室津小学校	86	4	救急法講習会、食育について、生活に潤いを（スイーツデコ）、リラックス教室
誠意小学校	136	5	教育講演会、救急法、子育てセミナー、食育について
川棚小学校	154	5	救急法、早寝早起き朝ごはん、生活について考えよう、心と体について考えよう
小串小学校	23	3	季節行事について、親子フラワーアレンジメント
宇賀小学校	97	5	教育講演会、救急法、食育について
豊洋中学校	260	2	親子で音楽鑑賞会、地域の文化について考えよう
夢が丘中学校	51	2	スクラップブック教室、生活環境美化について考えよう
合計	2,652	76	

社会教育関係施設名	参加者数	開設回数	主 な 学 習 内 容
菊川ふれあい会館	55	1	講話「地域ぐるみで育む地域の子ども」
豊北生涯学習センター	40	4	母と子のタッチセラピー

(3) 女性団体の育成

○下関市連合婦人会

会 長	林 登季子
単 位 団 体	110 団体
会 員 数	1,598 人（平成 24 年 5 月現在）
年間予算額	374 千円（平成 24 年度）
重 点 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・すこやかな子どもの育つ 家庭や地域をつくりましょう ・自らを高めるための努力を続けましょう ・女と男が互いに尊敬し 幸せに生きる社会を築きましょう ・一人ひとりの生活を見直し 地球環境保全をはかりましょう ・交通ルールを守り 健康で明るい社会をつくりましょう

10 下関みらい塾事業

「下関みらい塾事業」は、平成 16 年度から始まった事業で、下関の子ども達に夢や希望を与え、未来に羽ばたく人物を育成することを目的として、各分野の第一線で活躍している人材に、自身の人生や専門の世界についての講演で、子ども達に熱いメッセージを送ってもらう機会をつくるものです。

平成 21 年度からは、各学校に講師が出向く「出前型」と生涯学習プラザ等の大きな会場での「講演会」の 2 本立てで実施しています。

・下関みらい塾実施状況（平成 23 年度） （単位：人）

実施場所	内 容	講 師	日 時	参加者数
生涯学習プラザ （大ホール）	「アニメで広がる夢の世界」というテーマで、声優として第一線で活躍している方を講師に招き、小学生以上を対象にトークショー、声の出し方や感情表現の指導を交えてアフレコ体験も行いました。	声優・女優 田中 真弓 （主な作品：ONE PIECE、忍たま乱 太郎など）	平成 24 年 3 月 10 日	5 2 7

・下関みらい塾「出前講演会」実施状況（平成 23 年度） （単位：人）

実施場所	内 容	講 師	日 時	参加者数
市内小・中学校 計 8 校	「あなたの夢はなんですか」というテーマで、アジアを中心にボランティア活動を展開している講師を招き、直接学校に出向き講演を行いました。	N P O 法 人 アジア・チャイル ドサポート代表 池間 哲郎	平成 23 年 6 月 19 日～ 23 日	1, 5 6 4
市内小学校 計 8 校 + 1 泊 2 日 なわとび合宿	フリースタイルなわとびの日本チャンピオンを講師に招き、世界レベルのパフォーマンスを間近で見たり、なわとび教室で直接指導を受けたりしました。	日本ロープスキッピング連盟 日本チャンピオン、世界ランク 5 位 三村 大輔	平成 23 年 9 月 12 日～ 19 日	2, 8 8 9

11 豊田ホタルの里ミュージアム

(1) 施設概要

沿革：昭和32年に豊田町を貫流する木屋川がゲンジボタルの発生地として天然記念物の指定を受けたが、河川改修工事等による影響でゲンジボタルが減少した。そこで、町内の有志や小学校等によりさかんに保護活動が行われた。豊田ホタルの里ミュージアムは、これらホタルの保護活動の拠点として、また、ホタルとそれを取り巻く豊田町の自然の情報を全国に発信する場所として平成16年6月5日開館した。

位置：下関市豊田町大字中村 50-3
TEL083-767-0350 FAX083-767-0355

敷地面積：10,480 m²

構造：鉄骨造平屋建

建設面積：1,455 m²

延床面積：1,377 m²

常設展示室 349 m² シアター室 43 m²

ネイチャーラボ 24 m² 多目的ホール 138 m²

エントランスホール 169 m² その他 654 m²

開館時間：午前9時～午後5時

(但し最終入館は午後4時30分)

6月の開館時間は午前9時～午後9時30分(但し最終入館は午後9時)

※6月の開館時間は変更になることがある。

休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始(12/28～1/4)

入館料：大人400円 大学生200円

団体(20名以上) 大人300円 大学生等150円

以下の者は無料

- ・高校生以下の者
- ・65歳以上で市内および北九州市に居住する者
- ・居住地に関係なく70歳以上の者
- ・障害者手帳の交付を受けている者(障害者程度が1～4級までの者については付き添い一人を含む。)



平成23年度月別利用状況表

(単位：日、人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開館日数	26	26	28	27	26	26	26	26	23	23	25	27	309
総入館者数	1,190	2,518	5,477	2,952	5,139	1,189	958	655	333	427	555	929	22,322

12 青少年教育

(1) 青少年健全育成事業

①青少年問題協議会

- ア 委員数 25名（会長は市長、委員は関係機関・団体の代表に委嘱）
- イ 専門委員 必要に応じ任命する。

②青少年健全育成市民会議

○下関市青少年健全育成市民会議 昭和60年11月15日発足

ア 委員等：88名

（会長は市長、副会長7名、顧問4名、参与5名、企画・運営委員18名、委員53名）

イ 各地区（校区）育成協議会の活動助成 4団体 講演会の講師謝礼の一部を助成する。

・総会 開催日 平成23年7月7日（木）

会場 川中公民館講堂

参加者 89名

・青少年健全育成推進大会 開催日 平成23年11月24日（木）

会場 川中公民館講堂

参加者 317名

・標語募集 最優秀 5点 優秀 6点 佳作 19点

・功労者表彰 個人 11

○菊川町青少年健全育成町民会議（菊川教育支所管内） 平成2年1月20日発足

ア 運営委員：14名（会長、副会長2名、常任委員9名、監事2名）代議員45名

イ 主な事業

・常任委員会及び代議員会議 開催日 平成23年7月15日（金）

会場 菊川ふれあい会館（アブニール）

参加者 33名

・中本健太郎氏のロンドンオリンピック（男子マラソン）出場祝い垂幕

○豊田町青少年健全育成町民連絡協議会（豊田教育支所管内）

5月 会長・地区長会

○豊浦町青少年育成町民会議（豊浦教育支所管内） 昭和57年9月6日発足

ア 役員29名（会長、副会長4名、理事19名、監事2名、事務局3名）

イ 地域活動の拡充と推進体制の整備

・総会 開催日 平成23年6月18日（土）

会場 下関市立川棚公民館

参加者 100名

・青少年育成関係団体連携セミナー 開催日 平成23年11月18日（金）

会場 下関市立川棚公民館

参加者 90名

ウ 青少年の社会活動参加への啓発促進

(1)「私の主張」発表大会 開催日 平成24年2月18日（土）

会場 下関市立川棚公民館

参加者 200名

- (2) 青少年の自主性や社会性を育むスポーツ・団体活動への参加奨励及び支援
放課後子ども教室及び各地区民会議への支援

○豊北町青少年健全育成連絡協議会（豊北教育支所管内） 昭和 57 年発足
協議会委員 28 名（会長、副会長 1 名、監事 2 名、委員 22 名、事務局 2 名）

ア 主な活動

- (1) 「少年非行防止と社会を明るくする運動」及び「青少年健全育成」啓発活動
(2) 薬物乱用防止ヤングキャンペーン
(3) 社会を明るくする運動豊北町推進大会
(4) 子ども 110 番の家のぼり設置更新

③成人の日記念行事

対 象 者：平成 3 年 4 月 2 日～平成 4 年 4 月 1 日生まれの人

○本庁管内

- ア 開 催 日 平成 24 年 1 月 8 日(日)午前 11 時～午後 0 時 30 分
イ 会 場 下関市民会館
ウ 参 加 者 1,488 名
エ 行事内容 (1) 1 部 はたちへのメッセージ、市長あいさつ
(2) 2 部 はたちの交流会

○豊浦・豊北総合支所管内

- ア 開 催 日 平成 24 年 1 月 8 日(日) 午後 2 時～午後 3 時 45 分
イ 会 場 夢ヶ丘スポーツセンター
ウ 参 加 者 223 名
エ 行事内容 (1) 式典 市長・議長祝辞、はたちの提言
(2) 記念写真撮影
(3) アトラクション

○菊川・豊田総合支所管内

- ア 開 催 日 平成 24 年 1 月 8 日(日) 午後 1 時～午後 3 時 30 分
イ 会 場 菊川ふれあい会館
ウ 参 加 者 105 名
エ 行事内容 (1) 式典 市長・来賓祝辞、はたちの誓い
(2) 記念写真撮影
(3) 実行委員会主催アトラクション

④学校・家庭・地域の連携協力推進事業

ア ふるさと下関協育ネット事業の実施

- (1) 本庁管内 5 小学校 3 中学校
(2) 菊川教育支所管内 1 中学校
(3) 豊田教育支所管内 1 小学校
(4) 豊浦教育支所管内 1 中学校

イ ふるさと下関協育ネット事業コーディネーター研修会

開催日 平成 24 年 3 月 3 日(土)

会 場 彦島公民館

参加者 47 名

講 師 学校と地域の融合教育研究会 会長 宮崎 稔

ウ 放課後子ども教室の実施

- (1) 本庁管内 12 教室
- (2) 菊川教育支所管内 3 教室
- (3) 豊田教育支所管内 4 教室
- (4) 豊浦教育支所管内 5 教室
- (5) 豊北教育支所管内 1 教室

エ 放課後子ども教室 安全管理員等研修会

第 1 回 開催日 平成 24 年 2 月 2 日(木)

会 場 しものせき環境みらい館

参加者 26 名

講 師 生野あそぼう会及び放課後ひろば☆山の田コーディネーター 井上 幸子

第 2 回 開催日 平成 24 年 3 月 3 日(土)

会 場 下関市立彦島公民館

参加者 14 名

講 師 サンサタ安岡コーディネーター 大西 知己

(2) 青少年非行防止対策業務

①青少年補導センター

ア 所 在 地：下関市上田中町一丁目 16 番 3 号 下関市教育委員会教育部生涯学習課内

イ 設置年月日：昭和 39 年 4 月 1 日

ウ 活動地域の青少年人口：15,365 人（14 才～20 才未満） 平成 24 年 3 月 31 日現在

エ 活動地域の関係機関：家庭裁判所 1、警察署 3、児童相談所 1、福祉事務所 1、小学校 52、
中学校 24、高等学校 16、特別支援学校 3、大学等 5

オ 職員配置：所長（生涯学習課補佐）1 名、青少年健全化推進員（嘱託）2 名、青少年相談員（嘱託）1 名

②青少年補導センター運営協議会

ア 委 員：14 名（教育委員会委嘱、任期 2 年、会長は教育長）

イ 委員の構成：家庭裁判所主任調査官、警察署生活安全課長(3 署)、児童相談所長、中学校長代表、
高校代表、PTA 連合会代表、保護司代表、民生児童委員代表、婦人会代表、防犯対
策協議会代表、青少年補導委員代表 計 14 名

ウ 任 期：平成 23 年 6 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日

エ 会 議：年 1～2 回開催

③青少年補導委員

ア 青少年補導委員状況(平成 24 年 4 月 1 日現在) (単位：人)

区 分	委 員 数	内 容
一 般	192	16 育成協単位(17 校区)
小 学 校	32	各校教員 1 名
中 学 校	17	〃
高 等 学 校	14	〃
職 域	7	デパート、スーパーマーケット等各 1 名
市教育委員会	13	生涯学習課(補導センター)、生徒指導推進室
合 計	275	

イ 任 期：2 年(現在の任期 平成 23 年 6 月 1 日～平成 25 年 5 月 31 日)

ウ 青少年補導委員幹事：各所属区分毎に 1 名 計 20 名

毎月 1 回幹事会を開催して情報の交換を行うほか、校区活動等に関し自主計画の策定、委員会間の連絡にあたる。

(3) 青少年教育施設

① 下関市立青年の家

研修活動や団体宿泊を通じて、多様な活動や体験学習を行い、規律・友愛・協同の精神を養い健全な青少年の育成を図ることを目的とする社会教育施設。

位 置 下関市椋野町一丁目 1 7 - 1 (一里山公園内)

TEL 083-223-0521

開 所 昭和 48 年 3 月 21 日

宿 泊 定 員 112 人

施設・設備 本 館 鉄筋コンクリート 3 階建、延 1,913.35 m²

1 階 事務室、ロビー、食堂談話室(120 名)、保健室、浴室、当直室、従業員室

2 階 第 1 研修室(112 名)、第 2 研修室(40 名)、第 3 研修室(24 名)、音楽研修室(60 名)、講師控室、展示ホール

3 階 宿泊室(112 名)、講師室(6 畳)、和室(20 畳)

体育館 鉄骨平屋建 772.79 m²

バレーコート 2 面、バスケットコート 1 面、バドミントンコート 2 面、卓球台 3 台

運動場 5,000 m² 200mトラック、ソフトボール、サッカー等

ア 生活目標 規律正しい生活をしよう。明るい交歓をしよう。積極的に実践しよう。

イ 研修内容 研修内容については、青年の家と協議して、各団体が自主的に計画立案する。

(1) 学 習 活 動…研修討議、視聴覚教材を利用した討議、茶道、華道

(2) 体 育・レクリエーション…歌唱、ゲーム、フォークダンス、球技(バレー、バスケット、卓球、サッカー、ソフト、ドッジボール)等

ウ 要請により青年の家が協力する事項

(1) 講話(講師のあっせん)

(2) 研修プログラム立案の相談

(3) 団体活動の相談

(4) 生活、体育、レクリエーション等指導

(5) 研究討議の指導助言

エ 年度別利用状況

(単位：団体、人)

区分		年度				
		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
宿 泊	団体数	32	42	49	36	62
	利用者数	2,979	3,148	3,478	3,070	3,946
日 帰 り	団体数	198	206	260	195	321
	利用者数	2,506	1,931	2,273	2,772	5,964
合計(団体数)		230	248	309	231	383
合計(利用者数)		5,485	5,079	5,751	5,842	9,910

Ⅲ 学術文化関係資料

1 美術館

(1) 沿革

昭和 56 年 4 月美術館等開館準備室を教育委員会に設置
昭和 57 年 4 月美術館建設工事に着手
昭和 58 年 2 月美術館建設工事が完成
昭和 58 年 4 月美術館の設置等に関する条例を制定
昭和 58 年 11 月開館
昭和 63 年 10 月駐車場を増設
平成 5 年 10 月駐車場及び修景を整備
平成 22 年 3 月リニューアル工事、屋外エレベーター設置



(2) 位置

下関市長府黒門東町 1 - 1 (〒752-0986)
TEL (245) 4131 FAX (245) 6768
E-mail:kibijuts@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

(3) 建築概要等

敷地面積 15,786 m²
建築面積 2,189 m²
延床面積 4,838 m² (展示部門 906 m²、収蔵部門 1,060 m²、学術研究部門 445 m²、共用部門
他 2,335 m²、屋外施設 92 m²)
構 造 鉄筋コンクリート造 2 階建、塔屋 1 階、地下 1 階 (一部光庭ドーム、鉄骨造)

(4) 開館時間等

開館時間 午前 9 時 30 分～午後 5 時 (入館は午後 4 時 30 分まで)
休 館 日 祝日以外の月曜日、年末年始 (12 月 28 日～1 月 4 日)、その他展示替え等のため
の臨時休館

観 覧 料 (所蔵品展)

一 般 200 円 (160 円)
大学生等 100 円 (80 円)
()内は 20 人以上の団体料金。

※18 歳以下、70 歳以上の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料。

※下関市内と北九州市内に在住の 65 歳以上の方は無料 (証明書必要)。

企画展観覧料は別に定める。

会場使用料

(単位：円)

区 分	第 4 展示室	講 堂
午前 9 時 30 分～正午	2,360	1,760
午後 1 時～午後 5 時	4,850	3,550
午前 9 時 30 分～午後 5 時	7,220	5,440

(5) 収蔵品

収蔵品種別集計表

(平成24年4月1日現在)

種別	点数
日本画	344
洋画	334
水彩・素描	154
版画	744
彫塑	156
工芸	264
写真	15
書	5
資料	117
合計	2,133

(寄託品を含む)



高島北海《秋山夕麗》1903年頃

(6) 企画展開催と観覧者の状況

(単位：日、人)

名称	会期	観覧者数			
		開館日数	有料	無料	計
画家たちの二十歳の原点	平成 23. 6. 18～23. 7. 31	39	2,780	3,830	6,610
生誕100年香月泰男と下関	平成 23. 9. 28～23. 10. 23	24	1,203	2,072	3,275
高知県立美術館コレクションによる シャガール版画展	平成 23. 11. 17～24. 1. 9	42	4,669	5,603	10,272
世界中で愛されるリンドグレーンの絵本	平成 24. 2. 16～24. 3. 25	34	2,006	3,464	5,470

2 博物館

(1) 沿革

昭和55年4月1日に開設した郷土の歴史博物館で「下関の歴史と文化」を基本テーマとし、下関と周辺地域の歴史・民俗に関する資料の収集・調査研究および展示活動を行っている。当館は、昭和8年10月、長府在住の桂弥一が尊皇精神の高揚を図るために設立した長門尊攘堂が前身。戦後は財団法人長府博物館に組織替えて、地域の歴史や美術を中心に博物館活動を展開した。

なお、博物館本館（旧長門尊攘堂）は、平成11年6月7日、戦前の博物館施設の典型として、国登録有形文化財となった。



(2) 位置

下関市長府川端一丁目2番5号(〒752-0979) TEL (245) 0555 FAX (245) 0783

(3) 構造等

敷地面積 4,398 m²

構造 本館 鉄筋コンクリート造平屋建瓦葺

延床面積 本館 315 m² 別館 165 m² 収蔵庫 70 m² 勝流文庫 54.6 m²

(4) 開館時間等

開館時間 午前9時30分～午後5時(但し、入館は午後4時30分)

休館日 月曜日、祝日の翌日、年末年始(12月28日～1月4日)、展示替え等のための臨時休館

観覧料 一般 200円(160円)

大学生等 100円(80円) ※()内は20名以上の団体料金

※18歳以下、70歳以上の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料。

※下関市内と北九州市内に在住の65歳以上の方および障害者の方は無料(証明書必要)。

特別展示観覧料は別に定める。

(5) 観覧者の状況

名称	会期	開催日数	観覧者数(人)			備考
			有料	無料	計	
常設展示	H23.4.1～H24.3.31	303日	10,120	5,799	15,919	

(6) 展示会開催(平成23年度)

常設展示 常設展「下関の歴史と文化」ほか、常設企画展21回

(7) 普及活動

夏休みわくわく歴史探検

期間：平成23年7月12日(火)～8月28日(日) 対象：小中学生 参加者：2,568人

3 東行記念館

(1) 沿革

平成22年6月1日に開設した下関市立東行記念館は、高杉晋作・奇兵隊を中心に、その活動した時代と周辺の歴史を基本テーマとし、資料の収集・調査研究および展示活動を行っている。また、博物館活動を通じ、郷土の歴史に対する市民の知識及び理解を深め、市民の教育と文化の向上に資することを目的とする。

なお、この記念館は、高杉晋作100年祭記念事業として、全国有志の寄付により、昭和41年4月14日に開館した宗教法人東行庵設置の東行記念館を前身とする。



(2) 位置

下関市大字吉田 1184 番地 (〒750-1101) TEL (284) 0212 FAX (284) 0219

(3) 構造等

構造 鉄筋コンクリート造 2 階建て

延床面積 2 階：展示室 110.5 m²、収蔵庫 27.6 m²、学芸員室 27.6 m²、ホール 55.3 m² (1 階：310.2 m²)

(4) 開館時間等

開館時間 午前 9 時 30 分～午後 5 時 (但し、入館は午後 4 時 30 分)

休館日 月曜日、祝日の翌日、年末年始 (12 月 28 日～1 月 4 日)、展示替え等のための臨時休館

観覧料 一般 300 円 (240 円)

大学生等 200 円 (160 円) ※ () 内は 20 名以上の団体料金

※18 歳以下、70 歳以上の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料。

※下関市内と北九州市内に在住の 65 歳以上の方および障害者の方は無料 (証明書必要)。

特別展示観覧料は別に定める。

(5) 観覧者の状況

名称	会期	開催日数	観覧者数(人)			備考
			有料	無料	計	
常設展示	H23.4.1～H24.3.31	303 日	5,800	2,626	8,426	

(6) 展示会開催 (平成 23 年度)

常設展示 ・幕末維新の下関

・高杉晋作と奇兵隊 他 2 回

4 考古博物館

(1) 沿革

平成 2 年 10 月	遺跡公園等建設推進調査委員会設置
平成 5 年 3 月	下関市考古資料館 (仮称) 建設開始
平成 6 年 6 月	名称を下関市立考古博物館と決定
平成 6 年 6 月	考古博物館本館工事が完成
平成 6 年 12 月	考古博物館の設置に関する条例を制定
平成 7 年 3 月	考古博物館完成
平成 7 年 5 月	開館



(2) 位置

下関市大字綾羅木字岡 4 5 4 番地

(3) 構造等

敷地面積 12,942 m²

構造 鉄筋コンクリート造 2 階 (地上 1 階、地下 1 階)

建築面積 1,875 m²

延床面積 2,664 m² (展示部門 794 m²、収蔵部門 390 m²、教育普及部門 237 m²、調査研究部門 360 m²、
その他 883 m²)
屋外施設 竪穴式住居 (2 棟)、岩谷古墳
駐 車 場 87 台 (うちバス 5 台)
付属施設 休憩所「弥生の里」

(4) 利用案内

開館時間 午前 9 時 30 分～午後 5 時 (入館は午後 4 時 30 分まで)
休 館 日 月曜日 (祝日の場合は開館)、年末年始 (12 月 28 日～1 月 4 日)
観 覧 料 無料
ホームページ <http://www.koukohaku.shimonoseki.yamaguchi.jp/>

(5) 常設展示

弥生・古墳時代の下関市域及び近接地域の歴史だけでなく、大陸との交流史をも考古資料を通して理解していただけるように、テーマ展示方式を採用。また、弥生・古墳時代の文化がゲーム感覚で学習できるように 3D 映像装置などの視聴覚機器やパソコンを設置。

(6) 収蔵品の主なもの

綾羅木郷遺跡の出土品及び市内出土の考古資料の一部
弥生・連弧文銘帯鏡、陶埴、多鈕細文鏡、細形銅剣、弥生土器・壺 (織物付着)
古墳・六鈴鏡、勾玉、鈴付釧、小環付釧、三輪玉
友好都市 (青島・釜山)・陶釜、彩陶鉢、獣形紅陶壺、卵殻黒陶埴坏、陶埴、双孔石庖丁、
鍍金銅蓋弓帽、連弧文鏡、草葉文鏡、櫛目文土器、磨製石剣、磨製石鏃
金銅冠、馬頭飾角坏、陶埴

(7) 入館者の状況

平成 23 年度 入館者数 22,897 人 開館日数 312 日

(8) 企画展示

- 企画展「弥生時代の拠点集落ーその構造と機能ー」
会期 平成 24 年 2 月 2 日 (木)～平成 24 年 3 月 11 日 (日)
- 小企画展「古墳時代のアクセサリーー下関市内の出土品を中心にー」
会期 平成 23 年 4 月 29 日 (金)～平成 23 年 7 月 3 日 (日)
- 小企画展「発掘速報展ー掘ったほ！下関 2011ー」
会期 平成 23 年 7 月 16 日 (土)～平成 23 年 9 月 11 日 (日)
- 小企画展「綾羅木郷遺跡ー保存と開発のはざまー」
会期 平成 23 年 9 月 17 日 (土)～平成 23 年 10 月 30 日 (日)
- やよい絵画展
小中学生に公募した博物館の風景画・感想画、古代に関する想像画を展示
会期 平成 23 年 11 月 1 日 (火)～平成 23 年 12 月 27 日 (火)【全作品展示】
会期 平成 24 年 1 月 7 日 (土)～平成 24 年 1 月 22 日 (日)【優秀作品発表】

(9) 教育・普及活動

- 一般教養講座……年間テーマ「考古学の諸問題」
① 平成 23 年 5 月 14 日 (土) 白木英敏 (宗像市市民活動推進課郷土文化学習交流室主査)
「宗像市 田熊石畑遺跡の調査ー大量の武器形青銅器を保有する墳墓群ー」

- ② 平成 23 年 7 月 10 日（日）久家隆芳（財団法人高知県文化財団埋蔵文化財センター主任調査員）
「南四国における弥生時代の始まりと展開」
- ③ 平成 23 年 9 月 10 日（土）池田善文（長登銅山文化交流館館長）
「長登採銅所と長門鑄銭司」
- ④ 平成 23 年 11 月 26 日（土）小池伸彦（奈良文化財研究所都城発掘調査部考古第一研究室長）
「天武朝の手工業生産－官営工房のはじまり－」
- ・考古よもやま話（当館学芸員担当）
 - ① 平成 23 年 4 月 23 日（土）中原主任
「下関ベスト遺跡 1・2・3」
 - ② 平成 23 年 12 月 10 日（土）松永主任
「綾羅木郷遺跡－文化財保護の原点－」
 - ③ 平成 24 年 1 月 21 日（土）澤下主任
「縄文時代の木棺墓－下関御堂遺跡例の検討－」
- ・ミュージアムセミナー（当館学芸員担当）
- ・ワーキングミュージアム（当館学芸員担当）
 - ①土笛・土鈴作り教室
 - ②勾玉作り教室
 - ③考古博物館探検
 - ④古代こども体験教室（火起こし、勾玉作り・杓作り）

5 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム

(1) 沿革

昭和 53 年	「史跡土井ヶ浜遺跡保存管理計画」策定
平成 2 年	遺構覆屋（土井ヶ浜ドーム）完成、公開
平成 5 年 3 月	土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム完成
平成 5 年 5 月	土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム開館



(2) 位置

下関市豊北町大字神田上 891-8

(3) 構造等

敷地面積	18,748.26 m ²
構造	鉄筋コンクリート造 3 階建陸屋根
延床面積	1,977.65 m ²
1 階	（倉庫・収蔵庫、機械室など）：740.52 m ²
2 階	（玄関・エントランスホール・展示室・事務室・倉庫・会議室・トイレ）：1,057.36 m ²
3 階	（展望所）：146.02 m ²
PH	：33.75 m ²
屋外施設	湿生花園、研修田、復元住居 駐車場 100 台
付属施設	遺構覆屋（土井ヶ浜ドーム）、休息所「ほねやすめ」

(4) 利用案内

開館時間	午前 9 時～午後 5 時
休館日	月曜日（月曜日が祝祭日の場合、火曜日）、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

入館料 大人：500円（400円）、大学生等 300円（200円）

（ ）内は 20 名以上の団体料金、高校生以下は無料、下関市と北九州市の 65 歳以上の方、他地域の 70 歳以上の方、障害者手帳の交付を受けている方（障害の程度が 1～4 級までの方は付添人 1 人を含む）は無料

(5) 常設展示

① 弥生シアター

弥生シアターでは 3D 映像「よみがえる弥生人」を上映。土井ヶ浜弥生人の特徴とルーツについて映像で紹介。

② 展示室

- ・土井ヶ浜遺跡のジオラマ
- ・土井ヶ浜遺跡の土層はぎ取り展示
- ・埋葬のようす（土井ヶ浜遺跡でみられた埋葬の種類）
- ・日本人の起源
- ・日本人の身長の変遷（縄文時代から現代までの身長の変化）
- ・弥生人形質の地域差（弥生人には顔かたちにより地域差があったことを人骨のレプリカで紹介）
- ・副葬品（南海産貝製腕輪、玉状貝製品などのアクセサリ類を展示）
- ・副葬されていた土器
- ・殺されたシャーマン（124 号人骨の謎）
- ・土器に文様を付けてみよう

(6) 収蔵品

土井ヶ浜遺跡出土遺物、角島沖田遺跡出土遺物、圃場整備事業にかかる発掘調査で出土した遺物
土井ヶ浜人骨および弥生人骨、古墳人骨、古代人骨、中世人骨、近世人骨、河村コレクション（貝）

(7) 入館者の状況

	開館日数	入館者数
平成22年度	310	11,636
平成23年度	315	11,037

(8) 企画展示・講演・教育・普及活動

ア 企画展

- ① 「人骨からさぐる防長・ヒトの歴史～縄文人から近世人まで～」 期間：平成 23 年 1 月 4 日（火）～10 月 23 日（日）
- ② 「摩文仁ハンタ原遺跡～沖縄の遺跡から縄文人を考える～」 期間：平成 24 年 3 月 23 日（金）～8 月 5 日（日）

イ 展示解説

「徹底解説・土井ヶ浜遺跡」（小林善也）7 月 23 日（土）、7 月 30 日（土）、8 月 6 日（土）、8 月 13 日（土）

「摩文仁ハンタ原遺跡」（松下孝幸） 3 月 24 日（土）、3 月 25 日（日）

ウ 講座

やさしい民俗学講座

- ① 「民俗芸能-腰輪踊-」（吉留徹）10 月 9 日（土）、② 「生業-メノハ漁-」（吉留徹）12 月 4 日（土）

エ シンポジウム

第 17 回土井ヶ浜シンポジウム：9 月 3 日（土）

「響灘の考古学Ⅴ」 響灘周辺の弥生文化 3

- ①「三韓時代と弥生文化」 申 敬澈(釜山大学校)
- ②「九州の韓人とその文化」 片岡宏二(小郡市埋蔵文化財センター)
- ③「摩文仁ハンタ原の一次埋葬を推測する」 松下孝幸(土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム)
- ④「摩文仁ハンタ原遺跡からみた沖縄の縄文文化-墓制と貝製品」 大城一成(糸満市教育委員会)
- ⑤「摩文仁ハンタ原縄文人は本土の縄文人とどこが違うか」 松下真実(土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム)

(9) 調査・研究

- ア 土井ヶ浜遺跡本報告書作成にかかる編集および出土品の整理・研究
- イ 中国（台湾）等出土古人骨の調査研究
- ウ 飛田遺跡群出土人骨の調査・鑑定
- エ 新屋敷遺跡出土人骨の調査・鑑定
- オ 二本木遺跡群出土人骨の調査・鑑定

(10) 付属施設（遺構覆屋＝土井ヶ浜ドーム）

約 80 体の人骨（レプリカ）を発掘当時の状態で復元し、土井ヶ浜弥生人たちの埋葬の特徴が一目で理解できるような展示をおこなっている。

6 烏山民俗資料館

下関市烏山民俗資料館は、平成 8 年に地域の歴史・民俗等の地域文化に関する資料及びアジア地域及び日本各地の手仕事文化に関する資料について、収集・調査研究及び展示活動を行う資料館として開館した。

平成 22 年 1 月 17 日より地域住民および観光客の交流を目的として設置された下関市川棚温泉交流センター内に移転し、新たに開館することとなった。移転後は、烏山民俗資料館の幅広い収蔵品の魅力を伝えるために、さまざまなテーマに沿った企画展・所蔵品展を開催している。



(1) 沿革

- 平成 8 年 4 月 旧烏山工芸館の民芸コレクションの寄贈を受ける。
- 平成 8 年 6 月 豊浦町烏山民俗資料館として開館する。
- 平成 17 年 2 月 下関市との合併により下関市烏山民俗資料館となる。
- 平成 20 年 8 月 下関市川棚温泉交流センター内への移転準備のため 8 月 31 日より休館。
- 平成 22 年 1 月 下関市川棚温泉交流センター内に移転。

(2) 位置

(〒759-6301) 下関市豊浦町大字川棚 5180 番地
川棚温泉交流センター内
(TEL) 083-774-3855 (FAX) 083-774-3856

(3) 構造等（施設全体）

敷地面積 4,498 m²

構 造 鉄骨構造 2階建

延床面積 1242.85 m²

うち烏山民俗資料館展示室 251.63 m²



(4) 利用案内

開館時間 午前10時～午後8時（入館は午後7時30分）

休 館 日 年末年始（12月31日～1月3日）

※展示替え等のための臨時休館あり

観 覧 料 無料（ただし、特別展開催時には別に定める）

(5) 観覧者の状況

平成17年度 開館日数 307日 観覧者数 3,793人

平成18年度 開館日数 308日 観覧者数 3,953人

平成19年度 開館日数 309日 観覧者数 2,834人

平成20年度 開館日数 130日 観覧者数 1,690人

※ 平成20年8月31日より休館、平成22年1月17日より川棚温泉交流センター内へ移転。

平成21年度 開館日数 74日 観覧者数 6,454人

平成22年度 開館日数 357日 観覧者数 28,440人

平成23年度 開館日数 346日 観覧者数 29,683人

(6) 展覧会等

1) 「端午と上巳」（カラスヤマコレクション展）

会期 平成23年2月18日～平成23年6月14日

2) 「暮らしの中の色」（カラスヤマコレクション展）

会期 平成23年6月17日～平成23年9月13日

3) 「下関の風景」（カラスヤマコレクション展）

会期 平成23年9月17日～平成24年4月20日

4) 「山頭火と川棚温泉」（パネル展）

会期 平成23年6月17日～平成23年9月14日

5) 「アルフレッド・コルトーと川棚温泉」（パネル展）

会期 平成23年9月17日～平成23年12月13日

6) 「絵馬の絵解き」（カラスヤマコレクション展）

会期 平成23年12月16日～平成24年3月13日

7) 「アルフレッド・コルトーと川棚温泉 1」（コルトー没後50年&来日60周年記念企画展）

会期 平成24年3月16日～平成24年6月20日

7 豊北歴史民俗資料館

(1) 沿革

(県指定文化財旧滝部小学校の歴史)

- 明治 8 年(1875) 8 月 滝部八幡宮境内に開誘(かいゆう)小学校を創設する。
 明治 17 年(1884) 2 月 学区改正により、大庭小学校の開誘分校として、現在地に校舎を改築する。
 明治 20 年(1888) 4 月 独立し、開誘尋常小学校となる。
 明治 28 年(1895) 8 月 高等科を併設し、滝部尋常高等小学校となる。
 大正 13 年(1924) 3 月 中山太一・豊三・喜助三兄弟の寄附により、本館・東側校舎が完成。
 昭和 22 年(1947) 5 月 新学制により、滝部小学校と改称する。
 昭和 54 年(1979) 3 月 山口県有形文化財(建造物)に指定される。
 昭和 55 年(1980) 11 月 豊北町歴史民俗資料館として、開館する。
 平成 17 年(2005) 2 月 合併に伴い、下関市立豊北歴史民俗資料館となる。
 平成 19 年(2007) 5 月 改修工事(保存修理工事)のため休館する。
 平成 23 年(2011) 3 月 改修工事(保存修理工事)が完了する。
 平成 23 年(2011) 4 月 西教室棟が、山口県有形文化財(建造物)に追加指定される。
 平成 23 年(2011) 11 月 リニューアル開館する。

(2) 位置

下関市豊北町大字滝部 3153-1

(3) 構造等

構造 木造二階建、寄棟及び切妻造棧瓦葺

敷地面積 1,970.14 m²

延床面積 1,268.05 m²

1 階 812.97 m²

E V 棟(トイレなど): 49.85 m²、収蔵庫棟: 73.09 m²、ポンプ室(別棟): 8.40 m²

既設建物(和室・倉庫・閲覧室・事務室・展示室・教室など) 681.63 m²

2 階 455.08 m²

E V 棟(倉庫など): 44.90 m²

既存建物(講堂など): 410.18 m²



(4) 利用案内

開館時間 午前 9 時～午後 5 時(入館は午後 4 時 30 分)

休館日 月曜日(祝日又は振替休日の場合は翌平日) 年末年始(12 月 29 日～1 月 3 日)

入館料 無料(ただし、特別展開催時には別に定める)

貸室 貸室使用料一覧

室名(収容人員)	使用料	
	AM9:00~PM5:00 1時間あたり	特別使用料
2階 講堂(120)	510円	8,750円
1階 和室(20)	100円	
1階 教室(20)	100円	
1階 展示室	310円	

(備考) ※特別使用料とは、全施設同時使用及び、午後5時から午後10時までの使用の場合の金額。
※営利、営業、宣伝等を目的とし、又は入場料その他これに類する料金を徴収する場合は、この表の金額の倍額となる。
※冷暖房を使用した場合は、使用状況に応じて実費を徴収する。

(5) 常設展示

1階・エントランス

・豊北ガイドマップ、滝部小学校の沿革、郷土の偉人中山太一氏などを紹介。また、豊北町の歴史民俗文化についての映像案内を実施。

(6) 収蔵品

国登録有形民俗文化財「豊北の漁撈用具」をはじめとする民俗文化関係資料。郷土資料としての古文書、行政文書など歴史文化関係資料（なお、民俗文化関係資料については旧豊北第二中学校にて保管）

(7) 入館者の状況

	開館日数	入館者数
平成23年度（11月17日開館）	112	2,128

(8) 企画展示・講演・教育・普及活動

ア 特別展

- ① 「中山太一と郷土 大正モダニズムと地域教育」：11月17日(木)～3月11日(日)
- ② 「ふるさとの女性文人 田上菊舎展－雲遊の世界－」：11月17日(木)～3月11日(日)

イ 講演会

開館記念講演会「これからの豊北と郷土遺産」波多野 宏之（駿河台大学教授）：11月20日（日）

ウ 講座

- ① 「新春すごろく・福笑い大会」（中学生以下）：1月14日(土)
- ② 「建物探検隊」（小中学生対象）：2月18日（土）
- ③ 「太翔館 ギャラリートーク」（一般対象）：3月11日（日）

エ イベント

- ① 「開館記念イベント」：11月20日（日）午前10時～午後3時
 - ・滝部腰輪踊（民俗芸能）
 - ・開館記念講演会
 - ・豊北吹奏楽団演奏
 - ・耳香あそび
 - ・菊舎顕彰俳句大会（こどもの部特別表彰）
 - ・餅まき など
- ② 夜間ライトアップ：11月19日（土）～23日（水）

8 文化財保護

(1) 下関市文化財保護審議会

下関市文化財保護審議会委員名簿

(平成 24 年 6 月 1 日現在)

担当分野	氏名	現職等
絵画	菊屋吉生	山口大学教授
史跡	清永只夫	郷土の文化財を守る会会長
建造物	三浦正幸	広島大学教授
彫刻	岩井共二	山口県立美術館主任学芸員
記念物(植物)・名勝	田邊護	植物学者
考古資料・史跡	渡辺一雄	梅光学院大学教授
古文書・歴史資料	小山良昌	財団法人毛利博物館館長
記念物(動物)	山岡郁雄	山口大学名誉教授
民俗文化財	清水満幸	萩博物館統括学芸員
記念物(地質鉱物)	西村祐二郎	山口大学名誉教授

(2) 施設

ア 日清講和記念館

所在地 下関市阿弥陀寺町 4-3

構造等 鉄筋コンクリート造・瓦葺・平屋建（一部地下）

敷地面積 458.42 m² 延床面積 190.66 m²

明治 28 年春、下関市の春帆楼を会議場として開催された日清講和会議と、下関条約と称される講和条約の歴史的意義を後世に伝えるため、昭和 12 年 6 月に開館したもので、館内は会議に使用された調度品や筆記用具などにより、当時の会議場を再現、また、両国の全権を務めた伊藤博文や李鴻章の遺墨なども展示している。なお、平成 23 年 1 月 26 日に国登録有形文化財となった。

イ 旧下関英国領事館

所在地 下関市唐戸町 4-11

構造等 本館 煉瓦造二階建・棧瓦葺（建築面積 170.6 m²）

附属屋 煉瓦造平屋建・棧瓦葺（建築面積 77.6 m²）

敷地面積 558.03 m²

この建物は、領事館として建てられたわが国現存最古の建物で、明治 39 年 8 月に上棟した。平成 11 年 5 月 13 日、重要文化財に指定。現在、保存修理工事のため、平成 21 年 1 月から当分の間、休館している。

ウ 豊田文化財資料室

所在地 下関市豊田町大字矢田 153-1

構造等 鉄筋コンクリート造（床面積 255.60 m²）

豊田地域の貴重な文化財を展示保存するとともに、地域の歴史と民俗に関する調査研究施設として平成 7 年に豊田図書館内に設置し、市民に無料公開している。

※休館日 下関市立豊田図書館に準ずる。

(3) 市内の文化財（平成 24 年 5 月 1 日現在）

ア 国指定文化財

(ア) 国宝

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
功山寺仏殿 桁行三間、梁間三間、 一重裳階附、入母屋造、檜皮葺	建造物	長府川端一丁目・功山寺	昭和 28. 11. 14
住吉神社本殿 九間社流造、正面五ヶ所千鳥破風附、檜皮葺 附 玉殿 5 基 棟札 4 枚	建造物	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 28. 11. 14

(イ) 重要文化財

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
住吉神社拝殿 桁行三間、梁間一間、 一重切妻造、妻入、檜皮葺	建造物	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 29. 9. 17
旧下関英国領事館 本館・附属屋 附 煉瓦塀 1 基 幣串 1 本	建造物	唐戸町・下関市	平成 11. 5. 13
絹本着色十二天曼荼羅図 (寺伝 安鎮曼荼羅)	絵画	南部町・国分寺	昭和 25. 8. 29
木造不動明王立像	彫刻	南部町・国分寺	昭和 25. 8. 29
木造薬師如来立像	彫刻	南部町・専念寺	昭和 25. 8. 29
刀 無銘 (伝則宗)	工芸品	長府宮の内町・忌宮神社	昭和 25. 8. 29
太 刀 銘 備州長船盛光 應永廿三年八月日	工芸品	長府宮の内町・忌宮神社	昭和 25. 8. 29
銅鐘	工芸品	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 25. 8. 29
金銅牡丹唐草透唐鞍 鞍一背、銀面二面、轡二口、雲珠二箇、 杏葉一箇、鞍二箇、障泥一双、鞆一双、 鞍褥残片一枚、革鞆残片二条	工芸品	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 31. 6. 28
紙本墨書平家物語 (長門本) 自一至廿	書跡	阿弥陀寺町・赤間神宮	昭和 25. 8. 29
紙本墨書豊浦宮法楽和歌 尊氏外三人筆	書跡	長府宮の内町・忌宮神社	昭和 25. 8. 29
住吉社法楽百首和歌短冊 (明応四年十二月) 附 三条西実隆筆序文並相良正任、杉武 明連署添状 1 卷、新撰菟玖波集作 者附 1 冊、宗祇署名短冊箱 1 合、 毛利秀元奉納蒔絵短冊箱 1 合	書跡	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 28. 11. 14
赤間神宮文書	古文書	阿弥陀寺町・赤間神宮	昭和 51. 6. 5
忌宮神社文書	古文書	長府宮の内町・忌宮神社	昭和 53. 6. 15
忌宮神社境内絵図 附 忌宮神社記録			
長門国鑄銭遺物 和同開珎錢范残欠・坩堝残欠・ 鞆口残欠・和同開珎	考古資料	長府川端一丁目・長府博物館	昭和 39. 1. 28

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
絹本著色仁王経曼荼羅図	絵画	豊田町大字江良・神上寺 (山口県立山口博物館寄託)	昭和 53. 6. 15
木造阿弥陀如来坐像	彫刻	豊浦町大字厚母郷・安養寺	昭和 4. 4. 6

(ウ) 重要有形民俗文化財

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
蓋井島「山ノ神」の森	有形民俗文化財	大字蓋井島・藤永家他	昭和 35. 10. 11

(エ) 史跡・名勝・天然記念物

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
中山忠光墓	史跡	綾羅木本町七丁目・中山神社	昭和 16. 8. 1
長門鑄銭所跡	史跡	長府安養寺三丁目・覚苑寺他	昭和 4. 12. 17
高杉晋作墓	史跡	大字吉田・東行庵	昭和 9. 5. 1
綾羅木郷遺跡	史跡	大字綾羅木字若宮他・下関市他	昭和 44. 3. 11
梶栗浜遺跡	史跡	梶栗町四丁目他・下関市他	昭和 55. 3. 14
仁馬山古墳	史跡	大字延行字神間他・下関市他	平成 3. 5. 15
長州藩下関前田台場跡	史跡	前田一丁目・中国電力(株)他	平成 22. 8. 5
満珠樹林	天然記念物	大字豊浦村字干珠・忌宮神社	大正 15. 10. 20
干珠樹林	天然記念物	大字豊浦村字満珠・忌宮神社	大正 15. 10. 20
六連島の雲母玄武岩	天然記念物	大字六連島字辻・国他	昭和 9. 1. 22
石柱溪	名勝及天然記念物	豊田町大字今出・下関市他	大正 15. 10. 20
狗留孫山	名勝	豊田町大字柰路子・修禅寺	昭和 15. 8. 30
木屋川・音信川ゲンジボタル発生地	天然記念物	音信川、木屋川流域・国土交通省、山口県	昭和 32. 10. 16
川棚のクスの森	天然記念物	豊浦町大字川棚・下関市	大正 11. 10. 12
大吼谷蝙蝠洞	天然記念物	豊浦町大字小串・山口県漁業協同組合	昭和 3. 3. 24
小串エヒメアヤメ自生南限地帯	天然記念物	豊浦町大字小串・下関市	昭和 5. 11. 19
壁島ウ渡来地	天然記念物	豊北町大字神田(壁島)・文部科学省	昭和 9. 5. 1
恩徳寺の結びイブキ	天然記念物	豊北町大字神田関領・山口県漁業協同組合	昭和 30. 10. 26
土井ヶ浜遺跡	史跡	豊北町大字神田上・下関市	昭和 37. 6. 21

イ 山口県指定文化財

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
山口銀行旧本店 付 棟札	有形文化財 (建造物)	観音崎町・山口銀行	平成 17.10.4
観察院五輪塔 付 自然石板碑	有形文化財 (建造物)	富任町八丁目・観察院	平成 23.11.24
紙本金地着色安徳天皇絵	有形文化財 (絵画)	阿弥陀寺町・赤間神宮	昭和 41.6.10
板絵着色繫馬図	有形文化財 (絵画)	一の宮住吉一丁目・住吉神社	平成 2.11.6
狩野芳崖筆板絵着色絵馬	有形文化財 (絵画)	忌宮神社・住吉神社・菅原神社 (住吉神社寄託)・東西山瀬(美術館寄託)	平成 6.5.2
絹本着色楊柳観音坐像	有形文化財 (彫刻)	長府川端一丁目・功山寺 (長府博物館寄託)	平成 7.12.19
木造地藏菩薩半跏像	有形文化財 (彫刻)	長府川端一丁目・功山寺	昭和 41.6.10
木造聖観音菩薩像	有形文化財 (彫刻)	大字有富・竹生寺	昭和 41.6.10
手鑑「筆陳」	有形文化財 (書跡)	長府川端一丁目・長府博物館	平成 23.2.8
住吉神社文書	有形文化財 (古文書)	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 52.11.11
武久家文書 付 紙本著色武久季依像	有形文化財 (古文書)	羽山町・武久家 (長府博物館寄託)	昭和 55.12.5
安尾家文書	有形文化財 (古文書)	長府川端一丁目・長府博物館	昭和 62.3.27
綾羅木郷遺跡出土品	有形文化財 (考古資料)	大字綾羅木字岡・考古博物館	昭和 51.3.16
心光寺古墳出土品	有形文化財 (考古資料)	長府川端一丁目・長府博物館	昭和 55.4.11
大内家壁書 下関市立長府博物館所蔵本	有形文化財 (歴史資料)	長府川端一丁目・長府博物館	平成 8.12.13
法林寺のソテツ	天然記念物	大字吉母・法林寺	昭和 41.6.10
長門国一の宮住吉神社社叢	天然記念物	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 41.6.10
長府正円寺の大イチョウ	天然記念物	長府中之町・正円寺	昭和 44.2.4
蓋井島のヒゼンマユミ群落	天然記念物	大字蓋井島・松本家	昭和 57.11.5
忌宮神社の数方庭行事 赤間硯	無形民俗文化財 無形文化財 (工芸技術)	長府宮の内町・忌宮神社 保持者 堀尾信夫	昭和 59.11.2 平成 14.3.26
法輪寺本堂	有形文化財 (建造物)	菊川町大字七見・七見部落	昭和 42.7.4
木造虚空蔵菩薩坐像	有形文化財 (彫刻)	菊川町大字七見・七見部落	昭和 41.6.10
鰐口 天文元年壬辰十一月二十八日	有形文化財 (工芸品)	菊川町大字檜崎・美栄神社 (長府博物館寄託)	平成元.10.24
明版一切経 付 八角輪蔵	有形文化財 (典籍)	菊川町大字吉賀・快友寺	平成 5.1.12

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
旧殿居郵便局局舎 付 棟札	有形文化財 (建造物)	豊田町大字殿居・河田家	昭和 52. 3. 29 (平成 5. 1. 12 追加)
絹本極彩色理界曼荼羅	有形文化財 (絵画)	豊田町大字江良・神上寺	昭和 41. 6. 10
絹本極彩色智界曼荼羅	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字江良・神上寺	昭和 55. 12. 5
木造薬師如来坐像	有形文化財 (工芸品)	豊田町大字八道・八鷹八幡宮 (豊田文化財資料室寄託)	昭和 55. 12. 5
線刻菩薩形坐像懸仏	有形文化財 (考古資料)	豊田町大字江良・神上寺	昭和 53. 3. 31
神上寺銅矛	有形文化財 (絵画)	豊浦町大字川棚・三恵寺	平成 5. 5. 14
紙本墨画白衣観音図	有形文化財 (彫刻)	豊浦町大字川棚・三恵寺	昭和 54. 12. 4
木造千手観音菩薩立像	有形文化財 (工芸品)	豊浦町大字吉永・吉永八幡宮	昭和 54. 12. 4
金銅薬師如来坐像懸仏	史跡	豊浦町大字川棚・下関市	昭和 50. 3. 22
中ノ浜遺跡	史跡	豊浦町大字黒井・山本家	平成 15. 4. 4
黒井一ノ瀬一里塚	天然記念物	豊浦町大字川棚・三恵寺	昭和 44. 4. 25
川棚三恵寺のモッコク	有形文化財 (建造物)	豊北町大字滝部・下関市	昭和 54. 3. 31 (平成 23. 4. 8 追加)
旧滝部小学校本館	有形文化財 (考古資料)	豊北町大字神田上・下関市	昭和 57. 4. 16
土井ヶ浜遺跡出土品	天然記念物	豊北町大字滝部・中山家	昭和 52. 11. 11
滝部のシダレザクラ	天然記念物	豊北町大字滝部・滝部八幡宮	昭和 52. 11. 11
滝部八幡宮のイチイガシ	天然記念物	豊北町大字阿川・阿川八幡宮	昭和 53. 3. 31
阿川八幡宮のイヌマキ巨樹群	無形民俗文化財	豊北町・浜出祭文化財保存会	昭和 51. 11. 24
浜出祭			

ウ 下関市指定文化財

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
功山寺山門	有形文化財 (建造物)	長府川端一丁目・功山寺	昭和 45. 3. 4
高林寺山門	有形文化財 (建造物)	赤池町・高林寺	昭和 49. 3. 25
笑山寺十三重塔	有形文化財 (建造物)	長府川端二丁目・笑山寺	昭和 50. 2. 27
長府藩侍屋敷長屋	有形文化財 (建造物)	長府侍町一丁目・下関市	昭和 51. 3. 16
菅家長屋門 付 練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町・菅家	昭和 51. 3. 16
吉岡家長屋	有形文化財 (建造物)	長府宮の内町・吉岡家	昭和 52. 2. 16
功山寺輪蔵	有形文化財 (建造物)	長府川端一丁目・功山寺	昭和 54. 3. 1
旧野々村家表門	有形文化財 (建造物)	長府侍町一丁目・下関市	昭和 54. 12. 7
妙音寺無縫塔	有形文化財 (建造物)	大字永田郷・妙音寺	昭和 55. 2. 5

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
清末内藤家表門 付 練塀及び門前石段	有形文化財 (建造物)	清末西町一丁目・内藤家	昭和 56. 2. 18
岩元家・岡村家練塀	有形文化財 (建造物)	長府惣社町・岩元家、岡村家	昭和 56. 3. 9
河村家練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町・河村家	昭和 56. 3. 9
乃木神社練塀	有形文化財 (建造物)	長府宮の内町・乃木神社	昭和 56. 3. 9
旧梶山家練塀	有形文化財 (建造物)	長府宮の内町・下関市	昭和 56. 11. 27
旧今藤家練塀	有形文化財 (建造物)	長府宮の内町・乃木神社	昭和 56. 11. 27
益本家練塀	有形文化財 (建造物)	長府宮の内町・益本家	昭和 56. 11. 27
松原家(旧の場跡)練塀	有形文化財 (建造物)	長府松原町・松原観光	昭和 57. 4. 15
大村家練塀	有形文化財 (建造物)	長府侍町二丁目・大村家	昭和 57. 4. 15
磯谷家表門及び練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町・磯谷家	昭和 58. 3. 30
引接寺三門	有形文化財 (建造物)	中之町・引接寺	昭和 58. 5. 26
佐藤家練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町・佐藤家	昭和 59. 3. 30
西尾家練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町・西尾家	昭和 59. 3. 30
阿山家練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町・阿山家	昭和 59. 3. 30
沖田家練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町・沖田家	昭和 59. 3. 30
広江家練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町・広江家	昭和 59. 3. 30
覚苑寺本堂	有形文化財 (建造物)	長府安養寺三丁目・覚苑寺	昭和 61. 5. 10
王司山田自然石板碑	有形文化財 (建造物)	大字山田・片山家	平成 3. 5. 9
六連島灯台	有形文化財 (建造物)	大字六連島・海上保安庁	平成 7. 6. 27
旧通信省下関郵便局電話課庁舎 (下関市役所第一別館)	有形文化財 (建造物)	田中町・下関市	平成 14. 2. 15
旧金ノ弦岬灯台	有形文化財 (建造物)	大字彦島金ノ弦岬(公有水面上) 下関市	平成 16. 4. 13
絹本著色仏涅槃図	有形文化財 (絵画)	長府川端一丁目・功山寺 (長府博物館寄託)	平成 9. 10. 15
木造十一面観音座像	有形文化財 (彫刻)	大字吉田地方・蓮台寺	昭和 44. 6. 13

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
西楽寺木造阿弥陀如来坐像	有形文化財 (彫刻)	彦島本村町五丁目・西楽寺	昭和 60. 12. 20
竹生寺木造十一面千手観音立像	有形文化財 (彫刻)	大字有富・竹生寺	昭和 60. 12. 20
功山寺千手観音菩薩坐像	有形文化財 (彫刻)	長府川端一丁目・功山寺	昭和 61. 11. 10
功山寺韋駄天立像	有形文化財 (彫刻)	長府川端一丁目・功山寺	昭和 61. 11. 10
功山寺二十八部衆立像	有形文化財 (彫刻)	長府川端一丁目・功山寺、長府博物館	昭和 61. 11. 10
海蔵寺木造聖観音菩薩立像	有形文化財 (彫刻)	垢田町三丁目・海蔵寺	昭和 63. 6. 15
法専寺銅造阿弥陀如来立像	有形文化財 (彫刻)	大字吉田地方・法専寺	平成元. 11. 1
銅製鰐口	有形文化財 (工芸品)	大字吉田地方・蓮台寺	昭和 44. 6. 13
太刀 銘 備州住正廣	有形文化財 (工芸品)	長府宮の内町・忌宮神社	昭和 45. 10. 26
萌葱絲威肩白胴丸 付 筋兜、大袖、頬当、喉輪、箆手、脛当	有形文化財 (工芸品)	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 46. 7. 24
銅鐘	有形文化財 (工芸品)	大字吉母・若宮神社	昭和 46. 11. 16
銅製鰐口	有形文化財 (工芸品)	大字吉母・若宮神社	昭和 46. 11. 16
銅製鰐口	有形文化財 (工芸品)	大字阿内・専念寺	昭和 47. 11. 9
打刀 銘 長州住顕国 応永四年二月吉日	有形文化財 (工芸品)	長府川端一丁目・長府博物館	昭和 48. 3. 27
金山長福禅寺開山虚菴和尚行録 景泰五年孟春 南浦如幻書	有形文化財 (書跡)	長府川端一丁目・功山寺 (長府博物館寄託)	平成 12. 11. 17
白石家文書	有形文化財 (古文書)	長府川端一丁目・白石家、長府博物館	昭和 44. 10. 1
亀屋伊藤家文書	有形文化財 (古文書)	唐戸町・伊藤家	平成 8. 3. 21
彦島杉田岩刻画	有形文化財 (考古資料)	彦島江の浦町五丁目・三菱重工業	平成 3. 5. 9
旧長府毛利家遺品	有形文化財 (歴史資料)	長府川端一丁目・毛利家 (長府博物館寄託)	昭和 52. 2. 16
亀山八幡宮「亀山能」 付 能面三面・能面筥一合	無形文化財	中之町・亀山能楽会	昭和 44. 10. 1
蓋井島「山ノ神」神事記録	有形民俗文化財	大字蓋井島・藤永家他 (長府図書館寄託)	昭和 47. 3. 25
能面・狂言面 付 忌宮神社神事能規則書 旧長府藩能舞台棧敷割図	有形民俗文化財	長府宮の内町・忌宮神社、長府図書館	昭和 47. 5. 11
安養寺宝篋印塔	有形民俗文化財	大字吉見上・安養寺	昭和 50. 2. 27
「内日五年神」の森	有形民俗文化財	大字内日上・上田家	昭和 56. 2. 18

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
能面 付 面箱	有形民俗文化財	長府宮の内町・忌宮神社	昭和 58. 12. 10
先帝祭	無形民俗文化財	阿弥陀寺町・赤間神宮奉賛会	昭和 45. 3. 4
蓋井島「山ノ神」神事	無形民俗文化財	大字蓋井島	昭和 45. 10. 26
彦島八幡宮「サイ上り」神事	無形民俗文化財	彦島迫町五丁目・彦島八幡宮	昭和 53. 10. 19
「内日五年神」神事	無形民俗文化財	大字内日上	昭和 56. 2. 18
小野一里塚	史跡	大字小野（西川家管理）	昭和 48. 3. 27
功山寺旧境内地 付 伝大内義長の墓	史跡	長府川端一丁目・功山寺、長府博物館	昭和 49. 3. 25
功山寺書院	史跡	長府川端一丁目・功山寺	昭和 54. 3. 1
宮山古墳	史跡	幡生宮の下町・生野神社	昭和 54. 8. 7
有富古墳	史跡	大字有富・専徳寺	昭和 54. 8. 7
秋根 1 号墳	史跡	秋根西町一丁目・秋根八幡宮	昭和 54. 8. 7
吉母海岸植物群落	天然記念物	大字吉母・西光寺、山口県漁協協同組合	昭和 44. 10. 1
彦島西山の化石層	天然記念物	大字彦島・山口県	昭和 46. 7. 24
紙本着色八幡大菩薩縁起 付 納箱	有形文化財 (絵画)	菊川町大字吉賀	平成 12. 6. 12
蔽島・浅間神社の梵鐘	有形文化財 (工芸品)	菊川町大字響井	平成 11. 3. 18
操り人形面一対 付 納箱	有形文化財 (工芸品)	菊川町大字田部・小河家	平成 15. 3. 14
卷子仕立 大内・毛利氏文書 軸装仕立 毛利氏文書	有形文化財 (古文書)	菊川町大字下保木	平成 12. 6. 12
上原遺跡出土品	有形文化財 (考古資料)	菊川町大字下岡枝・下関市	平成 13. 4. 25
下七見遺跡出土ガラス製勾玉の鎔范	有形文化財 (考古資料)	菊川町大字下岡枝・下関市	平成 13. 12. 20
植松 1・2・3 号古墳並びに植松古墳公園	史跡	菊川町大字吉賀・下関市、笹尾家	平成 16. 3. 12
河内神社の夫婦杉	天然記念物	菊川町大字道市・道市自治会	平成 13. 4. 25
穉光山快友寺のイヌマキ巨樹群	天然記念物	菊川町大字吉賀・快友寺	平成 13. 4. 25
若宮石造宝塔	有形文化財 (建造物)	豊田町大字中村・下関市	昭和 51. 3. 31
吉敷毛利の祖 毛利秀包夫人引地の墓	有形文化財 (建造物)	豊田町大字江良・松田家	昭和 51. 3. 31
12 代豊田種長追善供養板碑	有形文化財 (建造物)	豊田町大字殿敷	昭和 51. 3. 31
紙本着色涅槃像及八相図	有形文化財 (絵画)	豊田町大字日野・日野部落	昭和 54. 5. 1
木造阿弥陀如来立像	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字江良・神上寺	昭和 52. 10. 5
木造彫刻阿弥陀如来坐像	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字鷹子・鷹子自治会	昭和 54. 5. 1
木造薬師如来坐像	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字字内・薬師堂	昭和 55. 5. 10
木造阿弥陀如来立像	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字浮石・光明寺	昭和 55. 5. 10

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
木造阿弥陀如来立像	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字浮石・舜青寺	昭和 56. 5. 11
木造不動明王立像	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字杓路子・修禅寺	昭和 57. 4. 8
木造聖観世音菩薩立像	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字杓路子・修禅寺	昭和 57. 4. 8
木造愛染明王坐像	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字江良・神上寺	昭和 59. 4. 10
木造男神坐像3軀、木造女神坐像1軀、木造 十一面観世音菩薩坐像1軀、外仏像3軀	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字殿居・巖島神社	昭和 61. 7. 10
銅造阿弥陀如来坐像懸仏	有形文化財 (工芸品)	豊田町大字一ノ俣・日幡神社	昭和 56. 5. 11
銅造如意輪観音菩薩跪坐像懸仏	有形文化財 (工芸品)	豊田町大字一ノ俣・日幡神社	昭和 56. 5. 11
宇内薬師堂銅造鰐口	有形文化財 (工芸品)	豊田町大字宇内・宇内薬師堂	昭和 60. 4. 22
日幡神社棟札	有形文化財 (歴史資料)	豊田町大字一ノ俣・日幡神社	昭和 60. 4. 22
巖島神社棟札	有形文化財 (歴史資料)	豊田町大字殿居・巖島神社	昭和 62. 9. 25
赤崎社樂踊	無形民俗文化財	豊田町大字浮石・亀尾山神社	昭和 55. 5. 10
岩戸神樂の舞	無形民俗文化財	豊田町大字佐野・日幡神社	昭和 55. 5. 10
栄長院墓所	史跡	豊田町大字高山	昭和 59. 4. 10
台、正片麻岩	天然記念物	豊田町大字今出・渡辺家	昭和 58. 4. 18
殿敷、トロニエム岩	天然記念物	豊田町大字殿敷・福本、藤本家	昭和 58. 4. 18
狗留孫山修禅寺一本杉	天然記念物	豊田町大字杓路子・修禅寺	平成元. 1. 12
館ヶ浴の椿	天然記念物	豊田町大字殿敷・柳瀬家	平成 3. 11. 1
日幡神社のナギの木	天然記念物	豊田町大字一ノ俣・日幡神社	平成 5. 2. 26
西八幡宮のイチイガシ	天然記念物	豊田町大字矢田・西八幡宮	平成 5. 3. 2
華山のアセビ(馬酔木) 群生林	天然記念物	豊田町大字庭田・下関市	平成 13. 12. 26
吉永八幡宮本殿	有形文化財 (建造物)	豊浦町大字吉永・吉永八幡宮	平成 13. 3. 30
木造大日如来坐像	有形文化財 (彫刻)	豊浦町大字室津上・観音院	昭和 54. 12. 1
木造隨身倚像	有形文化財 (彫刻)	豊浦町大字黒井・杜屋神社	昭和 62. 3. 26
鰐口	有形文化財 (工芸品)	豊浦町大字川棚・三恵寺	昭和 54. 12. 1
鰐口	有形文化財 (工芸品)	豊浦町大字室津上・観音院	昭和 54. 12. 1
鰐口	有形文化財 (工芸品)	豊浦町大字吉永・吉永八幡宮	昭和 54. 12. 1
鰐口	有形文化財 (工芸品)	豊浦町大字川棚・妙青寺	昭和 54. 12. 1
大内義隆寄進状	有形文化財 (古文書)	豊浦町大字黒井・杜屋神社	昭和 54. 12. 1
毛利元就書状			

名 称	種別	所在の場所等	指定年月日
永富家文書	有形文化財 (古文書)	豊浦町大字川棚・永富家 (下関市教育委員会寄託)	平成 4. 2. 17
古谷道庵日乗	有形文化財 (古文書)	豊北町大字神田上・下関市	平成 4. 2. 17
青井古墳群及び大迫古墳群出土遺物	有形文化財 (考古資料)	豊浦町大字川棚	昭和 62. 3. 26
磯上遺跡出土の水晶石器	有形文化財 (考古資料)	豊浦町大字川棚・下関市	平成 4. 2. 17
山の神遺跡出土の鑄鉄製鋤先	有形文化財 (考古資料)	豊浦町大字川棚・下関市	平成 4. 2. 17
黒井大門の古墳	史跡	豊浦町大字黒井・窪田、三井田家	昭和 51. 7. 9
涌田青井の台場	史跡	豊浦町大字涌田・黒井漁業協同組合	昭和 51. 7. 9
泊ヶ鼻の台場	史跡	豊浦町大字室津下・室津漁業協同組合	昭和 51. 10. 1
室津湊遺跡	史跡	豊浦町大字室津下・室津漁業協同組合	昭和 51. 10. 1
青井古墳群	史跡	豊浦町大字涌田後地	昭和 62. 3. 26
妙青寺の庭園	名勝	豊浦町大字川棚・妙青寺	平成 13. 3. 30
川棚神社のチシャの木	天然記念物	豊浦町大字川棚・川棚神社	昭和 62. 3. 26
角島灯台	有形文化財 (建造物)	豊北町大字角島・海上保安庁	平成 17. 1. 18
住吉神社梵鐘	有形文化財 (工芸品)	豊北町大字神田・住吉神社	昭和 55. 2. 20
海翁寺の梵鐘	有形文化財 (工芸品)	豊北町大字阿川上市・海翁寺	昭和 56. 4. 22
江田家文書	有形文化財 (古文書)	豊北町大字阿川・阿川八幡宮	昭和 55. 2. 20
徳蓮寺文書	有形文化財 (古文書)	豊北町大字神田上・下関市	平成 17. 1. 26
滝部八幡宮の腰輪踊	無形民俗文化財	豊北町大字滝部	昭和 53. 6. 16
附野薬師の流灌頂	無形民俗文化財	豊北町大字神田・東山寺	昭和 55. 2. 20
阿川河内のカンコ踊り	無形民俗文化財	豊北町大字阿川河内	昭和 56. 4. 22
神田大川のみかがみ祭り	無形民俗文化財	豊北町大字神田・大川自治会	昭和 57. 4. 21
和久 1 号古墳	史跡	豊北町大字神田上・下関市	昭和 56. 4. 22
肥中台場跡	史跡	豊北町大字神田・保井家	昭和 60. 2. 18
七神社の社叢	天然記念物	豊北町大字神田・七神社	昭和 53. 12. 1
客神社の社叢	天然記念物	豊北町大字神田・大川自治会	昭和 53. 12. 1
角島のハマオモト	天然記念物	豊北町大字角島夢崎・下関市	昭和 53. 12. 1
寺畑のコジイ (小椎)	天然記念物	豊北町大字北宇賀寺畑・西島家	昭和 56. 4. 22
観涛園の俵石	天然記念物	豊北町大字神田・来見田家	昭和 60. 2. 18
平畑のスダジイ	天然記念物	豊北町大字阿川平畑・井原家	昭和 61. 4. 24

エ 登録有形文化財（建造物）・登録有形民俗文化財

名 称	種 別	所在の場所	登録年月日
下関市水道局内日第一貯水池取水塔	建造物(生活関連)	大字内日上	平成 10. 1. 16
下関市水道局内日貯水池事務所	〃(生活関連)	大字内日上	平成 10. 1. 16
下関市水道局高尾浄水場着水井	〃(生活関連)	春日町	平成 10. 1. 16
下関市水道局高尾浄水場 4 号円形濾過池	〃(生活関連)	春日町	平成 10. 1. 16
下関市水道局高尾浄水場 4 号円形濾過池付設調節井	〃(生活関連)	春日町	平成 10. 1. 16
下関市水道局高尾浄水場配水池	〃(生活関連)	春日町	平成 10. 1. 16
下関市水道局内日第二貯水池取水塔	〃(生活関連)	大字内日上	平成 10. 1. 16
下関市水道局内日第二貯水池溢水隧道入口	〃(生活関連)	大字内日上	平成 10. 1. 16
下関市水道局水道資料室(旧日和山浄水場事務所)	〃(生活関連)	長崎中央町	平成 10. 1. 16
下関市立長府博物館本館(旧長門尊攘堂)	〃(文化福祉)	長府川端一丁目	平成 11. 6. 7
下関南部町郵便局庁舎(旧赤間関郵便電信局)	〃(官公庁舎)	南部町	平成 13. 8. 28
護國寺本堂	〃(宗 教)	上田中町二丁目	平成 15. 3. 18
日本基督教団下関丸山教会(旧日本メソヂスト下関教会) 会堂	〃(宗 教)	丸山町四丁目	平成 16. 2. 17
功山寺総門	〃(宗 教)	長府川端一丁目	平成 16. 7. 23
歌野清流庵	〃(住 宅)	菊川町上岡枝郷ヶ原	平成 17. 7. 12
藤原義江記念館(旧リンガー邸)	〃(住 宅)	阿弥陀寺町	平成 18. 11. 9
中野家住宅主屋	〃(住 宅)	大字内日上	平成 18. 12. 19
中野家住宅納屋	〃(住 宅)	大字内日上	平成 18. 12. 19
中野家住宅土蔵	〃(住 宅)	大字内日上	平成 18. 12. 19
中野家住宅塀	〃(住 宅)	大字内日上	平成 18. 12. 19
中野家住宅石垣	〃(住 宅)	大字内日上	平成 18. 12. 19
めぐみ幼稚園第一園舎(旧下関バプテスト教会)	〃(宗 教)	上田中町二丁目	平成 19. 5. 15
めぐみ幼稚園第二園舎(旧宣教師住宅)	〃(宗 教)	上田中町二丁目	平成 19. 5. 15
大乘寺山門	〃(宗 教)	長府金屋町	平成 20. 4. 18
大乘寺鐘楼	〃(宗 教)	長府金屋町	平成 20. 4. 18
日清講和記念館	〃(文化福祉)	阿弥陀寺町	平成 23. 1. 26
豊北の漁撈用具	有形民俗文化財 (生産・生業)	豊北町大字神田上	平成 24. 3. 8

オ 重要美術品

名 称	所在の場所他	認定年月日
紙本墨書後陽成天皇宸翰御懐紙	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 10. 12. 23
紙本墨書靈元天皇宸翰御懐紙	一の宮住吉一丁目・住吉神社	昭和 10. 12. 23
手鑑「筆陳」	長府川端一丁目・長府博物館	昭和 18. 10. 1

カ 記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財として選択されたもの

名 称	所在の場所他	選択年月日
蓋井島「山ノ神」神事	大字蓋井島	昭和 34. 3. 28

9 埋蔵文化財調査

(1) 平成 23 年度実施の埋蔵文化財調査実績

事業区分	本庁管内		菊川総合支所管内		豊田総合支所管内		豊浦総合支所管内		豊北総合支所管内		総合計		
	民間	公共	民間	公共	民間	公共	民間	公共	民間	公共	民間	公共	総件数
分布調査	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
試掘調査	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3
確認調査	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	4
本発掘調査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
工事立会	46	13	0	0	0	0	0	1	1	0	47	14	61
立会調査	6	3	0	0	0	0	0	0	0	0	6	3	9
資料整理	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	4	5	9
報告書作成	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3
その他	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	4
総件数	64	28	0	0	0	0	0	1	1	0	65	29	94

凡例（調査の区分）

分布調査：遺跡の分布を予察するための地表面観察を含む踏査。**試掘調査**：遺跡の有無を確認するための部分的な試し掘り。

確認調査：遺跡の詳細を確認するための部分的な試し掘り。**本発掘調査**：記録・保存を目的とした発掘調査。

工事立会：土木工事中の立会による遺跡の保存を目的とした記録作業。

立会調査：土木工事の施工に合わせて実施する遺跡の有無を確認するための記録作業。

資料整理：出土遺物の洗浄、復元等の室内整理作業。

報告書作成：本発掘調査に伴う成果とりまとめ作業。

その他：上記以外の調査、作業。（自然科学調査、地質調査、構造物調査等）

(2) 平成 23 年度時点での周知の埋蔵文化財包蔵地件数

地域区分	合計	本庁管内	菊川総合支所管内	豊田総合支所管内	豊浦総合支所管内	豊北総合支所管内
周知の埋蔵文化財包蔵地件数	622	317	42	28	121	114

※平成 23 年度：田畑遺跡（下関市清末西町一丁目 1798-1 ほか 地内）を新規登録

※平成 23 年度：金子遺跡（下関市秋根上町二丁目 826-3、大字勝谷字金子 828-2 地内）を新規登録

(3) 平成 23 年度実施の愛護・普及活動

遺跡名	開催日時	参加者	内 容
海峡軽トラ市場	平成 23 年 7 月 16 日(土) 平成 23 年 8 月 20 日(土)	13 名 30 名	考古博物館発掘速報展ポスター展示 世界遺産、長府新博物館のパネル展示 長府博物館、考古博物館の図録販売、報告書販売 勾玉づくり
ちよると歩こう！ 史跡の道ウォーク	平成 23 年 10 月 16 日(日) 9:30～12:30	35 名	おいでませ！山口国体のマスコットちよると一緒に、「史跡の道」を歩き、各ポイントにおいてクイズ形式で地域の歴史を学習した。
平成 23 年度文化財教室 長府史跡ウォーク	平成 23 年 11 月 3 日(木・祝) 9:30～12:30	133 名	教育文化週間の関連行事として開催したもので、歴史豊かな長府地区の史跡をめぐって散策し、各ポイントにおいて重点的な説明を加えて、市民の文化財に対する関心と理解を深めた。

(4) 平成23年度刊行の埋蔵文化財関係印刷物

書名	体裁・部数	調査の概要
下関市埋蔵文化財年報 4	A4版 68頁 600部	平成21年度・平成22年度の埋蔵文化財調査業務内容の報告。19ヶ所の調査地点について調査概要を掲載した。
和久1号古墳	A4版 50頁 300部	市指定史跡「和久1号古墳」の報告書。平成22年度に確認調査、及び発掘調査を実施し、平成23年度に史跡整備を行った記録を掲載した。

(5) 平成23年度実施の主な埋蔵文化財発掘調査成果概要

遺跡名	調査対象地	調査期間	調査原因	調査の概要
末光遺跡近接地 試掘調査	下関市 清末西町 一丁目	平成23年4月～ 平成23年6月	宅地造成	対象地は、宅地造成が計画されたが、周知の埋蔵文化財包蔵地「末光遺跡」に近接しており、地下遺構の分布が予想された。開発前の情報収集を目的として試掘調査を実施し、中世～近世の遺構、遺物を確認した。調査後は、「田畑遺跡」として新規に遺跡として登録した。
秋根遺跡 確認調査	下関市 秋根南町 二丁目	平成23年7月～ 平成23年8月	施設建設	調査対象地は、下関市役所勝山支所・公民館駐車場内に位置し、当該地に勝山地区拠点施設（仮称）整備事業が計画されたため、地下遺構の分布状況確認を目的に試掘溝を4カ所設定し、確認調査を実施した。調査の結果、中世を中心とする柱穴や溝を検出した。
綾羅木郷台地遺跡 確認調査	下関市 大字綾羅木 字木船	平成23年7月～ 平成23年8月	建物建設	調査対象地は、国指定史跡綾羅木郷遺跡に近接し、綾羅木郷台地遺跡の範囲内になり、建物建設が計画されたため、地下遺構の分布状況確認を目的に確認調査を実施した。
下有富遺跡 確認調査	下関市 大字有富 字植松	平成23年7月～ 平成23年11月	宅地造成	調査対象地は、集合住宅建設が計画され、事前に地下遺構の分布状況を確認するための確認調査を実施し、試掘溝を11カ所設定し調査した結果、調査区東側に開析された谷状の斜面に古代～中世までの包含層が厚く堆積し、中世を中心とする遺構を多数検出した。
延行条里遺跡近接地 試掘調査	下関市 秋根上町 三丁目	平成23年11月～ 平成23年12月	交通安全施設等 整備	市道勝山秋根6号線の建設に伴う試掘調査を実施。調査対象地は、延行条里遺跡の東側に近接しており、現道を挟んだ西側では過去の発掘調査から縄文時代から中世の集落跡が存在しており、それらの集落の広がりを確認することを目的に試掘調査を実施した。調査から中世～近世の水田跡を検出した。
延行条里遺跡 確認調査	下関市 秋根上町 二丁目	平成24年1月～ 平成24年2月	建物建設	調査対象地は、集合住宅建設が計画されたため、事前に地下遺構の分布状況確認を目的に確認調査を実施し、中世の柱穴等を検出した。
延行条里遺跡近接地・ 坂磯遺跡近接地 試掘調査	下関市 秋根上町 一丁目 二丁目	平成24年1月～ 平成24年2月	道路改良	調査対象地は、市道勝谷・形山線の建設が計画されたため、埋蔵文化財の有無を確認することを目的に試掘調査を実施した。柱穴、溝等中世の遺構を検出し、調査後「金子遺跡」として新規に遺跡登録を行った。

その他資料

1 教育委員会

(1) 機構及び事務分掌

(平成 24 年 4 月 1 日現在)



(2) 職員配置

(単位：人)

		平成 23 年度	平成 24 年度	内 訳						
				事 務	技 術	養 護 師	校 務 技 士	調 理 員	指 導 主 事	教 員
事務局の職員		389	385	109	6	0	44	108	19	99
事務局		107	108	83	6	0	0	0	19	0
内 訳	教育部（教育長を含む）	4	4	4						
	教育政策課	8	8	8						
	学校教育課	20	19	7					12	
	学校支援課	12	12	7	5					
	学校安全課	9	12	8					4	
	生涯学習課	11	11	9	1				1	
	文化財保護課	10	11	11						
	図書館政策課	7	5	5						
	菊川教育支所	7	7	6					1	
	豊田教育支所	5	5	5						
	豊浦教育支所	8	8	7					1	
豊北教育支所	6	6	6							
学校		243	241	5	0	0	44	93	0	99
内 訳	幼稚園	49	48							48
	小学校	107	102				27	75		
	中学校	35	34				16	18		
	高等学校	52	57	5			1			51
学校以外の教育機関		39	36	21	0	0	0	15	0	0
内 訳	南部調理場	1	1	1						
	中部調理場	17	16	1				15		
	豊田調理場	4	1	1						
	豊浦調理場	1	1	1						
	黒井調理場	0	0							
	長府博物館	3	3	3						
	考古博物館	3	3	3						
	長府図書館	0	0							
	彦島図書館	0	0							
	豊田図書館	0	0							
	豊田ホテルの里ミュージアム	1	1	1						
	美術館	6	6	6						
土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム	3	4	4							

各年度4月1日現在。

(3) 教育費予算

(単位：千円、%)

款	項	目	平成 24 年度			平成 23 年度	
			当初予算額	構成比	対前年比	当初予算額	構成比
教育費			10,345,527	100.0	88.8	11,650,023	100
		教育総務費	941,187	9.1	98.3	957,145	8.2
		教育委員会費	6,638	0.1	99.0	6,705	0.1
		事務局費	934,549	9.0	105.0	890,440	7.6
		教育センター建設費	0	0	皆減	60,000	0.5
		小学校費	1,795,407	17.4	91.6	1,959,584	16.8
		学校管理費	1,276,367	12.3	99.8	1,278,438	11.0
		教育振興費	330,901	3.2	76.7	431,691	3.7
		学校建設費	188,139	1.8	75.4	249,455	2.1
		中学校費	872,697	8.4	78.1	1,118,002	9.6
		学校管理費	498,819	4.8	95.0	524,968	4.5
		教育振興費	312,155	3.0	106.6	292,769	2.5
		寄宿舎費	587	0.0	7.2	8,138	0.1
		学校建設費	61,136	0.6	20.9	292,127	2.5
		高等学校費	1,098,047	10.6	131.1	837,282	7.2
		高等学校総務費	503,793	4.9	96.7	520,922	4.5
		高等学校管理費	566,002	5.5	196.8	287,548	2.5
		教育振興費	28,252	0.3	98.1	28,812	0.2
		幼稚園費	698,953	6.8	98.3	711,418	6.1
		幼稚園費	698,953	6.8	98.3	711,418	6.1
		社会教育費	2,385,054	23.1	107.7	2,213,701	19.0
		社会教育総務費	608,481	5.9	92.8	655,836	5.6
		青少年対策費	42,905	0.4	93.3	46,002	0.4
		文化財保護費	308,012	3.0	93.9	328,081	2.8
		公民館費	166,514	1.6	99.0	168,236	1.4
		図書館費	129,087	1.3	106.6	121,133	1.0
		青年の家費	7,728	0.1	97.3	7,945	0.1
		博物館費	67,814	0.7	122.1	55,549	0.5
		美術館費	137,688	1.3	95.1	144,795	1.2
		考古博物館費	54,239	0.5	104.5	51,885	0.4
		民俗資料館費	9,536	0.1	77.6	12,296	0.1
		人類学ミュージアム費	62,111	0.6	63.7	97,585	0.8
		ほたるの里ミュージアム費	21,081	0.2	101.6	20,745	0.2
		生涯学習センター費	17,390	0.2	105.3	16,514	0.1
		ふれあい会館費	22,531	0.2	98.5	22,869	0.2
		公民館建設費	350,000	3.4	411.8	85,000	0.7
		社会教育複合施設費	379,937	3.7	100.2	379,230	3.3
		保健体育費	2,381,075	23.0	103.7	2,297,252	19.7
		保健体育総務費	1,021,707	9.9	101.9	1,002,727	8.6
		体育振興費	98,439	1.0	157.2	62,604	0.5
		体育施設費	607,731	5.9	96.9	627,094	5.4
		学校給食共同調理場費	653,198	6.3	108.0	604,827	5.2
		大学費	173,107	1.7	11.1	1,555,639	13.4
一般会計			119,210,000	100.0	95.4	124,990,000	100.0
教育費			10,345,527	8.7	88.9	11,650,023	9.3

(注) 四捨五入の関係で、構成比が合計の数字と一致しない場合がある。

2 教育年譜

明治	22年	1889年	4月	市制施行、赤間関市誕生
	32	1899	1	赤間関幼稚園（現市立第一幼）開園
	35	1902	6	下関市と改称、赤間関商業学校を市立下関商業学校と改称
	38	1905	5	市立下関高等女学校開校（現下関南高、昭和3年県移管）
	39	1906	8	英国領事館（現旧下関英国領事館）上棟
	42	1909	4	名池小学校開校、市立第二幼稚園開園
			8	豊浦（長府）図書館開館
			10	市立第三幼稚園開園
	43	1910	4	市立下関実業補修学校開校（現下関中央工高）
大正	2	1913	-	梶栗浜遺跡から多紐細文鏡と細形銅剣を発掘
	3	1914	6	梅光女学院開校
	4	1915	4	桜山小学校開校
	9	1920	4	市立下関中学校開校（現下関西高）
	11	1922	3	市立第四幼稚園開園
	15	1926	7	下関商業学校、現在地へ移転
昭和	3	1928	9	向山小学校開校
	8	1933	10	桂 弥一、長門尊攘堂創建（現長府博物館）
	10	1935	4	安岡町役場（現安岡考古資料室）新築
	12	1937	6	日清講和談判記念館（現日清講和記念館）開設
	15	1940	7	市立下関図書館開館
	20	1945	6	空襲罹災、桜山・菁莪・生野・蓋井国民学校、第一・第四幼稚園、下関女子商業学校、梅光女学院、阿部高等技芸女学院、下関盲啞学校
			8	太平洋戦争終結、名池国民学校全焼
	21	1946	5	農林省水産講習所下関分所開設（現水産大学校）
	22	1947	4	新学制、新制中学校発足、第一中学校（現日新中）、第二中学校（現文洋中）、彦島中学校、長府中学校、東部中学校、安岡中学校、吉見中学校、王喜中学校、吉田中学校、内日中学校、北部中学校
	23	1948	4	第三中学校（現名陵中）開校、小月幼稚園開園
				新制高等学校発足、下関高等学校（現下関西高）、下関女子高等学校（現下関南高）、豊浦高等学校、長府女子高等学校（現長府高）、下関工業高等学校、下関実業高等学校（現下関中央工高）、下関商業高等学校、梅光女学院高等学校、早鞆高等学校、河野学園高等学校（現下関女子短期大学附属高等学校）
			7	第1回下関美術展開催
	24	1949	4	北部中学校分離、川中中学校と勝山中学校となる
			6	新制大学発足、山口大学農学部開設
			10	下関球場完成
	25	1950	4	西山小学校開校
			11	市民館（現文化会館）、公民館（現中央公民館）完成
	27	1952	6	下関図書館彦島分館開館
			11	市教育委員会発足、委員長 浅尾逸司
	28	1953	11	国宝指定（功山寺仏殿・住吉神社本殿）
	30	1955	4	神田小学校・玄洋中学校開校
	31	1956	2	市史編修委員会発足
			4	下関商業短期大学開学、角倉小学校開校
	33	1958	7	下関陸上競技場完成
			8	第11回全国高等学校陸上競技対抗選手権（インターハイ）開催

昭和	33年	1958年	12月	吉見公民館開館
	34	1959	4	向洋中学校開校
			10	日独交歓陸上競技大会開催
	35	1960	4	市営庭球場設置
			10	小月公民館開館
	36	1961	5	下関商業高校と鹿児島商業高校が姉妹校となる
			6	市民学級講座開講
	37	1962	4	下関市立大学開学、市立（現在県立）下関第一高等学校開校
	38	1963	4	第35回選抜高校野球大会で下関商業高校優勝
			8	第45回全国高校野球選手権大会で下関商業高校準優勝
			9	下関市体育館開設
			10	第18回山口国体秋季大会開催
			12	長府公民館開館
	39	1964	6	下関電子工業高等学校開校（現下関国際高校）
	40	1965	4	江浦幼稚園開園
			7	弥生遺跡綾羅木郷台地の発掘調査開始、川中公民館開館（現川中公民館分館）
			10	安岡公民館開館
	41	1966	4	山の田小学校、木屋川中学校（王喜・吉田両中の統廃合）開校
			8	第1回日韓親善関釜両市高校生交歓事業発足
	42	1967	9	長府図書館全面改築
	43	1968	8	全日本高校ハンドボール選手権大会で下関中央工業高校優勝 （以後44年、51年、52年優勝）
	44	1969	3	綾羅木郷遺跡緊急史跡指定
			4	山の田中学校、川中西小学校開校、生野・清末幼稚園開園
				下関市文化会館開館
			6	市指定文化財第1号の指定（蓮台寺木造十一面観音坐像）
			10	下関図書館移転改築完成
	45	1970	5	下関考古館開館、王司公民館開館
	46	1971	4	向山幼稚園開園、彦島公民館開館
			8	第1回関釜親善陸上競技大会開催、移動図書館業務開始
	47	1972	4	南部学校給食共同調理場完成、清末・内日公民館開館
	47	1972	6	下関市武道館設置
	48	1973	3	市立青年の家完成
			4	川中西幼稚園開園、王喜・勝山公民館開館
	49	1974	1	彦島中学校火災
			3	全国子ども音楽コンクールで玄洋中学校全国1位（以後53年1位）
			4	桜山・第五幼稚園開園
	49	1974	7	長府運動場完成、北部公民館開館
			10	桜山小学校六連分校廃校、彦島武道館開館
	50	1975	12	毎日音楽コンクールで安岡小学校全国1位
	51	1976	3	小月武道館完成
			7	市民プール完成
			10	下関市・韓国釜山直轄市姉妹都市盟約締結
	51	1976	11	吉田公民館開館
	52	1977	1	全国合奏コンクールで下関西高校全国1位
			3	吉見武道館設置

昭和	52年	1977年	4月	彦島運動場設置
			5	下関市民会館完成
			7	吉見公民館移転改築
53	1978	3	長府武道館設置	
		4	川中幼稚園開園、吉母公民館開館 教育委員会が庁舎第一別館（旧逓信省下関電信局電話課庁舎）に移転	
54	1979	4	長府小学校開校、西部公民館開館	
		8	第9回全国中学校バスケットボール選抜大会で彦島中学校優勝	
55	1980	10	下関市・中国山東省青島市友好都市締結	
		4	玄洋・吉見中学校移転改築、長府博物館市移管（財団法人より）	
		10	下関・青島市不定期航路就航（日中友好の船「ユートピア号」）	
57	1982	12	川中武道館開館	
		4	向井・垢田小学校開校、西山・垢田幼稚園開園、下関市弓道場開設	
		9	蓋井小学校水泳プール完成（市内全小学校に設置完了）	
58	1983	4	下関市長府体育館開館	
		6	玄洋公民館開館	
		11	下関市立美術館開館	
59	1984	4	下関商業高校校舎全面改築完了	
		6	長州砲が120年ぶりにフランスから里帰り（博物館展示）	
		10	下関商業高校創立100周年記念	
		11	川中西小学校と中国山東省青島市上清路小学校が友好校締結 日新中学校と中国山東省青島市第17中学校が友好校締結 下関商業高校と中国山東省青島市第一職業高級中学校が友好校締結	
60	1985	4	垢田中学校開校	
		5	北運動公園に下関第二球場開設	
		10	中国青島市教育考察団来関	
		11	下関市青少年健全育成市民会議発足	
		11	一の宮小学校開校	
61	1986	8	全国高校総体開催（バドミントン・ウエイトリフティング・弓道）	
		10	下関商業高校と韓国釜山直轄市釜山商業高等学校（現 開成高等学校）が姉妹校調印	
		10	下関相撲場開設	
62	1987	8	下関相撲場開設	
		8	豊浦幼稚園舎全面改築完了	
63	1988	7	北運動公園に新下関球場開設	
		11	内日中学校水泳プール完成（市内全中学校に設置完了）	
平成	元	1989	4	下関市制施行100周年記念、彦島体育館開館、森の家下関オープン
		1989	8	下関市彦島庭球場開設
2	1990	12	“あるかぼ〜と下関”起工	
		1	下関市立大学と韓国釜山直轄市東義大学が姉妹校調印	
		4	熊野小学校開校	
		4	長成中学校開校	
		4	下関市立大学学術センター完成	
		4	中部学校給食共同調理場完成	
		7	彦島図書館開館	
3	1991	3	教員委員会が庁舎第一別館から教員委員会棟（旧水道局庁舎）に移転	
		4	下関アーチェリー場開設	
		4	下関市垢田体育館開設	
		4	仁馬山古墳が国指定史跡となる	
		5		

平成 3 年	1991 年	7 月	第 1 回下関市中学校海外派遣研修（韓国）
		9	台風 17、19 号により学校諸施設に多数の被災を受ける
4	1992	10	下関図書館コンピュータ化に着手
		3	史跡綾羅木郷遺跡の西地区を古墳の森として整備 向洋町スポーツセンターテニスコート全天候型に改修完了
		6	川中公民館移転改築
5	1993	9	学校週 5 日制スタート
		8	第 41 回日本海洋少年団全国大会開催 （常陸宮殿下、同妃殿下来関）
6	1994	10	吉見体育館開設
		3	下関商業高校図書館改築
7	1995	4	下関市立下関・長府・彦島各図書館コンピューター処理開始
			北運動公園庭球場設置
8	1996	1	生涯学習推進本部設置
		5	下関市立考古博物館開館 （三笠宮殿下・同妃殿下来関）
9	1997	10	一の宮児童クラブ（別棟教室）開設
10	1998	4	下関市体育館リニューアルオープン
		5	長府東公民館開館
		8	「下関市生涯学習まちづくり推進基本構想」策定
		10	熊野児童クラブ（別棟教室）開設
11	1999	1	下関市の水道施設 9 件が登録有形文化財となる
		4	下関市民会館リニューアルオープン
		10	財団法人下関市文化振興財団発足
12	2001	5	下関陸上競技場リニューアルオープン
		5	旧下関英国領事館が重要文化財に指定
13	2001	6	下関市立長府博物館本館（旧長門尊攘堂）が登録有形文化財となる
		3	勝山児童クラブ（別棟教室）改築
14	2002	5	小月公民館リニューアルオープン
		12	「下関市生涯学習まちづくり推進プラン」策定
		4	児童・ふれあいクラブが保健福祉部こども課に移管
		4	火の山ユースホステルが産業経済部観光施設課に移管
15	2003		下関市立しものせき水族館「海響館」オープン
		8	「唐戸市場」リニューアルオープン
		8	下関南部町郵便局庁舎（旧赤間関郵便電信局）が、登録有形文化財となる
16	2004	10	移動図書館車「ともしび号」にかわり、新車「ブックル」で運行開始
		4	社会教育課同和教育係の事務を人権啓発課に移管 青少年課の係を廃止
			第 54 回国際捕鯨委員会（IWC）年次会合開催
17	2005	3	護國寺本堂が、登録有形文化財となる
		4	北九州市との図書館広域利用開始
		10	第 18 回世界宇宙飛行士会議・コミュニティデー in 下関開催
18	2006	11	下関市フットサル場完成
		2	日本基督教団下関丸山教会（旧日本メソヂスト下関教会）会堂が、登録有形文化財となる
19	2007	6	文化課文化振興係の事務（市民会館及び文化会館の管理を含む）を市民部市民文化課に移管

平成	16年	2004年	6月	文化課の係を廃止し、文化課を文化財保護課に改める
			7	功山寺総門が登録有形文化財となる
17	2005		2	下関市と豊浦郡4町が合併し、新しい下関市が誕生する
				菊川、豊田、豊浦、豊北の各教育支所を設置する
			4	豊浦中学校と宇賀中学校を統合し、夢が丘中学校を開校
			7	歌野清流庵が登録有形文化財となる
			10	山口銀行旧本店が県指定文化財となる 図書館のコンピュータシステム統合
18	2006		4	小野ふれあいセンター開館 豊北第一中学校・豊北第二中学校・豊北第三中学校・角島中学校を統合し、豊北中学校を開校
			8	旧下関英国領事館建設100周年
			9	下関球場スコアボード電光掲示板供用開始
			11	藤原義江記念館（旧リングア邸）が登録有形文化財となる
			12	中野家住宅主屋・中野家住宅納屋・中野家住宅土蔵・中野家住宅塀・中野家住宅石垣が登録有形文化財となる
			19	2007
20	2008		10	第28回国際・全日本マスターズ陸上競技選手権山口（下関）大会開催
			3	「下関市子どもの読書活動推進計画」策定
21	2009		4	教育委員会機構改革 総務課を教育政策課と学校支援課へ分割 学校教育課を学校教育課と学校安全課に分割 指導課を廃止し学校教育課内に教育研修室を設置 社会教育課と青少年課を生涯学習課として統合 教育支所の課を廃止 大乘寺山門・大乘寺鐘樓が登録有形文化財となる
			1	前田砲台跡を含む九州・山口の近代化産業遺産群が世界遺産暫定一覧表に記載される
			4	幼保一体化施設「西市こども園」、「豊北こども園」開園
			5	彦島公民館リニューアルオープン
			11	下関図書館閉館
			22	2010
3	下関市生涯学習プラザ開館 下関市立中央図書館開館			
4	川中中学校が伊倉新町の新校舎に移転			
23	2011		6	下関市立東行記念館開館
			2	教育委員会が教育委員会棟から上田中町庁舎（旧下関図書館）に移転
			4	教育委員会機構改革 教育部を設置 体育課の事務（学校体育を除く）を観光交流部スポーツ振興課に移管し、体育課を廃止 長府博物館、東行記念館を文化財保護課に移管
			4	鳥山民俗資料館及び豊北歴史民俗資料館を人類学ミュージアムに移管 学校安全課内に生徒指導推進室を設置
24	2012		11	豊北歴史民俗資料館リニューアルオープン
			3	豊北の漁撈用具が国登録有形民俗文化財となる。
			4	豊田西中学校と豊田東中学校を統合し、豊田中学校を開校

教 育 要 覧

平成 24 年度

発行：下 関 市 教 育 委 員 会

〒750-0009

山口県下関市上田中町一丁目 16-3

編集：下関市教育委員会 教育部 教育政策課

T E L 0 8 3 - 2 3 1 - 1 5 6 0